



奄美諸島方言と南九州方言における
疑似標準語成立過程の対比的研究

(研究課題番号：17520301)

平成17年度～平成18年度科学研究費補助金 (基盤研究(c))

研究成果報告書



平成19年(2007年)3月

研究代表者 町 博 光

(広島大学大学院教育学研究科教授)

目 次

I	研究の概要	-----	1
II	研究論文	-----	3
III	文字化資料	-----	1 5
III-1	鹿児島県大島郡与論町朝戸（町担当	-----	1 5
III-2	鹿児島県大島郡徳之島町亀津・天城町浅間（崎村担当	-----	7 3
III-3	鹿児島県鹿児島市喜入町中名（崎村担当	-----	9 8
III-4	鹿児島県肝属郡垂水市麓（町担当	-----	1 0 5

I 研究の概要

1 研究種目 基盤研究 (C)

2 研究課題 奄美諸島方言と南九州方言における疑似標準語成立過程の対比的研究

3 研究課題番号 17520301

4 研究組織

研究代表者 町 博光 (広島大学大学院教育学研究科教授) 日本語学

研究総括、奄美与論島方言・沖永良部島方言・古仁屋方言の調査研究、鹿児島県方言の調査研究

研究分担者 崎村弘文 (久留米大学文学部教授) 言語学・方言学

奄美德之島町方言・天城町方言の調査分析、鹿児島県方言の調査研究

有元光彦 (山口大学教育学部助教授) 言語学・方言学

奄美笠利町方言・名瀬市方言の調査分析、熊本県・宮崎県の調査研究

5 補助金額

(金額単位：円)

	直接経費	間接経費	合計
平成17年度	1,600,000	0	1,000,000
平成18年度	900,000	0	800,000
総計	2,500,000	0	1,800,000

6 研究の目的と結果

琉球諸島方言の区画上、北琉球方言とも称される奄美諸島方言は、奄美大島本島をはじめとして南端の与論島まで約25万人の話者を有する方言である。最近の全国共通語化の流れで、奄美諸島方言も、現在崩壊途上の危機的状况にある。それゆえ、研究が急がれ、方言を記録しようとする動きが活発になっている。

そのような流れを承けて、科学研究費補助金を受領し、平成13年度から同16年度にかけて「バイリンガルとしてみた奄美諸島方言の位相論的研究」を実施することができた。その成果は『バイリンガルとしてみた奄美諸島方言の位相論的研究』(2005.3)として公にした。本研究は、伝統的方言(旧来言われている方言)の記録保存ということだけでなく、現在の奄美諸島方言の状況があるがままに記録し分析していくことに研究の主眼をおいた。奄美諸島では、世代間によって、伝統的方言と普通語(奄美諸島でおこなわれる疑似標準語)の二重言語生活がおこなわれている。このような言語状況にある奄美諸島域の言語生活をバイリンガルとしてとらえ、その使用実態を明らかにしていこうとしたものである。

奄美諸島での調査地点(島ごと)の方言受容の意識が多様であることが研究前の想

定と異なっていた。奄美諸島での疑似標準語の成立過程の研究を行う際には、奄美諸島を一括していたが、島ごとの事情は複雑であり、ひとくくりにはできないことを痛感させられた。島ごとの比較が考察の課題として残っている。

この研究を発展継承させようとしたのが本研究である。方言差の著しい奄美諸島方言と南九州方言とでは、その疑似標準語の成立過程には大きな相違があるのではないかと考えたのである。

南九州域方言では、鹿児島市喜入町中名と肝属郡垂水市麓の世代間変容の調査を行うことができた。調査方法等は、これまでの調査と同一である。場面設定をおこない、それぞれロールプレイをしていただいた。

70代50代との間で、伝統的方言の崩壊が著しく、30代ではその地域に特有の疑似標準語（からいも普通語）が成立している。からいも普通語がすでに地域の生活語として存在している。しかも70代以上の老年層は、自分の子にはからいも普通語で話し、孫にはからいも普通語よりもより東京共通語語にちかい体系のからいも普通語で話している。南九州でも、確実に3世代分化が起こっていると言える。大隅半島の垂水市と薩摩半島の喜入方言との比較が興味深い。

方言差の著しい奄美諸島方言の方が、共通語化の進展がはやいと予測していたが、南九州方言においても各世代間の言語変容には著しいものがある。30代50代での、いわゆるからいも普通語は、すでに定着し、それが方言だとの意識も薄い。奄美諸島方言と南九州方言との疑似標準語化の過程には似通った変容モデルが構築されそうである。

本書の構成は目次に示したとおりであり、文字化資料が中心である。話者となつてくださったかたがたにあつく御礼申し上げる。

徳之島亀津方言の校訂については、徳之島天城町浅間の岡村隆博氏のご協力を得た。本書にはまた、調査研究の成果として、「奄美諸島方言の世代間変容―場面設定の対話資料による―」（『社会言語科学』第7巻第1号 pp.75-83）を掲げる。本論文によって、研究の目的および具体的な方法や成果を読みとっていただければさいわいである。

5年間にわたって奄美の各島を訪ねることができ、方言の残存状況（または衰退状況）を実際に確かめることができたのはなによりの幸せであった。また、奄美の視点から南九州方言を観察することができたのもたいへん有益でたのしい作業であった。

場面を設定してロールプレイをしていただくという無理なお願いにもかかわらず、方言の対話を実際に期待以上におこなってくださった話者の方々にあつく御礼申し上げます。また、話者の紹介やさまざまの問い合わせなど、こころよく応対してくださった関係各位にあらためて御礼申し上げます。

共通語化の流れはおしとどめることはできない。各地の方言は変化しその元の姿を永久にとどめることはできない。私どもの研究が、変化していく奄美諸島方言ならびに南九州方言の現実態を正確に少しでも記録にとどめることができれば望外の喜びである。

II 研究論文

奄美諸島方言の世代間変容

—— 場面設定の対話資料による ——

奄美諸島では、急速な勢いで共通語化が進み、伝統的な方言が消失する寸前である。本論文は、奄美諸島の与論島方言をとりあげ、対話資料により、世代間の方言変容の実態をしめし、どのような言語要素からどういった変化がおこりつつあるのかを分析したものである。以下のことを明らかにし得た。

1. 70代から50代そして30代と音声事象を中心に著しい共通語化が進展している。共通語語彙は、70代では伝統的語形が用いられるが、50代以下では伝統的方言の音韻体系にあわせてとりいれられ、世代間の方言差を形成している。

2. 共通語化が進展しているものの、30代でも、方言使用に抵抗感がなく、方言は生活語として機能している。

3. 10代で、ほぼ完全に共通語化が進み、方言はすでに消失している。彼らの話す共通語は、奄美普通語と呼べる特徴を持っている。

キーワード：奄美諸島方言，世代差，変容，奄美普通語

The Language Transformation of Amami Islands Dialect

Hiromitsu Machi (Hiroshima University)

Traditional dialects in Amami Islands are being rapidly replaced by the Standard Japanese. This research investigates Yoron Island dialect and analyzes generational differences in the language transformation. The following points are to be presented:

1. A tendency toward the standardization of Amami language is more apparent in the younger generation.
2. Yoron people in their thirties speak the Yoron Island dialect as everyday language.
3. The teenagers has lost the traditional dialect and uses Amami common language which is a mixture of the Standard Japanese and the dialect.

Key Words: Amami Islands, Dialect, differences, Amami common Language

1 奄美諸島方言の現状

奄美諸島では、現在、すさまじい勢いで在来の方言が衰退しつつある。戦前から戦後にかけての方言撲滅運動の顕著な成果として、現在の奄美諸島で、いわゆる全国共通語（以下、共通語）が理解できず話せない人を見つけ出すことはまず不可能である。理解し話せることができればいいというレベルにおいては、完全な共通語化が成し遂げられたのである。いっぽう、共通語化の進展にともなって、在来の伝統的な方言（以下、方言）は、確実に衰退し変容をせまられている。いまや、まさに滅亡の危機に瀕している状況である。

現在でも、在来の奄美方言と共通語とで、お互いの意志の疎通をはかることは困難である。それほど方言差は大きい。

共通語化の進展にともなって、祖父母・父母・孫子同居の三世代家族では、同一家庭内での言語の三世代分化が起こる。すなわち、方言を主として使用する祖父母世代、共通語を主として使用する孫子世代、方言と共通語を相手によって使い分ける父母世代が同一家族内に同居することとなる。

2 本稿の目的・方法

このような奄美諸島方言の現状に注目して、2002年度以来、奄美諸島方言の位相論的な言語生活調査をおこなっている。¹⁾以下には、奄美諸島の最南端の与論島方言を対象に、バイリンガルとしてみた奄美諸島方言の言語生活の実態を明らかにしていきたい。対象となる与論島は、人口7000余人(2002年現在)、一島で一町の島である。鹿児島県の最南端に位置し、沖縄本島北端まで約28kmである。方言的には奄美沖繩方言に区分され、沖縄本島方言との似通いがつよい。島の方言はさらに3区分されるが会話に支障をきたすものではない。ほとんどの住民が、本土(多くは東京、大阪)に働きに出た経験があり、共通語の話せない人はいない。

2.1 調査の内容

言語生活の全的な把握をめざして、方言会話を収録することとした。自然談話のみでは、世代間の比較が困難と予想されるため、ある程度の同一内容の比較を可能とするために場面設定の会話をおこなってもらうことにした。基本的に、文化庁の「緊急方言調査」の要項を参照している。会話は10の大場面(21の小場面)に分かれる。²⁾若年層には、依頼や勧誘場面などを中学生用に変更している。

調査日時 2003年3月26日～同29日

調査者 町博光(与論島出身、15歳まで与論島で生育)・西村浩子(愛媛県松山市出身)

話者 それぞれの年代で、親しい友人同士という条件で話者を依頼した。70代男性2女性1、50代男性2女性2、30代男性2女性1、10代男性2女性1となった。全員が与論島の朝戸集落の出身である。

2.2 先行研究

世代差に注目したまとまった研究としては、国立国語研究所(1978)があげられる。³⁾琉球方言の新しい方言(新沖繩口)については、本永(1984)高江洲(1994)などがある。永田(1996)は、琉球方言を対象としたこの種の調査としてまとまったものである。

以上のように、世代間の言語変容の解明を目的にした調査研究も確実に積み重ねられているが、4世代にわたり、場面を限定した会話形式で、奄美各島での比較を試みた研究はまだおこなわれていない。

3 与論島方言会話の実際

世代ごとの会話が実際にどのようにおこなわれているかを文字化資料でしめし、その特徴についてみていきたい。「II 依頼(1物を借りる)」をとりあげる。「依頼」場面をとりあげるのは、「物を借りる」という明確な目的をもった会話行動であり、定型化した表現が各世代から得られやすいと判断したからである。話者を識別するために、70mYのよう

に記す。70代男性で話者の頭文字をとったものである。?はグロッタルストップをしめす。文アクセントは省略する。

3. 1 70代の会話

70mK ?aʃiʃi hadi putʃaru ?atunati kittu ja:nu?uikati あれあれ、台風の吹いた後なので、あれ、家
nubuti totanma:gi: ?uttʃikribadu najui.to: 根の上に登ってトタンを取り付けなければな
paʃigo Fa:tʃikurirjo:..?utudzabi. らない。ああ、梯子を貸してくれ。兄弟。

70mY ?ida?ida de:ru.?ama ?ijungatanu unu Fubinai どうぞどうぞ。あそこ西側のその隅にあるか
tattʃui?e:kutu ?uma ?idzi tuti mutʃi?wa:rjo:.. らそこに行ってもって行ってください。

70mK ?ai to: gambo: gaʃukutu jutta:ʃa tʃikko:tikaradu ああそんならそうするから丁寧に使ってか
mutʃikjun do: ?utudzabi. らもってくるよ。兄弟。

70mY ?ai.jojoi tʃikko:ti najun do:. ああ、ゆっくり使っていていいよ。

台風のことを hadi (風) と言っている。係り助詞 du (ぞ) の結びが, najui (i 終止形) と najun (n 終止形) の終止形で結んでいる。梯子が paʃigo と P 音化している。

3. 2 50代の会話

50mO to: tandi paʃi: Fa:tʃi mi:ba.tandi.?ama totan ええどうか、梯子をかしてください。どうか。
tattʃikribadu najutʃo:..Fune:danu hadiʃi あそこのトタンを立てつけねばならないんだよ。

itʃa:ma puipagigama ʃitʃui?e:ʃiga. このあいだの台風で吹きはがされかかっている

?amakuta:ma tandi paʃi Fa:tʃikurirjo:.. のだが。しばらくどうか梯子を貸してください。

50mM ?ase paʃa: ?ida:naige:ra ?amanaganai ?ajutaʃiga. ああ梯子はどこにだったかあそこらにあつ
?ura tume:ti mutʃi pai. たが。おまえ探してもって行ってくれ。

50mO to: gaʃumbo: tandi.?uma ja:nu ?ussu:kara tuti ああ、そうならああ家の後ろから持っていっ
?idzi tʃikko:tikjun do:tʃikken do:tandi. て使うよ。使うよ、どうか。

50mM ?ida: ?ida:de:ru. tandi tandi. mutʃi ?idzi どうぞどうぞ。どうぞどうぞ。持って行って使
tʃikko:tikuriri. ってくれ。

梯子を paʃi:と言っている。台風を hadi と呼んでいる。台風を hadi と呼ぶのは70代と50代である。係助詞 du も強調の用法として終止形でうけている。「なる」の i 終止形 najui + 文末助詞「よ」相当の tʃo:)

3. 3 30代の会話

30mY ?a: Fune:danu taiFu:ʃi ja:nu tudijo: tjo:. ああ、この間の台風で家が飛んでね。ああ、それ
?ai: ?uridum mata ʃonʃi na: ?itʃa ʃiribo: をまたほんとにもうどうすればいいのかわからな
najunge:ra wakaradzʃi?e:ʃiga ʃi:nu ne:dana いけれど。木がなくて、梯子がなくて。おまえ
ʃidzi.paʃi:nu ne:danaʃidzi ?ura tu:ra: のところはないのかね。
nennui tjo:.

30mS ?a: ?a:ijo:..wa:tʃagaʃin tudʃi?e:ʃiga kino: ああ、あれ、私の家も飛んだんだが、昨日、ど
jattukattu no:tʃi da:do:ka.?unu paʃi: うにかこうにか直したんだ。その梯子なら(あそ
?e:rabo:(A ?ama) ?ussu:nai ?aikutu. こ)後ろにあるから。

30mY ?e: ?ama tuti najummi:..?e: ?e:..?upi ga:ma ええ、あそこのをとっていいか。え、え、
waititaba:ri tandi. 少しだけ分けてください。どうか。

30mS mudusanban najun.dondon tʃikko:ti?wa:ri. 戻さなくてもいい。どんどん使ってください
?uriga kawai ?uriga kawai:sa: dzumbiʃi い。そのかわりそのかわりのものは準備し

?wa:ɾja:.

ておいてくださいよ。

30代ではまだ方言が自在に話せる。梯子を paʃʃi:と呼んでいる。敬語の taba:ri や?wa:ri も使いこなせている。ただし、台風の話は共通語形の taiFu:と呼び、共通語化している。

3. 4 10代の会話

10mM masaaki.

政明。

10mI nani:.

なに。

10mM taiFu:de janega kowaretakara ʃu:rinotame:ni
haʃʃigo kaʃʃite.

台風で屋根が壊れたから修理のために梯子
を貸して。

10mI i:jo.

いいよ。

10mM dokoni aru no.

どこにあるの。

10mI sokono so:kononakae haitteru.

その倉庫の中に入っている。

10mM dʒa: tottekara tsukau jo.

じゃあ、取って使うね。

10mI a: i: jo.taisetsuni tsukatte ne.

ああ、いいよ。大切に使ってね。

10mM un.kowaʃiwa ʃinaikara daidʒo:budato omo:.
baibai.

うん。壊しはしないから大丈夫だと思う。
ばいばい。

10mI baibai.

ばいばい。

10代の会話は共通語でおこなわれており、方言は出現しない。かれらは方言をほとんど理解しないし話せない。この会話を収録する際にも緊張はなく、普段の調子であった。

taiFu: (台風) haʃʃigo (梯子) ʃu:ri (修理) といった単語も共通語である。ただし、tottekara (取ってから) のような、接続詞「て」に「から」を複合させた tekara の西日本方言的な用法がみられる。baibai は、「じゃあね」にあたる軽い挨拶として他の会話場面でもよく用いられている。また、他の奄美諸島の若年層の会話でもよく聞くことができる。

共通語的な会話ではあるが、全体的に文章翻訳体とでも呼べるような言いまわしである。たとえば、10mM の発言の、「台風で屋根が壊れたから修理のために～」の「～で～から～ために」などは、主述が整えられた文章体を読んでいるのを聞いているようである。同級生の親しい者どうしの会話では、より短文で、文末助詞が挿入された文が話されると考えられる。同じく 10mM の発言の「どこにあるの」や 10mI の発言の「その倉庫の中に入っている」なども説明的である。「どこ？」や「倉庫の中(だよ)」などの言い方とくらべると硬い印象を受ける。

3. 5 まとめ

同世代同士の会話では、70代 50代 30代が方言での会話である。特徴的なのは、30代でまったく不自由なく方言が使われていることである。共通語化が進行していて、中年世代以降は方言が話せなくなっているということが予想されていたが、30代で日常的に方言が使用されているのである。⁴⁾ しかも、新沖繩口のようなより共通語的な中間言語でなく、伝統的な方言が用いられている。方言の衰退が30代で食い止められているかのような印象を持つ。ただし、この30代の様相が、奄美諸島全体において今後とも続くとは考えられない。

30代は、学校教育では、もはや方言矯正を強制されることはなかったという。方言を話すことに劣等感をもたなかったという。方言が話せる祖父母世代と父母世代に囲まれ、しかも学校教育を中心とした共通語にも囲まれ、共通語と方言の自由な二重生活が可能と

なったのだろう。50代以上の無理矢理共通語教育を受けた暗さは30代には存在しない。

10代の会話では、一転してまったくの共通語的な会話である。しかも、彼らは、方言を使うかとの質問に対して、「方言はわからない」と答える。20年後に彼らが現在の30代のような伝統的方言を獲得するとは思えない。ただし、彼らの話す共通語が、文章語を翻訳したような文体であることには注意を払っておく必要がある。

4. 方言の世代差

以下には、場面設定の会話資料から、方言の要素に注目して世代間の推移をみていく。とりあげる方言事象は、あくまで会話資料の中からということに限定する。例文の最後に話者を記号でしめす。また、使用された会話場面も注記する（あいさつ場面は特立するので注記しない）。例文の使用頻度は、それぞれの世代においてはすべて普通の会話である。共通語訳の他に、方言の例文の理解を助けるために、適宜<>の中に逐語訳を付す。

4. 1 あいさつ表現

あいさつ表現から見ていこう。

4. 1. 1 道でのあいさつ（朝）

70代の「I あいさつ」の「5道でのあいさつ（朝）」の、

1 wugamja:biran. (70mY)

< 拝みましょう。 >

おはようございます。

は50代以下には聞かれない古いあいさつである。「3辞去」の、

2 gaʃumbo: wuitʃimiti ʔwa:rjo:. (70mK)

< それならば 気を付けて おはれよ >

じゃあ、きをつけて行ってらっしゃい。

の wuitʃimiti（気を付けて）の言いかたも、50代以下には聞かれない。

50代では、「5道でのあいさつ（朝）」は、

3 hampe:sa ʔida:tiga tjo:. (50mO)

< かく早さ どこにか てよ >

こんなにはやくどこに行くのか。

であり、wogamu（拝む）の言いかたは聞かれない。辞去は、

4 gaʃumbo ki:tʃikiti ikjo:. (50mM)

< それならば 気を付けて 行け よ >

じゃあ、きをつけて行けよ。

であり、wuitʃimiti は聞かれず、共通語的な ki:tʃikiti（気を付けて）にかわっている。

30代では、

5 ʔijai ʔijai nugatjo: gampe:sana:kara nu:ʃitʃi ʔentʃiga tjo:. (30mY)

< おい おい 何かよ かく早さから なにして いらっしゃる てよ >

まあまあなんですか、こんなに早くからなにをしていらっしゃるのですか。

のように、相手の「朝のはやいこと」に注目したあいさつとなっている。辞去は、

6 gambo: mata ʔwa:rjo:. (30fi)

< それならば また おはれよ >

じゃあ、またいらしてくださいよ。
で、「またの機会」を願う言いかたとなっている。

10代は、

7 o:i o:ta doko iku no. (10mM)

おおい、大田、どこ行くの。

で「相手の行き先」を問う言いかたである。辞去は、

8 mata iʃfo ʃukudai ʃijo: ne.baibai. (10mM)

またいっしょに宿題しようね。ばいばい。

で、「またの機会」を願う言いかたである。

発想法の面から、あいさつ表現を整理してみると、表1のようになる。

「朝のあいさつ」では70代と50代の間に差が認められ、「辞去」では、70代50代が「気をつけて」の発想であり、30代10代が「また会おう」との発想になっている。

	朝のあいさつ	辞去のあいさつ
70代	(相手を) 拝む	(相手に) 気を付けて
50代	朝の早いことをたたえ どこに行くかを問う	(相手に) 気を付けて
30代	朝の早いことをたたえ どこに行くかを問う	またの機会を待つ
10代	どこに行くかを問う	またの機会を待つ

表1 あいさつ表現の発想

4. 1. 2 感謝のあいさつ

感謝のあいさつでも、「道でのあいさつ」と同様の傾向が指摘できる。70代では、伝統的方言形の to:tuganaʃi が聞かれ、50代では伝統的方言形の to:tu do:, ʔarigato: do: の両形が聞かれる。⁶⁾ 30代10代では共通語形の ʔarigato: のみが聞かれる。

4. 1. 3 応答の表現

応答の表現でも、年代ごとの顕著な違いがみられる。70代では ʔo: do:ka (はい、どうも) のように、応答詞の ʔo: が用いられている。50代と30代では hai do:ka (はい、どうも) のように hai が用いられ、10代になると共通語形の un wakatta (うん、わかった) となる。

共通語化の観点からみると、方言を話している70代と50代・30代の間にも断層がみられる。それに完全な共通語世代の10代を加えて三世代分化が観察されるのである。

	70代	50代	30代	10代
P	○	○	○	×
ʔ	○	○	○	×
ʃ	○	△	×	×
kwa	○	△	×	×
F音化	△	△	△	×
h音化	×	×	△	○
o音	×	×	○	○

- はその事象がみられるもの
 ×はその事象がみられないもの
 △はその事象が混在しているもの

表2 音声事象の世代差

4. 2 音声

各世代ごとの特徴的な音声事象を抜き出しておく。

70代

h音のP音化やグロッタルストップʔが残っている。⁶⁾ kwa音も聞かれる。摩擦音のʃ音もよく聞かれる。また、u>i, o>uの音変化もよく観察される。u>i, o>uの音変化は、共通語形の音の一部を変えることにより方言的色彩の強い語詞を作っている。

- /P/ paʃʃi:(梯子) pagi(足<脛)
 /ʔ/ ʔun(海) ʔiikjun(行く)
 /kwa/ kwanke:(関係)
 kwa:(子)
 /ʃ/ ʃentei(剪定) ʃinse:(先生) ʃeito(生徒)
 /u/ > i hatʃimaga(初孫)
 /o/ > u gurukuman(5・6万) kundu(今度)

50代

特徴的なことが2点指摘できる。一つは、P音とF音とが併存していることである。二つは、同様にS音とʃ音の両音が観察される。伝統的な方言音声と共通語的な音声とが過渡期にある状況をしめしていると考えられる。

- /P/ paʃʃi:(梯子) pukipagi(吹きはがれる)
 jukaputu(良いこと)
 /F/ Fugjun(漕ぐ) jukaFuta:(良いことは)
 /ʔ/ ʔimu(犬) ʔumaga(孫)
 /kwa/ kwa:(子)
 /ʃ/ do:kju:fei(同級生) naʃe(名瀬) ʃenʃe:(先生)
 /s/ sense:(先生) seito(生徒)
 /o/ > u nantuka(なんとか) ukagisaman(おかげさまで)

30代

30代でもP音とF音が併存している。ʔ, kwa, ʃも残っている。r音の脱落が認められる。u母音がo母音に変化すると、かなり共通語的な印象を受ける。たとえば *jasuono wubanka* (ヤスオ<人名>のおばさん) ʔakibinno kaiʃu: (空き瓶の回収) などは共通語的な言い方である。

- /P/ pattai (畑) gujo:po:(回覧板) jukaputa:(良いことは)
- /F/ Furusato (古里, 地名) Fa:tʃi (貸して)
- /ʔ/ ʔinkan (印鑑) ʔinu (犬)
- /kwa/ kibaraʃikwa: (働き過ぎ)
- /ʃ/ miʃe (店)
- /r/ 脱落 ʔataime:(当たり前) kanna:ɕi (必ず) wakainikusa(わかりにくさ)
- /o/> u ʃigutu(仕事) tʃimui (つもり)

10代

10代の音声事象については、共通語的な発音であり、特徴的なことは指摘できない。

以上の結果をまとめると、表2のようになる。年代差をかなりはっきりと示している。とくに30代で音声の共通語化が顕著にみられることが指摘できる。

4. 3 語詞

各年代の語彙を、伝統的方言に特有のものと、共通語と同形または共通語に対応形の認

められる共通語的な性格のものに分けてとりあげていくこととする。そのことによって、年代による語彙の共通語化の状況が把握されよう。

70代 50代以下と比較して、70代の方言に特有と考えられるものは以下のようである。

wiʃimiti (気を付けて) hadi (台風) tajui (ついで) jagaku (公民館<夜学) gujo:po:
: (回覧板<御用報) ʔe:dʃirasai (やさしい) ʃinen (はまる)

50代になると、wiʃimiti はki:tʃikiti (気を付けて) jagakuは ko:minkan (公民館) となっている。共通語に対応形の認められるものには、

mimai (見舞い) hatʃimaga (初孫) taiʔin (退院) ʃentei (剪定) massugu (まっすぐ) miɕi:
(右) piɕʃai (左) sugu (すぐ) hariai (張り合い) kambjo: (看病) daidʃina (大事な)
などがある。方言に対応形のない漢語と副詞の多いのが注目される。

50代 70代とくらべて、方言に特有のものが少ない。感嘆詞や代名詞・文末助詞などには方言が用いられる。

ʔasse (あら) ja: (もう) to: (さあ) ʔaijo: (あれ) minginupitʃu (なんとまあ) gaʃʃuru
(そうする) Furi (これ) ʔuri (それ) tjo: (よ) tibo (てば) ga:para ʃun (迷惑をかける)
いっぽう、共通語に対応形の認められるものには、

ɕitotsu (ひとつ<副詞>) mata (また) so:dan (相談) dekirudake (できるだけ) nantoka
(なんとか) miɕi (右) sugu (すぐ) tanto: (担当) ko:minkan (公民館) meiwaku (迷惑)
kekkonʃiki (結婚式) taikaku (体格) teinen (停年) hora (ほら) saikin (最近) genki (元気)
など多くのものをあげることができる。70代と同様、漢語の導入と副詞の共通語化が目

立つ。

30代 伝統的方言に特有の語としては、ʔatadaman（急に）の一語がある。共通語に対応形の認められるものに、

tamanja: (たまには) saiko: (最高) jukkuri (ゆっくり) rjo:jo: (療養) massugu (まっすぐ) ko:dza (口座) ʔotsuri (お釣り) suidzokukan (水族館)

などがある。対応形のない漢語と副詞の多いことが目を引く。

30代の語彙で注目されることは、共通語形の一部を伝統的方言の音韻体系に合わせた新語形が多くみられることである。

< o が u に > tubikakati (飛びかかって) kondonu (今度の) tʃottu (ちょっと) jurukubatʃi (喜ばして)

< e が i に > ginmi (げんに)

< r の脱落 > ʃikka_i (しっかり) waka_inikusa (わかりにくさ)

方言の基本的な文法体系と音韻体系を保ちながら、積極的に共通語形を取り入れている30代の語彙状況が浮き彫りにされる。伝統的な方言の音韻体系を基盤として、共通語語彙を方言の音韻体系にあわせ、方言と共通語の中間語形として自在に取り入れている。30代での、伝統的方言と共通語使用の自在さがこのような形になって出てきたものであろう。そこに、伝統的方言と共通語のはざままで生きる、奄美諸島方言域の30代の方言使用の特質が存在するといえよう。

5. 奄美普通語の成立

10代の共通語的な表現の中に、方言的な表現の混じったいわゆる新沖繩口のような表現が観察される。そのいくつかの例をとりあげよう。

① 体現化表現

9 joroniwa itsu kaette kuru wake. (10ml, 出産祝い)

与論にはいつ帰ってくるの。

10 asatteniwa tabun kaettekuru hazu. (10fO, 出産祝い)

あさってにはたぶん帰ってくるだろう。

などの例にみられるように、名詞形の wake (訳) を文末助詞「の」に相当するものとして、また hazu (筈) を推量の意で用いている。これらは沖繩大和口にも認められるものである。

② 文末助詞

11 imakara tʃabana, ni iku tʃo:. (10ml, 依頼)

いまから茶花<地名>に行くよ。

12 kekko: kawai: tʃo:. (10fO, 結婚祝い)

けっこうかわいいよ。

文末助詞 tʃo: を方言と意識せずによく用いている。

③ 「行く」と「来る」

13 dʒa: kondo ʃenko: age, ni kuru wa. (10fl, 不祝儀)

じゃあ今度線香をあげに行くわ。

「線香をあげに行く」というところを「来る」と言っている。⁷⁾

④「から」

14 d3a: kaette karadao jasumetekara aʃita tʃanto kite ne. (10mI, 願望・許可)

じゃあ、帰って身体を休ませて、明日ちゃんと来てね。

15 ʃi:di: kowaʃitakara kattekara kaesu ne. (10mM, おわび)

CDを壊したから買って返すね。

jasumetekara と kattekara の「から」はともに共通語では不要である。

奄美諸島で話されるいわゆる「方言混じりの共通語」を、名瀬市では「トン普通語」(トンは薩摩芋のこと。鹿児島市などでいう「からいも普通語」に対応する)と呼んでいる。⁸⁾「薩摩芋」の方言名をとり入れたこの呼称に、50代以上は卑下した感情を持っていた。しかし、方言矯正や共通語教育の無理強いを受けたなかった30代にとっては、方言か共通語の二者択一ではなくて、方言も共通語もどちらでも選択できる世代である。そこにはすでに、方言撲滅が唱えられた時代の方言につきまとう暗さは存在しない。この流れを受けた現在の10代は、彼らの話す共通語に方言的な要素があることさえ感じていない。tʃo:のような方言的な文末助詞も積極的に受け入れている。「方言は好きか」との問いにも「好き」と応じる。新しい奄美普通語が誕生している。

6. 奄美方言の将来

本稿で指摘し得たことは以下のとおりである。

① 共通語化の観点からみれば、年代が下がるにしたがって、確実に共通語的な要素が増えている。ただし、三世代分化というよりも、伝統的方言と共通語の両方を話せる30代以上とそれ以下の世代の二世代分化になっている。

② 30代では、共通語化の進展をくいとめるかのような勢いで、日常語としての方言使用がおこなわれている。

③ 30代の話す方言には、多くの共通語語彙を伝統的方言の音韻体系にあわせて中間方言形としてとりこんでいる。

④ 10代では、伝統的方言の使用はまったく認められない。ただしその共通語は、文章語翻訳体といった直訳体である。

⑤ 10代では、奄美新方言がすでに確立している。

方言消失の危機的状況にある奄美諸島方言にあって、各島各方言ごとにその衰退状況は異なっている。最近の方言保存運動の成果とは考えにくいだが、30代では方言を話すことに抵抗感をもっていない。ただ、抵抗感がないということで、これから30代以下で方言が復活するとも断言できない。伝統的方言の最後の砦が30代ということであろう。

10代では完全な共通語化がおこなわれている。10代が生活語として伝統的な方言「島ことば」をこれから身につけていくことは予想できない。

奄美諸島方言では、方言と共通語の両方が話せるバイリンガルとしての共通語化から、共通語しか話せないモノリンガルとしての第2の共通語化がすでにはじまっている。

注

- 1) 平成14年～16年科学研究費補助金(基盤研究(B)(1))課題番号14310195(代表町 博光)「バイリンガルとしてみた奄美諸島方言の位相論的研究」による。

2) 「場面の概要一覧」をしめす.

I あいさつ 1 見送り (釣りに行く夫を見送る) 2 迎え (釣りから帰った夫を迎える) 3 訪問 (近所の家を訪問) 4 辞去 (夕食をご馳走になり帰る) 5 道でのあいさつ (朝, 昼, 夜, 夕) 6 祝儀 (本家の長男の結婚を祝う) 7 不祝儀 (隣人の妻の死を悔やむ) 8 出産祝い (兄に初孫の誕生を祝う) 9 病氣見舞い (入院している友人を見舞う)

II 依頼 1 物を借りる (隣家から梯子を借りる) 2 依頼 (街に行く隣人に買い物を頼む) 3 無心 (親友に借金を頼む)

III 指示・助言 1 指示・助言 (剪定の仕事について指示・助言をする) 2 道案内 (隣町の者に道を教える)

IV 陳情 (町長や議員に道の排水工事を頼む)

V 談判 (犬の放し飼いをやめるように求める)

VI 勧誘 (電話で, 町内のバス旅行に誘う)

VII 願望・許可 (実家に帰りたいとする申し出を許す)

VIII おわび (借りた皿を割ったことを詫げる)

IX 買い物 (靴屋で孫のズック靴を買う)

X うわさ話 (同級生の娘の結婚話)

3) 国立国語研究所 (1978 ~) 『方言談話資料』(1) は, 全国 47 都道府県での方言会話の録音・文字化資料である. このうち 19 の府県については, 昭和 51 年度に「老年層の男性と若年層の男性との対話, もしくは, 両者を含む 3 人の話者の会話」を収録している. (同書「まえがき」 pp. 7 による)

松田・糸井・日高一郎 1994 『方言生活 30 年の変容』も老年層と青年層の談話資料を収録している.

4) 30 代の言語状況について, 奄美諸島の中でも徳之島・沖永良部島でも事情は同じであった. 奄美大島ではほとんど共通語であった. 島ごとの共通語化の進行度については別に報告する予定である.

5) to:tugana ji (ありがとう) は, 「尊しがなし」からと考えられている. 「がなし」は尊称の接尾辞. to:tu の省略形でよく用いられる.

6) グロツタルストップ? は与論島方言で, まだ ?ja (呼びかけ詞) と ja: (家) のように音韻的区別を保っている.

7) 町 2003 参照

8) 共通語と伝統的方言の中間方言形を, 鹿児島市では「からいも普通語」と呼んでいる. これに倣って, 奄美大島では「トン普通語」(トンは薩摩芋の名瀬方言), 喜界島では「ハヌス普通語」(ハヌスは薩摩芋の喜界島方言) と呼んでいる.

参考文献

- 国立国語研究所 1978 方言談話資料 (1) (国立国語研究所資料集 10) 秀英出版
高江洲頼子 1994 ウチナーヤマトウグチーその音声, 文法, 語彙について一 沖繩言語研究センター研究報告書 3 那覇の方言 沖繩言語研究センター
町博光 2003 「おまえの家に来る」の表現 表現研究, 78, 25-32.

- 町博光 1997 中間方言の形成—琉球方言の現状と新沖縄口の展開— 小林・篠崎・大西
（編）方言の現在 明治書院 Pp.100-113.
- 松田正義・糸井寛一・日高貢一郎 1994 方言生活 30 年の変容 桜楓社
- 本永守靖 1984 南島方言と国語教育 飯豊・日野・佐藤（編）講座方言学 10 沖縄・奄
美の方言 国書刊行会 Pp.363-386.
- 本永守靖 1994 琉球圏生活語の研究 春秋社
- 永田高志 1996 琉球で生まれた共通語 おうふう

Ⅲ 文字化資料

Ⅲ—1 鹿児島県大島郡与論町朝戸

調査地の概況：奄美諸島の最南端に位置する与論島は、人口 7000 余人（2002 年現在）、一島で一町の島である。行政的には鹿児島県に属し、沖縄本島北端まで約 28 k m である。方言的には奄美沖縄方言に区分され、沖縄本島方言との似通いがつよい。島の方言はさらに 3 区分されるが会話に支障をきたすものではない。ほとんどの住民が、本土（多くは東京、大阪）に働きに出た経験があり、共通語の話せない人はいない。

調査方法：調査は、言語生活の全的な把握をめざして、方言会話を収録することとしている。自然談話のみでは、世代間の比較が困難と予想されるため、ある程度の同一内容の比較を可能とする目的で、場面設定の会話をおこなってもらったことにした。基本的に、文化庁の「緊急方言調査」の要項を参照している。会話は 10 の大場面（21 の小場面）に分かれる。若年層には、依頼や勧誘場面などを中学生用に変更している。

調査日時 2003 年 3 月 26 日～同 29 日

調査者 町博光（与論島出身、15 歳まで与論島で生育）・西村浩子（愛媛県松山市出身）

話者 それぞれの年代で、親しい友人同士という条件で話者を依頼した。70 代男性 2 女性 1、50 代男性 2 女性 2、30 代男性 2 女性 1、10 代男性 2 女性 1 となった。全員が与論島の朝戸集落の出身である。

70 代の会話

A：川内陽吉 C：吉田昭久
B：川内千代子

I あいさつ

1 見送り

A ?ijai nugatjo: ɕu:ja hampe:sa gasagasafi?e:sa: nugatjo:.

ねえ、何よ、今日は、こんなに早くからがさがさしてらっしゃるのは。

B ?a ɕu:ja ?wa:tʃikin jutaʃai ʃtotukin jutaʃai tʃo:do mata me:baru?unkati jukafutukinaidʒi me:baru ?idʒi ?iju: kwa:tʃikuntʃi tjo:.

あ、きょうは、天気もいいからちょうどまた前浜の海に潮時もいいから前浜に行つて魚を釣りに行こうとしているんだよ。

A ?je: jukate: gambo: dikatʃi?wa:rjo:.

ああ、よかった。そんならでかしてきてね。

2 迎え

B jukate: ?upja: dikasarju:ti: tjo:.

よかった。少しは釣れたの。

A ?iju:ja ?upusa kwa:sarju:tan do:mitfimi: ?ei. hassa munu kwa:tfikitfan.

魚はたくさん釣れたよ。見てみてよ。こんなにたくさん釣ってきた。

B ?a: gafukutu ?ei.dikatf i ?wa:tfakutu juFui mata ?uppu:sa wa:tfi ?agirafun do:.

ああ、そうだね。でかしていらしたからまた晩ご飯にたくさん汁にしてあげますよ。

3 訪問

C ?a: sa:bitan.

ああ、こんにちは。

B ?ida ?wa:tfi taba:ri.

いらっしやいませ。

C kumitfo: ?e:figa jakubakaranu kairan mutfikitfan do:mitfi ?wa:rjo:.

組長だけど役場からの回覧をもってきたよ。見ておいてください。

B ?arigato:gozaimasu. ?aijo: to:tuganasi mata mitfikara joihoi mo:fun do:.

ありがとうございます。まあ、ありがとう。また見てからゆっくり回しますよ。

C ?a: ?arigato:gafi mo:tfi ?wa:rjo:.

ああ、ありがとう。そのように回してくださいよ。

4 辞去

C to:tu do:juFuigadi taba:raditi nja: Funukkja: nja: mudiran. to:tu do:.

ありがとうよ。夕ご飯までごちそうになってもう戻ろうと思う。ありがとうよ。

A nugatibo ganpe:gafikara njama d ikanja mandiduwuru munu juna:gatu nja:pi: munugattaiifikara
?wa:ritjo:ganpe:gadja: ?wanna.

なに、こんなにはやく。そうしてまだ時間は、たくさんあるのに。夜通しもっと話してから帰ってくださいよ。こんなにはやくはいらっしゃるな。

B ?a: ganja sfrarannu.nja: ?ikidu najuru.

ああ、そうはできない。もう帰らないと。

A gafunbo: jutta:fa witfimiti ?wa:rjo:.

それならほんとに気をつけて帰ってください。

5 道でのあいさつ

(朝)

C wugamja:biran.

おはようございます。

A ?ure:ja mata hampe:sa ?ida:ti ?entfiga tjo:.

あなたはまたこんなにはやくどこにおいでですか。

C ?asse: wuginu hasagi ?ukuriti wugi hasaginnja ?ikjuntfi tjo:.

ああ、黍の刈り出しが遅れているので黍の刈り出しに行っているところだ。

A wanun wugi hasagi ?ukuriti ?uri pe:ku hasagibadu najufiga çu:ja hasagipattiribadu najui.

私も黍の刈り出しが遅れて、それをはやく刈り出さねばならないが今日中には刈り出しを終わらねばならない。

C to: manne: ?ei.wattai.to: kibai kjo:so: ja:.

ああ、同じだ。二人。さあ、働き競争だね。

A to: gan do:.

ああ、そうだね。

(夕)

C ?asse: nja: ?agumafanu mudjuntfi do: de:ba: du:jin ma:dšin mudiran.

ありゃあ、もうだるくて戻っているぞ。さあ、あなたもいっしょに戻ろう。

A wanun nja: mudurantfi mu:tuntfi tjo:.

私ももう戻ろうと思っているんだよ。

C to: wattai junu mui ?ei.wattai junu mui ?ei do:.

ああ、二人とも、同じ思いだ。二人同じ思いだよ。

6 祝儀

C jukate: ?ujamutfigwa:nu tudši tarumittfu:ru munu.joi fu:ru banja hatarjo:.

よかった。長男が嫁さんをもらうって。お祝いする時は知らせてね。

A ?ukagisaman n: tarumarigisattfo: joi fu:ru banja mata ?a: mu:ru nige: firibadu najukutu ?e: tandi

nige: firibadu joi firarju:kutu kibatti joi fitfi kurirjo: joi fitfi taba:rjo: joi fitfikuriri tandi.

おかげさまで結婚できそうだよ。お祝いの時はまたぜんぶお願いしないとできないからきばって祝ってくれ。祝いしてください。祝いして。どうぞ。

C matfikanti fa:bjun do:to: jukate: ?e:guta: tja: mui fa:janu.

待ちかねてしますよ。ああよかった。祝い事はいつも待ち遠しくて。

7 不祝儀

C ?asse: fu:du kitfimitfaru.nuga muijinka:rannu jadinaga wutan tfin sannufiga gaši kamingadi nataru

muna: ?a: tjun tfoi ?jittfa:.

ありゃあ、今日しか来れなかった。思いもよらず、病気だったとは知らなかったが、なんと神になったとは。ああ残念だねえ。

A kadšipiki ?eitfi mu:takuta: hantagi ?ukuriti. muru gujakke: naribadu najui tande:.

風邪引きだと思っていたらこんなになってしまつて。ご厄介にならねばならないよ。

C ?a: ?itfa firarjunga tjo:nja: kaminataru ?uija mata nja: kaminu ?itfi ?intfi tšura wuganfiribadu najun

do: ?utudšabi.

ああ、どうしようもないよ。もう神になった以上は、またもう神の一員として拝まねばならないよ。弟。

8 出産祝い

B jukate: ja: jaka.hatfi ?umaganu ?umariti tšu:ru munu.

よかったね、兄さん。初孫ができたそうで。

C ?a: ?ukagin wanne furu munum haŋfi haŋfi ?umaga wugamarjui do: ?a: to:tu do: mu:ru ?ure:ta: jakke:
 ああ、おかげで私のような者もこうして初孫を拝むことができるよ。ああ、ありが
 natidu puda:sarju:kutu kwa:nu tŋimuiŋi ma:dŋin puda:tŋi kurirjo:.
 とうよ。全部あなたがたのやっかいになって育てることができるから、子どものつ
 もりでいっしょに育ててくださいよ。

9 病気見舞い

B ?asse: sju:du panashin kit aru sju:du mimai?jin ku:rarjui do:gasshuru munumat ige: shit arumunui. ?a:
 ありゃあ、今日になって話を聞いたぞ。今日になって、見舞いも来られるよ。そん
 gaŋiga ?inutŋikatja: kwanke: ŋirankutu najun do:.
 な失敗をしたものだ。ああ、だけど命に別状はなかったからよかったね。

A ?a: minginu nusariwassarū muna: ?itŋaŋuru matŋige: ŋu:rutŋa:ne:njamanjamŋitŋi haŋfi pagi ?iŋikitŋi
 ああ、人間の運が悪いついていうのは、どんな間違いもするものだ。こんな足を切っ
 mu:ru gujakke naribadu nattŋibo ?akihisawuzja.
 てしまって。もうご厄介にならなきゃあいけなくなってしまって。昭久叔父よ。

B munumatŋige:tŋin ?ajuru Futude:kutu. ?inutŋikatja: kwanke:nenkutu kittu Fune:Fune: ?e: ŋigunitŋa:
 もの間違いというものは あることだから、命には関係ないから 堪え 堪えて
 gamanŋi haŋfi kibatti waziro:ti no:ti?wa:rjo:.
 ええ 四・五日は 我慢して こうして がんばって 治してくださいよ。

A ?a: to:tuganaŋi tandi.nja: no:tŋikitŋidu mata guri:hagamarju:kutu.
 ああ、ありがとうございます。

B ?a: guri:hagamju:ŋikutu ?ida Fumakara tai?in ŋu:ru Futudu ?itŋiban do:.
 ああ、お願いするから（たのむから）早くここから退院するのがいちばんだよ。

II 依頼

1 物を借りる

C ?aŋiŋi hadi putŋaru atunati kittu ja:nu ?uikati nubuti totanma:gi: ?uttŋikiribadu najui.to: paŋigo
 ありゃりゃ 風がふいたあとなので どうしても 屋根の上に 登って トタンを
 Fa:tŋikurirjo: ?utudŋabi.
 全部 打ち付けないと いけない。ああ、梯子を貸してくれ 弟よ。

A ?ida?ida de:ru. ?ama ?ijungatanu unu Fubinai tattŋui?e:kutu ?uma?idŋi tuti mutŋi?wa:rjo:.
 どうぞどうぞ。あそこ 西側の その 端っこ（？）に立てかけてあるから そこ
 に行って とって 持って行って ください。

C ?ai to: gambo: gaŋukutu jutta:ŋa tŋikko:tikaradu mutŋikjun do: ?utudŋabi.
 ああ じゃあ それなら そうするから 使ってから 持ってくる よ。弟よ。

A ?ai.joiŋi tŋikko:ti najun do:.
 ああ。ゆっくり 使って いいよ。

2 依頼

A ?ure:ja çu: ?agasa:ti ?e:tʃu:kutu tandi wa:muti ?ikju:ru tajui no:gi: ti: tʃa: ho:tikitʃikuriri.tandi.

あなたは 今日 赤佐（地名：茶花集落）に いらっしゃるといふから 頼む 私の
ために 行くついでに 鋸ひとつ 買ってきてくれ。頼む。

C ?ai ga ʃun do:kittu juka no:gi: Fo:tikitʃi wanudu he:kunuki:ja wakaju:kutu Fo:tikjun do:.

ああ そうするよ。必ず いい 鋸を 買ってきて 私にしか大工の気持ちは分から
ないから 買ってくる よ。

A tandi tandi.hanja: ?atukara pare:kutu tandi. ?ure: ….

頼む 頼む 金は 後から 払うから。頼む。あなたの…

C hani tʃigadi.to: Fo:ti kʃun do:..suwa: juru ʃo:.

金なんて。ああ、買ってくるよ。心配するなよ。

3 無心

A to: nʃamanjama ?e: tandi ?akiçisawudʒa nʃama warabintʃa:kati hani ?ukuribadu najui gurukumanja

さあ 急なことでだが 昭久おじさん いま（急に）子供たちに 金を送らなければ
Fa:tʃikurirandarai.

ならない。貸してくれないだろうか。

C to: gaʃi hanja kange:guʃakutu to: kange:ti wa:ga mutafu:kutu suwa:ʃimno:.

さあ こんなに 金のことは 考えにくいから さあ 考えて 私が 持たせるか
ら 心配しないで。

A tandi ?akihisawudʒa to:tugana i.

お願いします 昭久おじ。ありがとうございます

C hai hai sugu mutʃikitʃi Fa:san.

はい はい すぐ 持ってきて 貸そう。

III 指示・助言

1 指示・助言

A to: ?akiçisawudʒa wa: ja:nume:nu gaddʒimarunu mu:ru juda sakidʒu:sanu hadi pukinja mu:ru

ああ 昭久おじさん。私の 家の ガジマルの ほんとに 枝が 張りすぎて
ja:kati?uriga wuriti tudikitʃi na:dʒi?e:kutu senteiʃi ?ure:du do:gu:ʃu:gun nu:jin ?ajukutu ?asso: tandi
台風の時には もう それが 折れて 飛んできて しょうがないから 剪定
あなたが 道具も なにも 持っているから あれだけは 剪定してもらえな
ʃenteiʃi kurirandarai ?it tʃa:.

いだろうかね。

C to: jukate:jukaba: ?ei. ?ussi ?uʃin ko: ʃungantʃa: ?unu wanudu najuru. to: to:tu do:.mi:ga?e:taru to:tu do:.

ああ ちょうど よかった。牛 牛の餌に しながら それは 私にしかできない。
ほんとに ありがとう。良い子だね。ありがとう。

A to: tandi tandi ?ure:du najurutʃimu:tidu kibatti ?asso: ga:pati kuriri tandi.

ああ お願い お願い。あなたにしかできないと おもって。きばって あれだけ

は お願いします よ。

C ?a: juku wanudu ?iʃo:ʃiku?ei.tsuidenu ?uʃinu mungadi mo:kirarju:ru munu.to: gaʃiran ja:.

ああ かえって 私こそ うれしいよ。ついでに 牛の餌まで もうけることができる もの。さあ しょうしよう ねえ。

A to: jukate:..tanumjun do: tandi.

ああ よかった。頼む よ。ほんと。

2 道案内

B tandi ?akiçisa jaka niʃikunu jagakukati gujoupou ʃinnja ?ikibadu nai?e:ʃiga mitʃinu wakaradzɪ ?itʃaʃi

ああ 昭久兄さん 西区の 公民館へ 用事しに いかねば ならないんだけど ?iki ?idakara ?ikibo: najuraga jan.

道が わからない どう 行け どこに 行けば いいのかな。

A ?e: to: wakatan. wanu hataran. jutta:ʃa hataran. ?umakara massugu ?idzikara pidzaihati miguti ?urikara

ええ ああ わかった。私が 教えよう。良く 教えよう。そこから まっすぐ 行ってから 回って それから 少し 右の方に 向かって 行けば そこに nama miɡi:tanko: muko:ti ?ikibo: ?umanai tʃiki?atarja: ?uppi:ʃa jagakunu ?aikutu. ?uma do:.

突き当たりに 大きな 公民館が あるから。そこだ よ。

B gambo: gaʃi?idzi tume:timjun mjan.to:tuganaʃi.

じゃあ そうして 行って 捜して みる みよう。ありがとう。

IV 陳情

A hadi putʃikitʃakuta: mu:ru pattaikara duru ma:gi: nagaritikitʃi ?indzago:nu haisuima:gi: takku:ti

風が吹いてきたら 全部 畑から 泥が 全部 流れてきて インジャゴー (井戸) njamanjama haisuinu ?airambo: matanmatan muru ?upumitʃi pattainaga ?ubukurigisai ?asso: pe:ku の排水が全部 ふさがれて すぐに 排水ぬ (を) 開けないと またまた 全部 ʃokuinkati gantʃitʃi ?i:.

大道路 畑など 冠水しそうだ 職員に そう言って 言え。

?anu duruma:gi: haisuikoudzɪnu duruma:gi: hatadzikiti kuriri taba:ri tandi.

あの 泥が全部 排水工事の 泥が全部 片づけてください 頼むから。

C hai wakatan.sugu ʃoku?inkati gantʃitʃi …

はい わかった。すぐ 職員に そう言って…

A ?jindzago:nu ʃitʃa ?atai?e:kutu gaʃi ?atatikuriri.?wa:tʃi ja:tʃi miʃitikuriribo:.

インジャゴー (井戸の名) の 下あたりだから そうして あたってくれ。来て やって 見せてくれたら。

C hai sugu jaratʃi hatadzikiraʃun do:.

はい すぐに やって 片づけさせる よ。

V 談判

A nuga ?akiçisa wudza.njamo: tʃa: jakubakaragadi ho:so:ʃi ?ina: nugasunatʃi ?i:ʃi:ʃu:rumunu. ?ure: ?inu

なに 昭久叔父。今は いつも 役場からまでも 放送して 犬は 放すなって
 ma:gi: nugiti kitʃi.warabintʃa:nu ?wa:ʃanu gakkō: katjantʃun ja:saradʒi. jakke:na Futu natuʃiga:n:
 言い言いするのに あなたの 犬は全部 離れて きて。子供たちが 危なくて
 Funu ?inukara ?itʃʃa:ka hatadzikiti kurirambo: ?o: wa:warabintʃa:naga kegadunʃirabo: ?ure:ga
 学校にまでさえ 行かせられない。大変なことに なっているが んん この
 habujunndu.de:dʒina munu?ei do:ja ?akizisawudʒa.

犬を どうにか してくれないと ああ 私の 子供など 怪我でも しょうも
 のなら あなたが 責任を とるのか。大変なことだよ。昭久おじさん。

C ?a: de:dʒinamunu.ja.nontja: ?e:dʒirasangane:ʃidu ʃitʃu?eiʃuga ?itʃunumadunga nugitara gaʃi nugiti
 ああ たいへんなことだ。家では やさしいように しているが いつのまに
 pattʃatʃibo.ʃutudʒabiganaʃi. to: kubike:ti ?ukaban ?uma?inukaikati mutasanban ʃiribadu haʃʃurumuna: ?a:
 抜けたのか そうして 逃げてしまった よ。弟よ。さあ 括りなおして おこ
 うとも あの 大会に 連れていかすかししないと こういうものは ああ
 tʃikane:do:ridei do: to: hatadzikjun do: jo:kitʃi.

養い損だ よ。ああ 片づける よ。陽吉。

VI 勧誘

A moʃimoʃi ?akiçisawudʒa ?e: kundunu nitʃijo:bin ?je: tʃo:naikanko:nu ?ai ?e:ʃiga ?ure:ja timo: ?ittʃa:
 もしもし 昭久叔父。ええ 今度の 日曜日に ええ 町内観光が あるのですが
 ?eiga.

あなたは 暇は どうですか。

C ?a: to: dʒo:to:ʃei timo: du:ʃidu tʃikujuru. kittu ma:dʒin ?idʒi ʃisatsuʃi tusuiriba munu muimui ʃiran ja:
 ああ まあ 上等だ。暇は 自分で 作る(ものだ)。かならず 一緒に 行って
 いろいろ 考えて 来よう よ。

A to: tandi do: ?usantʃun pitʃunu ?aribadu hariaja ?aikutu. ?uʃinumun?jin dʒunbiʃi ?wa:tʃuti ma:dʒin
 さあ 頼む よ。それだけでも 人が(が) あればぞ 張り合いは あるから。
 joroʃiku nige:ʃun do: tandi.

牛の餌も 準備してくださって 一緒に よろしく 願いますよ。どうぞ。

C to: gaʃiran.kibaikasadi ?usso: mitʃikuribadu najuru.to:tu tandi.

ああ そうしよう。がんばって(気張り重ねて) それだけは 見てこなければな
 らない。ありがとう どうも。

VII 願望・許可

B tandi do:ka. ?amma:ga jadi tʃitʃi kjui?e:kutu. ?amaku çima muro:ti kambjo: ʃitʃikuntʃi ma:rjuie:ʃiga.
 どうも すみません。母が 病気に なったとの 連絡が 来たから。しばらく
 jurutʃi tabenga?e:ra.

暇を もらって 看病 してこようと 思われるが。よろしいでしょうか。

C ?ujanuFutude:rumunu nu: mitʃa:rjummui jai. ?urikaradu pitʃu ?itʃiban?e:ru.kibatti ?idʒi jutta: no:tʃi
 親の ことだもの。何を することが できようか。それからが 人間 一番だ。
 mimaiʃi no:tʃikara gaʃuku kitʃikara mata kibaikatan nu:jimʃirarju:kutu. ?idʒikuribadu .?ida ?idʒi

見舞いをして 治してから そう 来てから また 働くことも なんにもできるのだ
kambjo:ʃi kambjo:ʃi kuribadu nando:ja ?urja:.

から。いってこなければ。はやく 行って 看病して 看病して こないと いけな
いぞ。それは。

B to:tuganaʃi.gambo: ?idʒi juttaʃa mata kambjo: ʃitʃikju:kutu.ʃonegaiʃimasu.

ありがとうございます。でしたら いって ちゃんと また 看病して来るから。お
願いします。

VIII おわび

B ?asse: do:ka ?akiç isa jaka.ʃure:kara ?anu nige:ʃi Fu:taru sarantʃa: matʃigo:ti wataiʃe:ʃiga.ʃure: ?itʃiban

ああ すみません 昭久兄さん。あなたから あの お願いして 借りた 皿を 割
daidʒina saranatʃidʒi ?itʃaʃuragatʃi munumuiʃe:ʃiga.ʃe: Fo:tikitʃi ?anu ?e:ʃu:kutu jurutʃitaba:ri.do:ka.
ってしまったようだが。あなたの いちばん 大事な 皿なので どうしようかと
心配なのだが。ああ 買ってきて あの お渡ししますので 許してください。ど
うか。

C ?asse ?urja: narimuna: waimunutʃidu ?aru.gafuru puta: muntʃikanban najun do:.waritasa:

ああ それは 成り物は 割れ物だ よ。そんなことは 思いつかなくて いいよ。
waritafide:kutu.gafuru Fo:tʃimudufuntʃinago: ʃiramban najun do:.do:guruija waimunude:kutu najun
割れたのだから。そんな 買って もどすなんてことは しなくて いい よ。道具
do:ʃuriga ke:ʃimudufa: ʃiramban.nuttʃin manban najun.
類は 割れ物だから いいよ。その 返し戻しは しなくて。なんとも 思わなく
て いいよ。

B ?asse ʃungare:ʃe: gaʃi naratʃitabengaʃe:ra to:tuganaʃi.

ああ どうしよう。ええ そのように すまして くださいますか。ありがとうございます
います。

C ?aiʃai ?ida: ?ida: de:ru.najun do:ja: (笑い) ?ittʃan ʃiramban njun do:.

いや いや どうぞ どうぞ。いい よ。どうも しなくて いいよ。

IX 買い物

C to: kutsujan tandi ?umaganu wuti kutsunu ?aribadu naiʃe:ʃiga kibatti paginai ʃinengane:ʃi rippani

さあ 靴屋さん どうぞ 孫が いて 靴が いるのだが 悪いけど 足に 合う
kutsutʃukuti taba:ri.tandi.

ように 立派に 靴を 作ってください。頼みます。

A ?ida:ʃida:de:ru.to: ?urja: mata nansentʃitʃitʃi wakaribadu najuʃiga.

よろこんで。さあ それはまた 何センチっていつて わからないと いけないけど。

C ?a: gaʃukutuʃei.dʒu:ʃissentʃibakkai do:ja: happi:ʃi naidu ʃu:ru.

ああ そうだな。11cmぐらい だよ。これぐらいで いい よ。

A to: wakatan.gambo: dʒu:ʃissentʃiʃi najummui. gaʃiga …

ああ わかった。そんなら 11cmで いいか。だけど……

C to: najun do:.tandi.

ああ いいよ。頼む。

A kawa kawafi tsukujundu ?unu nu:fi tsukuribo: mafiganaija: ?uri.kawo: ?u:finuFo:fi tsukujundu
皮 皮で 作るのか その 何で 作れば いいのかなあ それは。皮は
?umaFo:kawafi tsukujundu.
牛の皮で 作るのか。

C konafigawafi najun do:. (A ?e: ?ai.) puditikju:kutu tandi. (A hai.) masumasu puditidu kju:kutu.duku
こなし皮で いい よ。(ええ ああ。)大きくなってから たのむ。(A はい。)
dʒo:to:nu:fi tfukuribo: narannukutu jafiku?atajungane:fi najun do:.
ますます 大きくなってから 上等のを つくると いけないから 安くででき
るので いい よ。

A hai hai.to: wakatan.gafumbo: mikka ?atuntano: fi tfukurarju:kutu gafi tfukuti ?e:fun do:.
はい はい。わかった。それなら 3日 あとまでには してくることができるから
そうして 作って 差し上げる よ。

C to: to:tugana:fi tanumjun do:.
ああ ありがとう。たのむ よ。

X うわさ話

B ?jai Fumikosannu wunagunukwa:nu kekkonn:figisai ?e:figa fittsummi: tjo: ?uro:.
おい フミコさんの 女の子が 結婚しそうだが 知ってる の。あなたは。

A ?a: panafa: kitfafa: ?a: ?unu wuiga pitfa: taru?eigatjo:.
ああ 話は 聞いたのだが。ああ その 男の人は 誰なんですか。

B ?a: ?unu wuiga pitfa: wanu?emba wakaradzi?e:figa wutu mutfigisait:ru ?uwasa?ei da:.
ああ その 男の人は 私でも わからないけれど 結婚しそうだという 噂だ よ。

A ?a: wanun pitfunu nama panafa: kitfafa hakkiri tu:timja:dana:fidzi wuigan tarut:fit:figa ?e:tara nja:tusuiti
ああ 私も 人が いま 話は 聞いたが はっきり 問うて みないので 男も
kitfikara wafiritja:fi wakaradzi ?e:figa.
誰だったか 聞いてから 忘れてしまって わからないけれども。

B gambo: wakajuruba:ja hataigo: do:.
それなら わかったときに お互いに 教え合いっこ だよ。

十一 自然会話

A ?anu ?ure: ɕigosensei wakajui?ji: ?akizisawudʒo:.
あの あなたは 肥後先生 わかりますか。昭久おじさんは。

C ?a: i tusuiti wakaradzi.
いや 年取って わからない。

A ko:to: ?it:finennubannu finse: ?e:ta:figa.
高等科の 一年の時の 先生 だったけど。

C ?e: ko:to: ?it:finennubannu.
高等科の 一年の時の。

A ?unu gakkō:nu ?uragawanān ?unnuFo: koront:fi pju:duinu ?uritja: ki:ki: fu:taru nati: ?uma mut:fi?idʒi

その学校の裏側に芋の皮を食べようとして 鶴ぬ(が)よく降りてきて
 pantʃikijama (ポーズ) pantʃikijama ?agiti. tʃu:ʃokudʒikanja pantʃikijamo: ?agitakuta: tʃo:du ?unu
 いたのでそこに持って行ってパンチキヤマ(鳥用の罌)を仕掛けて。昼食
 dʒigjo:padʒimajuʃitu ma:dʒin pju:duija pantʃikariti. (大笑い) pju:duija pantʃikariti.gakuta: nja: ?unu
 時間にはパンチキヤマを仕掛けたらちょうどその授業が始まると同時に
 ʃeitoja mata wa:ga ?agitasa:nja: wakatukutu?ei.mitʃi wakatukutu ?u:so:do:ʃi nja: ?unu pju:duinu
 鶴ははじかれて。鶴ははじかれて。そうしたらもうその生徒はまた私
 pantʃikaritakuta:. (笑い) gaʃakuta: nja: ?unu higoʃenʃei kima: ?idʒiti. kima: ?idʒiti. ta:ga jattanga
 が仕掛けたのはもうわかるからね。見てわかっているから大騒動して。
 …… mu:ru tatitʃitʃi kiritsa: ʃimitikara nja: kattine:sa: bi:tʃitʃi. gaʃakuta: wana: nja:
 もうその鶴が掛かったら…。全員立てと行って起立をさせてから仕掛け
 てないのは座れと言って。そうしたら私はもう。

C ʃo:dʒiki nati. ?enʃi tattʃi.

正直だからずっと立って。

A ʃo:dʒiki nati. ?enʃi tattʃi. ga:takuta: na: biʃitikara wantʃa: ko:tʃo:ʃitsukati so:ti?idʒi ko:tʃo:ʃitsunai

正直だからずっと立って。そうしたらもう座らせてから私を校長室に
 連れて行って。校長室に

seidzaʃimiti biʃirariti.batʃi?atiraritaru munu. (笑い)

正座させられて。罰を与えられたものだ。

B ?unu banja wa: ?oto:sanja ?arantara ja:.

その時は私の父ではなかったんでしょうね。

A gan?e:tan kjo:to:.

そうだった。教頭。

B ?e: tʃimutʃoi.

ええ 残念。

C kjo:to ?e:tammi:.

教頭だったの？

A kjo:to ?e:tam do:.

教頭だったよ。

B kjo:to: ?e:tantibo. ?arja: kjo:to: domaridakara.

教頭だったてば。あれは(父親)教頭止まりだったから。

D ?ure: ?oto:san na:.

あなたの お父さん ね。

B ?o:.

ええ。

A gaʃʃi tada ?unu pju:duija gaʃʃi pjo:ʃi jutaʃa nja: dʒugjo: padʒimajuʃitu ma:dʒin pantʃikariti. (C ?a:)

そんなにまたその鶴は間合い良くもう授業が始まると同時にかかって。
 gaʃʃidu jamagunʃitʃan do:ja: wana:.

(C ああ。) そういうふうには悪戯はしたんだよ 私は。

B ?unumata do:g

wa: ?itʃafitʃi ʃikko:tanga.

そのまた 道具は どうして 作ったのか。

C ?ija nuga.do:gwa: ɕimo?ussa de:ru munu.

ありゃ なに 道具は 紐だけだ もの。

A ʃemmonde:ru munu.

専門だ もの。

C Furin ʃemmon do:ja: ?ei.pantʃikijama.

これも(奥さん) 専門だよ。パンチキヤマ。

B ?ija: ʃon na: ?e: jatʃi ko:tammi: ?urja:.

まあ ほんとに。ええ 焼いて 食べたの それは。

A dai ippon ?aribo: sugu naidu ʃu:rumunu ?urja:.

竹が 1本 あれば すぐに 仕掛けられるだもの。それは。

C gaʃʃi daitu no:tude:kutu ja:.

そう 竹と 縄とだから ねえ。

A n: n:.

ん ん。

50代の会話

- B 大田英勝
- C 盛山繁子
- D 川内陽子

I あいさつ

4 辞去

B ?aijo to:tu tande: çu:ja fikkai masamunu taba:ratti nja: tšukke: kju:ruban?in upja: tande: nige:fun do:.

まあ、ありがとうございます。今日はすっかりごちそうになって。また来る時もお願ひしますよ。

A ?a ?uraga jumuru munu. ?ussa masamunun ?idšatši ?agirašiba gašiga haši ?ajunganešide:kutu najun ja: tsugia: mata ?aguntša:naga ?abiti nja:pin matamunugattai fungantšana nudaiko:tai wa:tša širan.

あ、よく言うよ。こんなにごちそうを出しているのに。だけどあるがままにしかできないよ。こんどは、友だちも

B to: tande: gaši çitotsu mata tšigin jorošiku do.tandi.

あ、さあ、ひとつまた次もよろしく。

A nja: mudirantši:daba.nja: ?amakugadja: wuri tjo:.

もうもどるの。もうすこしおれよ。

B nja: nja: nja: dunnaku natukutu mata nja: tšukke:nuban mata jukkuriširan.tande:.

もう、遅くなるからまたもう。今度来たときゆっくりするから。

A to: gašumbo:daba ?itšjan širarannu gaširi.to: ?arigato: do.to:tu do:.

じゃあ、そんならな。どうもできない。ありがとう。ありがとう。

5 道でのあいさつ

(昼)

C ?asse ?atšiso: jan.nu:ši kuratšuntšiga tjo: nibuiFugadži de:.

ああ 暑い ねえ。何して 暮らしている の？眠くないね？

D nja: çirunedu širarjui.

もう 昼寝しか できない。

(夕方)

D nja: ?upja: šida:šikunatikiti.

もう すこしは 涼しくなった ね。

C kuragaibe:sanufidži ?ida ?ikambo:mitšina:nu mja:rannukutu ki:tšikiti ?wa:rjo:.

暗くなるのが はやくて。はやく 行かないと 道が 見えなくなる よ。
気をつけて 帰ってください よ。

D to: ?ure: ?jin ki: tʃikiti ?wa: rjo: daba.

さあ あなたも 気をつけて 帰ってください ね。

C hai: ?attʃa: do: .sainara:.

はい。明日ね。さいなら。

6 祝儀

B ?aijo jukate: njanta muru tudʒi taruditu: ru munu. omedetougozaimasu.

あらまあ よかった。今度は まあ 結婚したそう だもの。おめでとうございます。

A ?a: totuganaʃi.nja: haʃuti mu: runʃa: ga: paraʃa: bju: ?e: ʃiga mata mu: ruʃidu join ʃirarju: mu: ru njamantana

ああ ありがとうございます。こうして 皆さんに お世話になりますが また 皆

?a: ?itʃaʃuraga Furi kange: taʃiga. ?a: to: tʃu: rubanja mata paradʒibintʃa: ?aguntʃa: mata junnakanu

さんの世話になってしか お祝いも できない。もう これまで ああ どうするか

pitʃuntʃa: ʃu: rakunu mata ?aguntʃa: ?uttubi ʃidabi do: kju: ʃei ga: paraʃidu haʃʃi ʃirarju: kutu. Fusso: kittu

これと 考えたが ああ いざという時は また 親戚一同 友達 また 世の中の

?wa: tʃi tʃura joi ʃirarjungane: ʃi tande: nige: ʃun do:.

人たち 集落の また 友達 弟 兄 同級生 働いていただいてこそ こんなに

祝いが できますから これだけは きっと いらして下さって いい お祝いが

できますように。どうぞ お願いします よ。

B ?asse ?unu juka Futude: ru munu to: nuga mu: ruʃi ?upujoiʃi jarasamba najummi: tjo:.

ああ その いいことだ もの。まあ なに 皆で 大きなお祝いを しなければ

なるものかね。

A ?a: tandi tandi ?ittʃan ʃirarannu. mu: ruʃi ga: patitaba: ri. tandi tandi.

ああ どうぞ どうにもできないから 皆で やってください。どうか どうか。

7 不祝儀

B nuga haʃʃaru Futa: njamagatadu moiʃitʃi kikaritidʒi haʃʃi kja: bitaʃiga nuga haʃʃaru Futun ?aru munui.

なに こういう ことが 先ほど 亡くなったということが 聞かれたから こうし

nuga?urja: jadi?wa: tʃitammi: tjo:.

て 来ましたが なに それは。病気だったんです か。

C ?o: ?amakuta: ma bjo: inkati tumuʃi nju: ?inʃimitutaʃiga. ?igantʃi?wa: rariti kagoʃima: ti tumuʃitʃi ?amakwa:

はい しばらく 病院に お連れして 入院させていたのですが 胃ガンと 仰った

wadʒiro: tu taʃiga haʃʃinati kaminati ʃima: ti tumuʃikitʃi ?e: ʃiga. gujakke: naibju: do: do: ka.

ので 鹿児島に お連れして しばらくは 患っていらしたのです こうなって 神

様に なって 島に お連れしてきたのですが。ご厄介に なります ね。どうも。

B nu: ga gaʃʃaru Futa: ?aijo nuga genkiʃidu?e: ratʃidu mu: tutaru munu. jaidi?wa: tʃutaru gaʃʃi.

どうして そんなことが。ああ なに 元気で いらっしやるとしか 思っていなか

のに。病気だったとは そんな。

C ?o: hanage: bjo: ?inkati de: ba: tʃi: ba kikin ʃirangane: ʃi parubakkai ?aitʃi. kibaibakkaiʃi gaʃʃutaʃiga nja:

はい。これまで 病院に 行こう というのに 聞きいれも しないのに 畑にばか

hattu:du najui.do:ka gujakke: naribadu najui.tande: do:ka.

り でかけていたが もう こうなってしまうて。ご厄介になります。どうか。

8 出産祝い

A ?umaganu ?umarititju:ru munu (C ?o:.) wunagunukwa: ?eidu wuiganukwa: ?eidu ?ei.

孫が 産まれたんだ そうで。(C はい。) 女の子か 男の子か。

C gunkan ?eido: tande:.

軍艦です よ。ほんとに。

A to: jukate:..gafaru puta:..(笑い) muru ?upujoi firibadu najui do: ?uja:.

ああ よかった。それは。(笑い) もう 大きな お祝いを しなくては。それは。

C ?aijo mu:kwa: manne:fi nitfi maruta:ma fimiti?wa:ri. to:tudo: tfa: mu:ru.

ああ 孫は そっくりで 似ていて 丸まるとしている。ありがとう いつも ぜんぶ。

9 病気見舞い

B ?itfa: ?e: bjuigare:..?itfikara nju:infi?itfi?entfiga tjo: jadidu ?wa:tfutai ja:.

どうですか。いつから 入院して いらっしゃるんですか。病気で いらっしゃったんですね。

C n: gafsi.

ん そう。

B njamagatadu kikarita fidzi hafsi ?itfafie:ragatfi minnja kitfafiga.naigisadu ?ammai tjo:..genkigisadu

さっき 聞いたばかりで こうして どうしていらっしゃるか 見に来たのだ ?ai.jukate:.

が。大丈夫そうだ ね。元気そうだ。よかった。

C ?a:fe: nu:gatjo.çe:riti paginaga jamatfa: tjo:..(笑い)

ああ なによ。ひっくり返って 足を 痛めて しまって ね。

B ?a: nuga tibo. gafaru puta:..kitfikiti ?wannu munu. nuga ?urja: gafsi.

ああ まったく もう。そんなことが。気をつけてくださらないと。そんな ことはもう。

C ?a: ?ikkaina: jasumantfi mu:tidu mata hafuru putun ?ajuttfo: ?urja:..(笑い) jadja: nannufiga.

ああ 時々 休もうと 思って また こんなことも ある よ。病気に なっては いけないが。

B tndi do:pe:ku no:tfi mata ga:pati?wa:ribadu nan do:.. tande:.

頼みます よ。早く 治って また がんばらないと いけない よ。ほんと。

C ?o: to:tu:..?itfafidu ga:paratfidu ne: tande:..to:tu do:.

ああ ありがとう。どんなことで 迷惑を かけるとはない。ほんとに。ありがとう。

II 依頼

1 物を借りる

B to: tandi paʃʃi Fa:tʃi mi:ba.tandi.ʔama totan tattʃikribadu najuttʃo:Fune:danu hadiʃi itʃa:ma

ああ どうか 梯子を 貸してくれ。どうか。あそこの トタンを 打ち付けないと
puipagigama ʃitʃuiʔe:ʃiga.ʔamakuta:ma tandi paʃʃi Fa:tʃikurirjo:.

ならない。この間の 台風で すこし 吹き剥がされた ようだが。しばらく どう
か 梯子 貸してくれ よ。

A ʔase paʃʃa: ʔida:naige:ra ʔamanaganai ʔajutaʃiga. ʔura tume:ti mutʃi pai.

ああ 梯子なら どこにあったか。あそこらに あったが。あんたが 捜して 持っ
ていけ。

B to: gaʃumbo: tandi.ʔuma ja:nu ʔussu:kara tutiʔidzi tʃikko:tikjun do:tʃikken do:tandi.

ああ だったら どうか その 家の 後ろから 取って行って 使ってくるよ。使
う よ。どうか。

A ʔida: ʔida:de:ru.tandi tandi.mutʃi ʔidzi tʃikko:tikuriri.

どうぞ どうぞ。どうぞ どうぞ。持って行って 使って くれる。

2 依頼

B ʔida:tiga tjo:.

どこに よ。

A ʔase tabakunu kiritikara ʔo:taʃo:tenkati tabaku ti:tʃa: Fo:ti kuntʃi mu:tuntʃi tjo:.

ああ 煙草が 切れてから 大田商店に 煙草を ひとつ 買ってこようと思っ
ている よ。

B to: gambo: jukaba:ʔei.tandi ʔanu pantu gju:nju: ʔusso: Fotikitʃi kuririba:ʔapja:ga tabikati ʔikaritiʃidzi ʔure:.

ああ そんなら いい 機会だ。どうぞ あの パンと 牛乳 それだけを 買って
me:ʃibinu ne:dana ʃidzi tibo.

くれないか。家内が 旅行に 行って ね。朝ご飯が ないから よ。

A ʔija.pantu gju:nju: na:.

ああ。パンと 牛乳 ね。

B nja: ʔajuʃi najukutu.tandi tandi.

もう あるので いいから。たのむ たのむ。

A ʔe:ʔai to: jukaba:ʔei.to: gaʃiran daba.

ああ そう。さあ いい 機会だ。そうする よ。

3 無心

B to: tandi toʃi ʔussa ʔunu junguʃʃan ʔai ʔe:ʃiga kju:ni hanigamanu ʔinju: narariti ʃidzi.ʃigomanbakkai

ああ どうか 敏 そんな その 言い苦しくも あるけれども 急に 金が 必要
nantoka Fa:tʃikurrirandarai ja:.

に なって きて。四・五万円ばかり なんとか 貸してくれないだろうか

A matʃurjo:ʔapja:tu so:dan ʃitʃikaradu najui.

待ってくれ。家内と 相談 してからでないと ならない。

B tandi jutta:ʃa hataro:ti nantoka nige:ʃiran tandi. do:ka do:ka.

どうか いいように 語らって なんとか お願い する よ。どうか どうか。

A goman?enʃi najummi:.

五万円で いいか。

B gassa ?aribo: nantoka naigisai.

それだけ あれば なんとか なりそうだ。

A gaʃʃumbo: matjo:.

だったら 待って よ。

B ?dekirudake pe:ku muduʃu:kutu.tandi do:ka. (A ?a: ?urja: najuʃiga jo:.) Fa:ʃʃikuriri do:ka do:ka.

できるだけ はやく 戻すから。どうか。(A ああ それは いいけど。) 貸して
ください。どうか どうか。

A ?a: ?urja: najuʃiga.mattʃurjo: daba. ?uma ?agasakati jukaba: ?ikju:kutu ?uri no:kjo: ?idzi ?ittʃankaga:ma

ああ それは いいけど。待っていて よ。その 赤佐(地名)に いいぐあいに

?ajutakutu ?uri ?urutʃikun.gaʃʃumbo: ?amaku mattʃutimi: jo:.

行くから その 農協に 行って すこし あったから それを 降ろしてこよう。

だから しばらく 待っていてくれ よ。

B ?a: totu tande: nige:ʃun do:do:ka do:ka.

ああ ありがとう。どうか お願い します よ。どうか どうか。

III 指示・助言

1 指示・助言

B to: tandi toʃi.muttu gadzimarunu ja:nu ?uikati mu:ru sagatikitʃi na:dzi?e:ʃiga.ʃittʃama ?ari ?usso:

さあ どうか 敏。もう ガジマルが 家の 上に 生えてきて もう 下がってき
?uʃikitʃikurirandarai.muttu Fune:dakara tʃinʃi jadi na:danaʃidzi ?unu ja:nu tʃidzikatja: nuburadana?e:ʃiga.
て ならないが すこし ああ あれを 切って くれないうらうか。もう この間
tandi ?ittʃan ʃirarannu tandi gasso: ga:pati kurirandarai.

からなので その 家の 上には 登れないので。どうか どうにも できない。ど
うか あれだけは やっていただけないうらうか。

A ?a: ?urja: ʃiradana: ?aija ʃirannuʃiga.njamanjamatʃa: ?urja: gaʃʃi ?uppi:nu ?upugi: to:sarigikune: tjo:ʃurja:.

ああ それは しなくは ないが。今すぐにとは それは そんな 大きさの 大木
?aguntʃa:naga ?atʃimitidu ʃirarju:ru.matjo: matjo: do:gum mata ?aribadu naigisai.gaʃʃikara ʃiran.

切り倒せそうにない。それは…。友だちなんかも 集めてでないと できない。待つ
て よ。道具も また ないと できない。そうしてから やろう。

B to: gaʃʃikuriri tandi.du:ʃi ʃitʃin naidu ʃu:ʃiga muttu tʃinʃinu ?wa:ʃanu Funugura: muttu na:dzi tjo:nja:

ああ そうしてください。どうか。自分で しても いいのだが まったく 膝が
tusuitige:ra. ?ittʃan ʃirarannu tandi nige:ʃun do:ʃanu tetsujanaga ?abitikitʃi nantoka ʃitʃi kuriri tandi do:ka.
悪くて このごろは まったく できない よ。もう 年取ったからかな。どうしよ
うもない どうか 願います よ。あの 哲也なんかも 呼んできて なんとか し
てくれ。どうか。

A to: gaʃʃumbo: tetsujaga wujumbo: ?arja: paʃiri munu ?e:kutu ?arja: suguʃi:du:ʃu:ru.wanun tʃinʃa: jadidu
 ああ そんなら 哲也なども いるなら あれは すばしこい やつだから あれは
 wuiʃiga jo:
 すぐ やってくれる。私も 膝は 痛いんだけど ね。

2 道案内

D tandi tandi ?annja:..?anu njamakara ?amanu kadzabana?enkati ?ikitʃasai?e:ʃiga ?idakara ?itʃaʃi ?ikibo:
 どうか どうか お姉さん。あの 今から あそこの 風花苑に 行きたいのだが
 najunge:ra wakaradʒi?e:ʃiga ?ure: hatati taba.rarandarai.
 どこから どのように 行けば いいのか わからないのだが。あなた 教えていた
 だけませんか。

C ?asse: ?amakatja: ?ikiguʃʃaʃiga.pakanupatakati:ti ?ikibadu ?ikijassaʃiga jo:me:barukaran:imo:ti tʃotto
 ああ あそこには 行きにくいのだが。墓のそばにそって 行けば いきやすいのだ
 ?umanaga migikati pidʒaikati mitʃina:nu wakaritukutu migitanko: ʃitʃikara pakanupatakarō: migitanko:
 が ね。前浜（海岸名）から 回って ちょっと そこらあたりを 右に 左に 道
 ?ikibo: ?uitanko: nubuju:kutu ?umakati ?ikibo: sugu kanbannu tattʃukutu ?urintʃa: medʒiruʃini ?ikibo:
 が分かれているから 道が分かれているから 右の方へ してから 墓のそばからは
 wakaju:kutu. do:nika ?umanaga:ti ?aitʃi ?ikibo: wakaju:kutu ?ikjo:
 右の方に行けば 上の方に 上るから そこに行けば すぐ 看板が たっているか
 ら。それを 目印に 行けば わかるから。どうにか そこらあたりに 歩いていけ
 ば わかるから。行け よ。

D ?o: to:tuganaʃi.gaʃumbo: ?umakara haʃi ?unu me:barudoi mo:ti ?idʒi mitʃimjan to:tuganaʃi do:.
 はい ありがとうございます。それなら そこから こうして 前浜に沿って 回って 行って
 みよう。ありがとう よ。

C to: ki:tʃikiti do.
 はい 気を付けて ね。

D to:tu:
 どうも。

IV 陳情

A ?aʃʃe minginu pitʃu haisuinu ne:dana bendʒo muna ʃiribadu nai ?e:ʃiga pantʃikaʃanu
 あの ほんとに もう 排水が なくて 便所 なんとか しないと ならないけど
 pantʃika:anu.suiʃenkati he:ratʃi haisuinu ne:dana.ʃirantʃitʃi ?itʃaʃirabo: jakubo: ?ittʃa:da:ga ja: ?eiʃo:
 恥ずかしくて 水洗に 変えようって 排水が なくて。しょうって どうしたら
 役場は どうだろうか ね。英勝。

B ?a: ?urja: nantuka nige:ʃiribo: ʃiraridu ʃu:ru padʒi do:ja:atta:ʃa gaʃi ?unu ?itʃai ha:tʃi komati na:dʒitʃitʃi
 ああ それは なんとか お願いしたら できると思うが ね。突然 そうして
 (ʒakubanu ?anu tanto:kati sataʃimiri. nige:ʃiribo: najuru padʒi do:ja:
 その ああして こうして 困って ならないとって 役場に あの 担当に 知
 らせろ。お願いすれば どうにか なる はずだ よ。

A nja: dʒigjo:nu mata kankeiʃi tʃuinu muna: ʃiraran do:. mata muna ʃiribadu ʃu:rakunu pitʃuntʃa:tu
 もう 事業の また 関係で 一人のものは できない よ。また あの 集落の
 hataro:ti tai mittʃaibaiʃi tʃindʒo: ʃiribadu ʃirarintʃin ʔei.to: ʔurja: ganʔembo: ganamunu nja:
 人たちが 語らって 二人 三人ばかりで すれば できる よ。さあ それは そ
 du:ʃi.tʃo:tʃo:jin mata gantʃi ʔeiʔe:ʃiga nja: hana ʔukke:bai naribo: sandʒu:me.ta:bai haisui tʃikuti
 うなら 一人で。町長もまた そう言っ ている よ。もう はな(?) 受けてば
 haisuijaʔannuʃiga paipun ʔudʒimiti gaʃi ʃirantʃi mu:juiʔe:ʃiga gaʃu:ʃiga mata ʔunu hanigaman
 かりで できなければ 三十メートルばかり 排水を 作って。排水ではないが パ
 ʔaribadu ʃirarin ʃu:ru.nantuka narandarai ʔjittʃa:.
 イブを 埋めて そうして しようと 思うのだが。そうすると また お金も す
 こし なければ できない。なんとか できないだろう かね。

B ʔa tunai kindʒutu ʔupja: jutta:ʃa hataro:ti dutʃuʃi nige: ʃu:ʃiʔe:kumo: ʔumanaganu pitʃuntʃa:tu ma:dʒinnati
 ああ 隣 近所と すこしは いいように 話し合っ 一人で お願い するより
 ʃiribo: ʃirarju:ru padʒi do:ja:.

は そこらあたりの 人たちと 一緒に なって すれば できる はずだ よ。

A ʔje:gaʃibo: mata tunainu tukinurinagatu so:danʃungantʃana gaʃi ʃitʃimjan ja:tandi jaka Futunaga
 ええ そんなら また 隣と 時範(人名)などと 相談しながら そうして して
 kitarju:rubanja tandi hatatikuriri.

みよう ね。どうか いい 話が 聞けるときは どうか 教えてくれ。

B n: gaʃun do:dekirudake mata gaʃi ʃirarjunganeʃi mata wankaran mata sato: ʃitʃikju:kutu.juttaʃa gaʃi
 んん そうする よ。できるだけ また そう できるように また 私からも ま
 hataro:tuti mi:.

た しておくから。いいように そのように 話し合っ 置いて みる。

A ʔa: tandi tandi. (B gaʃimi: tandi.) nige:ʃun do: tandi. do:ka do:ka.
 ああ どうか どうか。(B そうして みる。どうか。)

V 談判

B ʔasse tande: muttu ʔura ʔura ʔinunu ʔama ko:minkannu ʃibaʃunu ʔuikati kusu matja:wui ʃi:ʃanu muttu
 ああ どうか まったく おまえの おまえの 犬が むこう 公民館の 芝生の
 mu:ruga gantʃuti ʔijuiʔe:ʃiga kuntʃi tʃikano:tukuriritjo:.
 上に 糞を することが 多いので まったく 全員が そう 言っているが 括っ
 て 飼っ くれ よ。

A ʔa: jakke:na munude:ru ʔjittʃa:ʔaʃiʃi ʔikimuʃiʔe:ka tʃikano:ti ʔaikambo: najui do:ʔa: mu:ru kindʒutunai
 ああ やっかいな ことだ な。ほんとに 生き物さえ 飼わなければ いい よ。
 jurujuna: ʔabja: ʃui. gantʃidu mu:tja:wuiʃiga.tʃikane:bo: mata muttu ʔittʃan ʃiraradʒi ʔure:ʔitʃa ʃiribo:
 ああ まったく 近所隣りに 夜の夜中 吠えるし。そうは 思っ ているが。飼
 hamindarai ʔitʃa.

っていると また まったく どうも できない よ。どうすれば いいか ね。

B to: tandi kibari:ti mu:ru pitʃuntʃa:jin gantʃuti ʔe:po:ʔikutu, ʔunu tʃantu kuntʃi tʃikano:tukuriri.do:kado:ka. nja:
 もう どうか どうか 人々も そのように 言われているから。その ちゃんと

tʃukke:na: kumpja:tʃa: wui:ʃi:ʃanu ?ure: jakke:na munu ?ei do:ja:tandi nige:ʃun do:.

括って 飼ってくれ よ。どうか どうか。もう 1回ずつは 踏みつぶしたり
するから ね。やっかいなものだ よ。どうか 頼む よ。

- A ?a: jakke:na munude:ru.hokendʒokaran ?e:po:ti muna ʃi:gisai?e:ʃiga ?a: ?ikimuʃi ?ussa?e:ʃika tʃikano:
ああ やっかいな ことだ。保健所からも 来てくださって なにか しそうだし。
ti?aikambo: najui do:to: gaʃumbo:daba ?naguriso: ?ai?e:ʃiga na: kubi:tʃai ja:gamakati ?inunu ja:gama
ああ 生き物 だけは 飼うもんじゃあ ない よ。かわいそうではあるが もう
tʃukuti munadu ʃirarju:ru.tandi ja: muru meiwaku kaiti.tandi Fune:ti kuriri.
括ったり 小さな家に 犬の 少家を作って なに(ぐらいしか) できない。
迷惑を かけて。どうぞ こらえてください。

VI 勧誘

D ʃigeko ?annja:.

繁子姉さん。

C hai.

はい。

D nu:ʃitʃi?entʃiga.

なにしてらっしゃるの？

C ?aʃʃe: nu: ʃuntʃige:ra ?itʃunaʃabaidu ʃirarjui.nu:gutuge:ra.

ああ なにしてるのか。忙しいばかりで。なにごと ね。

D ?anu jo:han.

あのです ね。

C hai.

はい。

D ʃikkai juka Futu ?e:ʃiga.

しっかり いい こと ですが。

C ?ai ?ai:to: jukate:.

あれあれ まあ うれしい。

D ?attʃa:sati ?ure:ja ?anu ?o:ʃimakati ?entʃi ?e:taʃiga (C hai.) wanunmata ?anu ma:dʒin ?ikarigisai?e:ʃiga.

2・3日後 あなたは あそこ 大島に 行かれると おっしゃっていたが (C は
い。) あの いっしょに 行けそうなんです。

C ?ai to:tu jukate:.

あい ありがとう よかった。

D tʃukke:na: de:ba: ?eiga mitʃai masamunu ko:tai ?eiga mitʃai ?aʃidai ʃitʃai ma:dʒin gaʃʃi ʃi:tʃasai

一回ぐらい さあ 映画 見たり ごちそう 食べたり 映画 見たり 遊んだり
?e:ʃiga ?ittʃa: ?e:biraga.

いっしょに そう したいけれど どう でしょうか。

C ?agunu wuradʒitʃi mu:taʃiga jukate: ma:dʒin ?idʒi ?aʃidikun. haʃurutukindu mata kenbutsun ʃitʃai

友だちが いないと 思ったが よかった いっしょに 行って 遊んでこよう。こ

?ama:Fuma: mo:tikitʃai ʃirarju:kutu. jukate: ?agunu wujukutu najui.ma:dʒin ?ikan ja:.

んな 時にこそ あちらこちら 回ってきたり できるから。よかった。友だちがいるから いい。いっしょに 行こうよ。

D gafi?wa:rarjui ji:jukate: wanun mata gambo: gafi tʃimuiʃi gafiʃiran.

そうして 行けます か。よかった。私も また そんなら そう 心づもりして そう しよう。

C tanuʃimiʃitʃikun ja:wattai.

楽しんで こよう よ。ふたりで。

D ?o:gaʃumbo: to:tu.

ああ だったら どうも。

C de: ?unu pi: matʃikantiʃi jamangane:ʃi matʃikanti:ʃi ?ikan ja:.

さあ その 目を 待ちかねて 病気をしないで 待ちかねて 行こう よ。

D ?o:to:tu.

ああ ありがとう。

VII 願望・許可

C ?aʃʃei ?atʃoi.wa:tʃaga satunu ?amma:ga guai wassafi?e:ʃiga ?amakuta:ma ?idʒi mitʃikitʃin najunge:ra.

あらまあ お父さん。私たちの 実家の 母が 具合が 悪いというのだが 行って 見てきても いいだろうか。

A nuga tibo.Fune:dakara ki:tʃikirjo: tʃi:ba.pe:ku ?idʒi ?ujanu Futukaradu ʃu:ru.nuga ?uro: gafi ?aikjuru.

なんと まあ。この間から 気をつけろ って言っていたが。はやく 行って 親の pe:ku ?idʒiku:.

ことから しないと。おまえは なにを ぐずぐず している。はやく 行ってこい。

C ?ai?ai tande: ?a: ?umanaga mu:ru hatadzikikata ʃitʃikara ?amakutanka ?idʒikju:kutu.

ああ ああ どうか。ああ そこらあたり 全部 片づけてから しばらく 行って くるから。

A najun.hatadzikiramban ?ujanu putukara ʃiri tʃo:.

いい。片づけなくても 親の ことから して よ。

C ?aʃʃi:naga ?umanaga saguti ?agiti ?wa:rjo:.

お昼など そこらあたり 探して 食べて いらっしやい よ。

A najun tibo.gaʃuru suwa:ja ʃiranban.pe:ku pai.

いいっ てば。そんな 心配は しなくても。はやく 行け。

C hai.

はい。

VIII おわび

D sa:bitan.ʃeiʃo:jaka ʃikkai wassaru putu ʃitʃi ?e:ʃiga.ʃunʒare: ?ure:kara Fu:taru ?anu gappara sara ʃikkai

ごめんください。英勝兄さん たいへん ひどいことを して しまったのだが。ど takasagisaru gappara sarantʃa: wa:tʃaga warabinu watai?e:ʃiga.ʃunʒare:ʃunʒare:.

うしよう あなたから お借りした 大きな 皿 とても 高そうな 大きな 皿を

家の子どもが割ってしまったのだが。どうしよう どうしよう。

B ?afe hamonnu tibo.nuga ?urja: saro: ?ututjai ?ittfa:ka firibo: waritai:fu:sa: ?ataime:de:ru. nuga
ああ かまわない よ。なに それは 皿は 落としたり どうか すれば
najun.keganago: firantafami:.

割れたりするのは あたりまえだ。なに かまわない。怪我など しなかつただろう。

D ?e: ?o: ?ukagisaman ?urja: kegaja nentafiga jo:han.?ure: Funu fikkai takasa takasaru sara ?eitfimu:ti. ?uriga
ええ はい おかげさまで それは 怪我は なかつたんですが ね。あなたの こ
munumui suwa:fitfi.

の とても 高い 皿と思って。その 物思い 心配を して。

B ?afe ?urja: najun do:.duku ki:jin firamban najun.hamonnu.hamonnu.

ああ それは いい よ。あまり 気に しなくても いい。かまわない。かまわな
い。

D fikkai fungare:.tande: fonfi.

ほんとに どうしよう。どうか。ほんとに。

B ?afe gafutigadi ki:nafuban najummi: tibo. hamonnu.hamonnu.nuga ?urja: sara tit:fi nu:gadin

ああ そんなにまで 気に しなくても いい よ。かまわない。かまわない。なに
?aradzi.?uriga suwa:ja firamban najun do:.

それは 皿 ひとつ なんてことは ない。その 心配は しなくて いい よ。

D fungare: fikkai ?anu.

どうしよう。ほんとに あの。

IX 買い物

A ?ei:fo:.

英勝。

B ?ija: nu:ga.

ああ なに。

A ?afji: ?umaganu kutsugama honnja kit:afiga. duku ta:safin muna?e:figa ?uma Fo:ti taga t:urasafintfa:

ああ 孫の 靴を 買いに きたのだが。あまり 高いのは あれなんだが その
?umaganu ?i:fo:fa fungane:fi.hennja kit:u:figa ?it:afija haminda:ga jattfa:.

その 買って 格好いいのを 孫が 喜ぶように。買いに きたのだが どんなのが
いいか なあ。

B gafukutu?eija: ?it:fappi:baidaraga ja: ?ikku:tfibaiga tjo: ?umago:.

そうだ ね。どれぐらいだろう か。何歳ぐらい かな。孫は。

A afji: njama jo:t:fi?ende:figa jo:wa: ?umaganu paginu nanfent:figa wakajintfun firadzi tibo.

ああ いま 幼稚園だが ね。孫の 足の 何センチか わかりもしない よ。

?urja: ?ittfa:da:ga ?ittfa:.

それは どうだろうか ねえ。

B jo:t:fi?em?embo: te:ge:fi happi:baija ?arandaraitfi ma:rjui ?e:figa. ?anu mutfi?idzi kumatfimitfikara

幼稚園だったら 大概で これぐらいでは ないかと おもわれるが。あの 持って

pjo:finji mata upi:atai ?insatai Jimibo: mata he:ge:fi najukutu. (A gafi najummi:.) Furi mutfi?idzi
いって 履かしてみしてから もしかして 大きかったり こまかったり したら
finjo:tfimi:ba:.

また 交換して いいから。(A そうして いいの。) これを 持って行って 合わ
せて みてくれ。

A to: gafumbo:daba gafiran.tandi do: mata.finjonnuba:ja mata mutfikitfi muna fu:kutu mata ?unuban
ああ それならば そうしよう。たのむ よ。合わないばあいは また 持ってきて
sammin firi ja:.

その するから また その時は 考えて くれ よ。

B to:to: gafiri gafiri.jukate: ?urja:mata njanta nju:?en ?ei ja:.

さあ さあ そうしろ。そうしろ。いいね それは また 今度は 入園だ ね。

A gafi.nju:?en?ei?e:figa ?a: muttu sa:mafi:fanu na:dzi tjo: ?urja: mata.

そう。入園だが ああ まったく 悪くて いけない よ。そりゃあ もう。

B afe nuga warabintfa:ja gandu fu:ru ?urja:kutsu?e:ban Fo:ti turafibo: mata ?upja: juka warabi natja: tjo:.

ああ なに 子どもたちは そんなものよ。靴でも 買って とらせたら すこし
いい子に なる よ。

A kutsugama ?ussantfun Fo:ti turatfi ?ifo:fa Jimirantfitfi jo: tjo:to: gafumbo: tandi ?atukara do:.

靴の ひとつでも 買って やれば 喜ばせようとして ね。ああ それなら
finjonnubanja mutfikitfi he:ge:fu:kutu ?unuban muna:frican tandi.

あとから ね。合わないばあいは 持ってきて 交換するから その時は なに
しよう どうか。

B ?a: to:to: ?enrjo finno: tande: dondon mutfi?idzi kumatfi mi:.

ああ まあまあ 遠慮するな よ。どうぞ どんどん 持って行って 履かせて みて
くれ。

A to:to: to:tugana:fi.

まあ まあ ありがとう。

X うわさ話

C jai ?ura kitfammui.

おい おまえ 聞いたか。

D ha:n.

ええ?

C ?amanu mi:gatfitofsi wunagunukwa:ja ?atfa:sati wutumutfunfui?e:i:iga.

あそこの ミーガチ(屋号)敏の 女の子が 近いうちに 結婚すると いうのだが。

D ?e fongge:ra tjo: han.?urja: itfinu panafiju:tjo: han.

え ほんとうかしら ねえ。それは いつの 話です かね。

C gafukutu kino:wuttuidu munugattaja kitfa:figa.

そうだね 昨日-昨日に 話は 聞いたのだが。

D ?o:.

ええ。

C to:kjo:naindu wuigisai ?ei:figa juka gappara jaka tabinu jaka.nja: kju:ru ki: daigaku sotsugjo:
東京に いるらしいのだけど いい 大きな 青年。本土の 青年。もう 今度
ju:gisai?e:figa.fima.tikitfi kekkon.fiki?agiti ?agigisai?e:figa jo:.
大学を 卒業するらしいんだが。島に来て 結婚式を 挙げて 挙げそうなんだが
ね。

D ?ija Fune:da ?amadoi ?ait:aruba: ga:furu jakantfa: mit:fa:figa. ?anu pit:fuge:ra.
ああ この間 あそこらあたりを 歩いていたら そんな 青年を 見たが。あの
人かしら。

C gan jo: taikaku magimaginu taikakunu juka jaka?e:figa.
そうだ よ。体格が 大きくて 体格が いい 青年だが。

D ?ija: to: juka Futu?ei ?urja:.
ああ まあ いい ことだ それは。

C wa:tfaga:fin ja:naiwu:figa njama mantude:figa ?amanontja: mata ga:furu juka munugattai?e:figa. ?ai pit:funu
私たちも 家にいるが まだ 独身だが あその家では また いい 話が あ
kwa:du najui jan. jukatan do:.
るが。ああ よその 子は いいね。うらやましい よ。

D gafi tjo: ?urja: juka putu?ei do: ?urja:.
そう よ。それは いいことだ よ。それは。

C mu:ru ?ujabintfa:n suru:ti mata parad:sintfa: ?at:imati juka joi firarjungane:fi.mata wa:tf a ?ikjuttukja: mata
全部 親兄弟も そろって また 親戚がたも 集まって いい お祝いが できる
tandi joro:fiku do:.
ように。また 私たちが 行くときは また どうか よろしく ね。

D ?o: ga:fabiran.
はい そうしましょう。

十一 自由会話

自由会話（六年生の担任）

B to:fa: ?anu wattaiga rokunennu bannu ○○ t:fu:ru senseinu ?e:tai jo tjo:.
敏は あの 二人が 六年生の 時の ○○という 先生がいらっしやった よね。

A ?e: gafi gafi.
ええ そう そう。

B ?anu nama ne:dza: fu:taru ?anu sensei jo: tjo:.
あの すこし 足の 悪い あの 先生 よね。

A gantfi:bo: ga:futan do: it:fa:.
そう言えば そうした よね。

B nja: nankanenka me: teinen nataru padzi?e:figa.njamo: nafenai ?e:gisai?e:figa jo:.
もう 何カ年か前に 停年になつた 筈だが。今は もう 名瀬に いらっしやる
らしいけど ねえ。

A ?ija.nasenu ?inet:fo:ge:tara ?idage:tara ?e:tai?e:figa. ?uma ?eta ?itt:fa:.
ああ 名瀬の 井根町だったか どこだったか。いらっしやたらしいが。そこ いらっ

ねえ。

B ga:fi ga:fi ?anu fi:fo:nu patanu hora kawagamanu ?ata:sa: tjo: ?amanu patanai sai:fo:ja ?wa:t'fai:gisai?e:fi:ga
そう そう。あの 市庁の そばの ほら 小さな 川が あったよ ねえ。あそこ
saikin mata ?ama asani:fi:mat'fi:nai ja: Fo:ta:gisai?e:fi:ga ?ure: ga:fi t'fura:ja: Fo:ta:gisatt'fo:.

の そばに 最初はいらっしゃったが 最近 また あそこ 朝仁城町に 家を買
ったらしいけれど ねえ。そんな 立派な 家を買ったらしいよ。

A to: nja: nandzu:nemburinu munugattai?e:fi:ga:jukate: ga:fi fi:en:se:jin mata genki?e:fi:wana: ?anu fi:en:se:nai
ああ もう 何十年ぶりかの 話なんだが。よかった そうして 先生も また 元
t'fa:?wo:sari nati tjo:.(笑い) muttu benkjo:nu dikiradana.

気で いらっしゃるし。あの 先生には いつも 怒られてばかり だった よ。ぜ
んぜん 勉強が できなかったから。

B nu:ga fi:kata wassanude:ru ?urja:mittan juka sensei?e:tan do:ja: ?an:fi:no:.

なに 行儀が 悪いからだ よ。とても いい 先生 だった よ。あの方は。

A ?a: gandue:ja fu:fi:ga juka fi:en:se:du ?e:ja:fu:fi:ga wana: ga:fi ?o:saritja:wui:fi.

ああ そうでは あったが いい 先生では あったが 私は そう 怒られてばか
りで。

B ?a: gant'fi:bo: wunagu warabi taige:tara jo: ?an:fi:na kwa:nai:nja: wutunaga mutt'fi fi:ta:raga jan.

ああ そう言えば 女の子が 二人だったか ね。あの方の 子どもに。もう 結婚
などしたか な。

D wanun ?unu fi:en:sei?embo: fi:tt'fu:fi:ga.t'fo:d'fo:ja wa:t'faga do:kju:sei ?e:ta:fi:ga jo:han.

私も その 先生なら 知っているが。長女は 私たちの 同級生だった よね。

B ?a gan ji:.

ああ そう ね。

A ?ija:.

ああ。

B nutt'fi:ge:tara.

なんていったか。

D ci:sami.ci:samit'fu:fi:tu kaorit'fu:fi:ga wujutan.

ヒサミ ヒサミというのと カオリというのが おった。

B gant'fu:fi:ga wutan ?arin

そういうのが おった。あれも…

A ?urja: nja: nja: wana:gudzu:ni: ?e:fi:ga ?ikku:t'fiba: ?uttubi ?e:tara.

それは もう もう 私は 52歳だが いくつぐらいに 下だった だろうか。

B ?a: ta:t'fimi:t'fidu t'fi:ge:taru padzi do:ja:.

ああ 二つ三つしか 違いはなかった 筈 だよ。

A ga:fumbo: nja: ?un:fi:nago: nja: wubadeija: nja:.

それなら もう その方などは もう おばさんなんだね もう。

B gan jo:nja: ?urja: ga:fa: tjo:.

そう よ。もう それは そうだ よ。

A to: wutu muttʃi ʔumagaja: mu:ru mitʃidu wuiʃiga na:.

もう 結婚して 孫を みな みているんだ ね。

B gange:ra wakarannu.

そうだろう ね。

A nuga tibo ʔitʃa.

なんと まあ。

C gaʃʃi kamarafaru ʃenʃei ʔe:kutudu hanage: ʔenʃi ʔinʃo:nai nukko:tutaru..ʔuridu juka ʃenʃei ʔei do:ja:.

そんな うるさい 先生だったから 今まで ずっと 印象に 残っていたのだ。
それが いい 先生だ よ。

A ʔai gantʃa: mutja:wujuntʃi tjo:.

ああ そうは 思っではいる よ。

30代の会話

A 山下健勇

B 石嶺正代

C 坂本 守

I あいさつ

1 見送り

B ʧu:ja ʔure:ja nu:ʃitʃiʔwantʃi ga.

今日は、あなたは何をしようとしてるの。

A ʔiju: kwa: ʃinnjaʔe:ʃiga tjo:.

魚釣りにだけどね。

B ʔo:ʔidanu ʔunkati.

ああ。どこの海に。

A ʔidakati pajuraga jan.ʔidaga haminga tjo:.

どこに行くかな。どこがいいかな。

B ʔaʃʃi wanu wakaradʃi hadinaga mitʃuti ʔanu kange:tiʔwa:rjo: ja:.

ああ、私にはわからない。風などみてあの考えてくださいよ。

A duku jutafikujane:ʃiga ʔurja: Fune:da kwa:sarantakutu ʔupja: ʔidʃi dikaʃibadu ʔupja: ja:.tamanja: ʔupja:

ko:jin ʃu:ru.

あんまり良くはないけど、そりゃあこのあいだ釣れなかったから少し行って大漁し
なければ。少しは。たまには買いもする。

B gaʃʃi wantʃa: so:ri tjo:.

そう。私も連れて行ってよ。

A ba:de:ru.

いやだ。

B tʃukke:nja: ja.

一回ぐらいは。

A ba:de:ru.(笑い)duttʃuiʃi ?ikju:ru natidu midʃiraʃaru ?urja:.

いやだ。一人で行くからこそおもしろいんだ。そりゃあ。

B gange:ra ja:.

そうなの。

A ?ura tʃi:nai kubi:tʃai kubi:tʃai ?agumafai do:. ?urja:ba:de:ru.

おまえの釣針にくくったりばかりして疲れるぞ。そりゃあいやだよ。

B tʃukke:na:ja warabintʃa:naga so:ti ?idʃi midʃiraʃanaga ʃimiri?wa:ri tjo:.

一回ぐらいは、子供たちも連れて行っておもしろがらせてよ。

A ase ba:do: tandi.warabi so:ti ?idʃi ?iju:kwa:sarjum mi: ?urja:.

ああ、いやだね、ほんと。子供を連れて行って釣れるものか。そりゃあ。

B gaʃʃi ?wa:ʃanu ja:.

そう、危ないしね。

A ?wa:ʃanu ?wa:ʃanu gaʃʃiga ʃu:jin nja: saigo?e:ru padʃi?e:ʃiga.kwa:sarjumbo: saiko:?e:ʃiga.mata

kwa:sarannubanja mijekara Fo:tikju:kutu tandi ?unubanja.(笑い)

危なくて危なくて。だけど潮時がいいのも最後のはずだけど釣れば最高だけど。また釣れないときは店から買ってくるけどその時は。

B gaʃʃibo: takaku tʃikjummani:.

だったら高くつくじゃあない。

A ?urinmata nuga tjo:.

それもまた何よ。

B nja: juka ʃiri.

もうやめなさい。

A kwa:tʃan do: tʃitʃi mutʃikju:kutu.

釣れたぞとって持って帰るから。

B gaʃʃi.gambo:ʃu:ja nja: ?upusa dikatʃi?wa:rjo: han.

そう、だったら今日はもうたくさんでかしてきてくださいね。

A ?in ?idʃikjun do:.

うん、行ってくる。

2 迎え

B ?atʃa: dikasarju:ti:.

お父さん。大漁だった？

A ?aʃʃi mattaku na:dʒi do:.

あーあ まったく だめだ よ。

B ?aʃʃe:.

あらまあ。

A na:dana jo:jappai ʃu:nu wassarubanja ?ikju:ru muna: ?a:dʒi.

いけなくて ね。やっぱり 潮が 悪いときは 行く ものじゃあ ない。

B ?aʃe wakaturu Futude:ru.muttu turarannu tʃa: wakatuti ?wa:tʃammi:.

ああ 分かっていることだ。まったく 獲れないことが わかっている 出かけたの？

A ?uputa: pa:pa:ta:ʔe:ru puta: kikibannajui do:.

祖父さんや 祖母さんたちが おっしゃることは 聞かねば ならない よ。

B gan do:.

そうだ よ。

A wana: gantʃuti ma:rjutan.ʔa: jappari mukafinu pitʃuntʃa:nu ʔe:sa: matʃige:ja ne:to: ?itʃi pajuraga

私は そのように 思われた。ああ やっぱり 昔の 人たちの おっしゃることは
gaʃumbo: ?idainu dʒumbifi ?idʒimja:dana ja:.

間違いは ない。さあ いつ 行こうか。それなら 漁りの 準備をして 行って
みよう よ。

B ?aʃe nja: ʃu:ja jukaʃiri.(A ʃen.)hanibakkai tʃikko:ti gaʃi ?iju:ja dikasarrannumunu nja: gaʃuti

あーあ 今日は やめろ。(A なん。)金ばかり 使って そんな 魚は 釣れない
のに もう。そんなに…

A ?urja:ʔesaja ?amande:kutu najussa: tʃo: ʔu:rja:tʃi:bu:ja gaʃuʃiga wutan da: gaʃuga junnudu

それは 餌は やどかりだから いいじゃあない ね。そりゃあ 釣り竿は そうだ
kwa:sarju:taru.nu:jin kwa:sarantan do:.

が 折った よ。与論しか 釣れなかった。なにも 釣れなかった よ。

B nu:jin kwa:sarannu.

なにも 釣れない。

3 訪問

C sa:bitan.kaneko:manjajaka kairamban mutʃu: mutʃikitʃaʃiga.judikara tʃigikatai mo:tʃi?wa:rjo:.

ごめんください。金子マニュ (童名) 兄 回覧板を 持つ 持ってきたけど。読んで
から 次に 回してください。

A kumitʃigi?ei ja:.

組次だ ね。

C kumitʃigi.

組次。

A Furja: mata mu:ru dʒumibadu najurui.

これは また みな 順番でないと ならないのか。

C nja: ?urja: dʒumban najun.

もう それは 順番は いい。

A nu:ʔe:tiga naijo: ja.nja: ?uraga judakutu wakajuʃa mi:.

なんだった。内容は。もう おまえが 読んだから わかるだろう。

C wafʃi mitʃuribade:ru wakajurai ?urja:.

私のは 見てないのだから わかるもんか それは。

A ?inkan ?ussu:juʃigaʔe:ra nu:ʃu:ʃigaʔei.jumju:rudakifi naju:ru waki ji:.

印鑑を 押すのだろうか どうするのか。読むだけで いいのか ね。

C ?urja: ?anu nuttfunge:ra tjo: ?anu çi:nu tʃu:mon ?e:taraga.

それは あの なんて 言う かね。あの 木の 注文 だったか。

A ?e: çi:nu tʃu:mon gujo:po:dei ja:je: ?uraga najungane: katʃikara ?uraga mutʃi?idʒikuriri tandi.wana:

ええ 木の 注文 公用法だ ね。おまえが いいように 書いてから 持っていつ
?agumaʃanu na:dʒi.

てきれ。たのむ。面倒くさくて しようがない。

C ?a: gantʃa: ?wannatʃo: ?ure:du kumitʃo: ?e:ru.

ああ そんなこと 言わないでください よ。あなたが 組長なんだから。

A tʃa:ki kakjukutu tʃa:ki hanakujukutu tandi.

すぐに 書くから すぐ 急ぐから どうか。

C ?o: gaʃumbo: mata raiʃu:nu mokujo:bi tunnja kju:kutu.

はい それなら また 来週の 木 取りに来るから。

A gandukja: na:.

そんなに 長く ね。

C ?urintana jutta:ʃa

それまでに ちゃんと…

A gandukja: Furi mutʃi ?uraga tʃigikatja: mo:ʃido: daba.

そんなに 長い間 これを 持って。おまえが 次には 持っていけよ それなら。

C ?ija ?ure:ga mo:tʃi?wa:rjo:.

ああ あなたが 回してください よ。

A ?aʃe janagja: do:.

ああ めんどくさい よ。

4 辞去

A to: to: mati mati.haʃʃin dunnaku najuntana ?aijo mata ?aitʃi mudiribadu najui. ?a ?a:jo: pe:ku mudiran do :

さあ さあ まて。こんなに 遅くなるまで。あれまあ また 歩いて 戻らないと
tʃimuiiba ?urja: to:tu do: tandi. ?ura masamununu ?ati do:.

ならない。ああ はやく 戻らないと 思っ て いたのに。どうか ご馳走が あっ
た からだよ。

C ?ai do:ka do:ka.

ああ どうも どうも。

A ?irabutʃinu saʃiminu nembo: sugu mudirantʃide:taʃiga. ?ura ?ukagi.to:tu do: gaʃumbo: mata.

イラブチ(魚名)の 刺身が なかったら すぐに もどるつもりだったのだが。お
まえのおかげだ。ありがとう よ。それじゃあ また。

C gambo: mata ?wa:rjo: do:ka:.

それじゃあ また きてください。どうか。

5 道でのあいさつ

(朝)

A ?ijai ?ija nugatjo: gampe:sanja:kara nu:fitfi?aikjuntfiga tjo:.

おい あれ どうした の。こんなに はやくから 何を していらっしゃる の？

C tandi jubi mata sai nudi.

なんだ 昨夜 また 酒を 飲んで。

A janagja:.(笑い)

しょうもない。

C kuruma tunnja ?e:figa.

車を 取りにだが。

A kuruma tunnja.?e:?ai.?e:?ai.

車を 取りに。そうね そうね。

C ga:fi ?aitfi ?aikjuntfi do:mata.

こんなに (朝早くから) 歩いているというわけ よ。また。

A ?a: figutu mani?o:fibadu nati ja:.

ああ 仕事に 間に合わないと いけないから ね。

C tandi wana: ?awatju:kutu.

どうも 私は あわてて (急いで) いるから。

A ?e:?ai hai.

ええ はい はい。

C gambo: do:.

そんなら ね。

A ki: tfikiti pai jo:.

気をつけて 行け よ。

(昼)

A nja: ?a:fi:wui?e:figa nu: funtfiga njama kibajuntfi: jama.

もう 昼時だが 何を しているのか。まだ 働いているのか。ヤマ (人名)。

C ?a:fi figutu fi:na:dana.

あー 仕事が できないものだから。

A ?e: ?a:fi:de:munu ?a:fi:ja t?antu turibadu najun do:ja:.

ええ お昼だもの。昼は ちゃんと とらないと いけない ぞ。

C Fusso: naratfekaradu ko:rjui do:ka.

これだけは すましてからでないと 食べられない。どうも。

(夕方)

A ?ai njama ga:pati?ei ja:.

あれ まだ 続けて いらっしゃるのだ ね。

C ?o: nja: ?ida pe:ku muduti sai numit?asai?e:figa ?ittfan firarannu.

はい もう はやく 戻って 酒を 飲みたいのだけど どうしようも ない。

A ?ija: njama tida ?agatidu wujuru.nja: ?amaka: kibatfekaradu mudjun do:ja: gampe:sakara sai numabo:

なに まだ 太陽が 残っているのだから。もう少しは きばってから 戻るん

?itʃafungare: ?urja:jakke:na Futude:ru.

だぞ。そんなに早くから酒を飲んだらどうしようもない。それは厄
なことだ。

C gambo: ?uranaga pe:ku kitʃi taʃikiriba:.

だったらおまえも早くきて手伝えよ。

A ba:de:ru.

いやだ。

C gambo: ?ida pe:ku mudiri.

だったら早く戻れ。

A ?a: to:tu do: sakita naran.

ああ ありがとう。先に なるう。

6 祝儀

A to: ?ure:ta:ja Juka Futunu ?aigisammani: unu joinu da:katja: wana: ?ikarannukutu.ʃu:ru ba:katja: wana:

まああなたがたにはいいことがあるそうではないか。その祝いの席には
?ikarju:ru ?anu ?arja: ?arankutu tandinjamadu Fu:rarjui?:e:ʃiga sakita mata joi ʃimititaba:ritʃi.gaʃiga jukate:
私は行けないから。そんな場には私は行かれるあのあれは違うから。
gaʃi ?itʃiban ?ujamutʃigwa:kati gaʃi jukaFutunu ?atarutʃuru Futa: saiko:?:e:bjui do: juka tʃurajoi mata
どうも 今になってしか来れないけど 先ごろ また お祝いさせて くださいっ
ʃitʃi?wa:rjo:.

て。だけどよかった。そうしていちばん親持子(長男)にこうしていい
ことがあったということは最高です ね。いい盛大なお祝いをまたし
てください。

C tandi do:ka to:tuganaʃi.ʃuriʃi jatukattu: wa:tʃaga ja:jim mata tʃinadʒi ?ikarjui do:do:ka.

どうも どうも ありがとう。それで やつとかつと 私たちの家も また つな
いで いける よ。どうも。

A gaʃibo: mata tʃura joi ʃirjo:.

それじゃあ また 盛大な 祝いを して よ。

C ?o: do:ka.

ええ どうも。

A hai do:ka.

はい どうも。

7 不祝儀

A ?aʃʃe:ʃʃe: nuga njamadu kikarju:taru.gaʃʃi ?atadaman nu:ga ?urja:?.ammai kibaraʃikwa: ʃitʃi?wa:tʃa:

あれれ まあ 今聞いたのだが。そんなに急に なに それは。あまり 働かず
?arannui.tande:.

ぎていらしたのでは ないか。どうも。

C ?aijo gange:tara ja:kino:jintano: dukku:safi ?umadoi po:tidu ?aikju:taʃiga.ju:bi totsudzen gaʃi jo:.

ああ そうだったか なあ。昨日までは 元気で そこらあたり 歩き回って

いらしたんだが。昨夜 とつぜん そんなことに。

A gafi tjo: Fune: dadu ?o: ti fikkai munugattai fit faru banjin ?idan jamadzit fidu ?iju: tafiga.

ほんとに ねえ。このあいだ 会って じっくり 話し合った 時も 病気でないと
しか 言わなかったのだが。

C gafi tjo:.

そう よ。

A ?urja: nu: natiga tjo:.

それは どうして なの。

C kino: ntano: kinkinde: tafiga. juru natikara kju: ni gafi ?aguma fo: t fit fikara nja: bjo: ?inkati nakurariti

昨日までは キンキン (元気) だったんだが。夜になって 急に そんな 疲れたと
?unumama.

言っ。もう 病院に 運ばれて そのまま。

A ?e: hafi t fumut fo: do: f ungare: de: ru: nu: jin firaradzi ?e: figa. tandi.

ええ ほんとに 残念だ よ。申し訳ないけど なにも できないけど。どうも。

C do: ka.

どうも。

A do: ka.

どうも。

8 出産祝い

B hafji jukate: ja: wuiga warabi. jattu dikitammai tjo: . kenju: .

ほんと よかった ね。男の子。やっと できたんだ ね。健勇。

A ?a: gafi tjo: .

ああ そうだ よ。

B ?afji wa: t fa gadi ?ifo: fanu ?ifo: fanu nja: ?ammai ?ifo: fanu ?awatiti kit fan do: mi: t fasanu.

ああ われわれまで うれしくて うれしくて。もう あんまり うれしくて
あわてて 来た よ。見たくて。

A ?afe wuiga warabi ?de: figa. ?ida: kara mit fant jin wunaguwarabine f fit si muru pit f unt fa: kara ?ja: ru

ああ 男の子なんだけど。どこから 見ても 女の子らしいって 人々から 言われ
nati fidzi. ?it fa firiba najunga wakaradzi tjo: .

るので。どうしたらいいか わからない よ。

B ?ai njankara tagaro: kunne: wuigara fiku najun do: . jukate: . ?af se: najun. nja: wuigawarabinu t fira mit f akutu

ああ 今から かわいらしくない 男の子らしく なる よ。ああ だいじょうぶ
nja: ?ura ?an fin ?ei.

よ。男の子の 顔を見たから もう おまえも 安心だ。

A to: tu do: . tande: .

ありがとう よ。どうも。

9 病気見舞い

B Fune: do: muttu mja: radzit si mu: tutakuta: ga: fi jadidu ?wa: t f utai ja: . muttu santan. tandi njamadu wakaju: taru

このあいだは 全然 見えないと 思っていたら まあ 病気だったんです ね。全

nati njamadu ku:rarjui.

然 知らなかった。いま わかったものだから いましか 来れない。

C ?a:jo.do:ka to:tu.ga:fi tʃa:

ああ まあ どうも ありがとう。いつも。

B ?ida jadiga tjo:.

どこが 悪いの ね。

C nu:ge:ra ?u:finumun hatutakuta: kju:ni Fu:finu jadikitʃi. ?urikara nja: ?unkaradzi nati.

なにか 牛の餌を 刈っていたら 急に 腰が 痛くなってきて。それから もう 動けなくなって。

B nja: kiba

もう きば…

C ga:fi wuttuikara ha:fi nintuntʃi?e:fi:ga jo:.

それで 一昨日から こうして 寝ている のよ。

B ha:fi nja: kibaikwa: ʃitʃi?wa:tʃide:ru nja: karadanai jo: nju:inʃitʃi nja: rjojo: ʃitʃikara mata ?anu jukkuri

ああ もう 働き過ぎたんでしょう よ。入院して もう 療養して また あの ga:pati?wa:ri han.

よく なってから がんばって ください よ。

C ?a: do:ka to:tugana:fi do:ka.

ああ どうも。ありがとう。どうも。

B tandi han.njamadu ha:fi wakaju:taru nati njamadu ku:rarjui.

すみません ね。今ごろ こうして わかったものだから 今ごろに なってしか 出来ない。

C ?ai?ai totugana:fi do:ka.

ああ ああ ありがとう どうも。

II 依頼

1 物を借りる

A ?a: Fune:danu taiFu:ʃi ja:nu tudijo: tjo: . ?ai: ?uridum mata ʃonʃi nja: ?itʃa ʃiribo: najunge:ra

ああ この間の 台風で 家が 吹きとぼされて ね。あれ それを また ほんと wakaradzi?e:fi:ga ʃi:nu ne:dana ʃidzi.paʃʃi:nu ne:danaʃidzi. ?ura tu:ra: nennui tjo:.

に どうしたら いいのか わからないけれど 木がなくて。梯子が なくて。おまえの 所に ない かね。

C ?a: ?ai:jo: wa:tʃaga:fin tudi?e:fi:ga kino: jattukattu no:tʃi da: do:ka. ?unu paʃʃi: ?e:rafo:(A ?ama) ?ussu:nai

ああ まあ。私たちのも 飛んだんだが 昨日 どうにかこうにか 直した よ。ど ?aikutu.

うも。その 梯子だったら (A あそこ) 後ろに あるから。

A ?e: ?ama tuti najummi: ?e: ?e: ?upi ga:ma waititaba:ri tandi.mudusan do:ja: ?unu kawai.

ええ あそこ 取って いいか。え え すこし 分けてください。どうか。戻さない よ。その代わり。

C mudusanban najun.dondon tʃikko:ti?wa:ri. ?uriga kawai ?uriga kawai?e:sa: dzumbiʃi ?wa:rja:.

戻さなくて いい。どんどん 使ってください。その 代わり その 代わりになるものは 準備して いらっしゃってくださいよ。

A mata na: ?e: saiga sai?embo: ?issju: mutʃikundaba.to: gaʃumbo: mutʃipajun do:.

また ね。ええ 酒が 酒だったら 一升 持ってくる よ。さ そんなら 持っていく よ。

C ?a: do:ka.

ああ どうも。

A do:ka tandi.

どうも どうも。

C kibattikuriri ja:.

がんばってください よ。

A to:tu do:.

ありがとう よ。

2 依頼

A ?ija: ?uro: ?idatanko: ?ikantʃi ga.

あれ おまえは どこに 行くの？

C ?agasabarukati ?idgi …

赤佐原（地名）に 行って…

A ?e: ?agasakati ji: .mati mati mati. ?anu wanu ?uʃinu ʃirjo: henʃi wa:ʃiritakutu ?uraga tandi nje:ʃitʃi

ええ 赤佐に か。待て 待て 待て。あの 私の 牛の 飼料を 買うのを 忘れ Fo:tiku:rarandarai.

だから おまえが どうか お願いだが 買ってきてくれないだろうか。

C ?a:jo.tanditʃigadi ?ida:ʃida:de:ru. ?urigakawai hanja: ?idʒaʃo: ja:.

ああ そんなことまで。どうぞ どうぞだ よ。その代わり 金は 出して よ。

A hanja: nuga tjo: ko:zakaraʃi najusa:tjo: ?ija: gaʃigadi ?itʃiʃitʃi jumamban najun. ?urja: ko:zakara

金は なんよ 口座からで いいじゃあ ないか。もう そんな いちいち 言わな do:ja: tamanja: jo: ?uʃinu ʃirjo: naga gaʃi ?anu Fo:ti mutʃiku:badu. ?upja: ?uʃiga ʃuraritaruban joija
くても いい。口座からだ よ。たまには ね。牛の 飼料など そうして あの ʃirarju:kutu ja:.

買って もってこないと。すこし 牛が できた（高くで売れた）とき お祝いは できるから ね。

C gambo: ʃen?enga:made:ru wanu wanuga gaʃʃi ?idʒatʃukan ja:.

だったら 千円ぼっちだから 私が ああ 出しておこう ね。

A ?idʒatʃikuriri tandi. ?anu mo:rettotu jo: ʃin. ?e:to daidzu Fo:tikitʃimi: tandi.jassadu ?ajurupadʒi?e:kutu

出してくれ。たのむ。あの モーレットと だね。ええっと 大豆を 買ってきて genkinʃi paro:tu kjo:.

くれ。どうか。安いはずだから 現金で 払っておいてくれ よ。

C to: gambo: wa:ga Fo:tikj:ukutu ?uriga takka:sa ?uraritarubanja ?upja: kange:ti?wa:rjo:.

ああ そんなら 私が 買ってくるから それ(牛)が 高くで 売れた時は すこし 考えてください よ。

A ga:firan.mat:fige:nennu.

そうしよう。間違いない よ。

C to:gambo: ?idzjikjun do:.

ああ じゃあ 行ってくる よ。

3 無心

A to: mamoru tandi nige:fu:ru putunu ?ajui?e:figa.

あの マモル どうか お願いする ことが あるのだが。

C nu:daraga.

なんだろうか。

A ?afe fu:mata jasumi?ettfo: ?unu hani ?uru:finnja ?idzakuta: jasuminati?idzi.tandi nja:mata warabinu

ああ 今日 また 休みだ よ。その 金をおろしに 行ったら 休みで。どうか こんどは また 子どもが…

B ?o:.

ええ。

A daigakukati ?idzju:figa nja: hani mutasaradzi?e:figa tandi ?upita:madaki Fa:tfitaba:rarannuge:ratfi

大学に 行っているのが もう 金を持たせられないのだが どうか すこしだけ mu:ti tjo:.

貸してもらえないかと 思って ね。

C ?je: ?e: ?e:wanun mata ga:fu:rubannaga ?aidu fu:takutu.Fune: tfukke: ?ure:kara Fu:tidu ?aikutu

ああ ええ ええ 私も また そんな ことも あったし。この間 あなたから ?ida: ?ida:de:ru.

借りてあるし どうぞ どうぞ。

A ?e: tandi tandi.

ええ どうも どうも。

C ?it:fasage:ra.

いくら？

A ?upja: ?ai mi: ?ajumbo:

すこしは ある の？あるなら…

C godzu:mantano: naidu fu:ru.

50万円までは いい よ。

A godzu:man na: ?aijo gasakkja:gadja: Fu:ribo: mudusarando: tandi.niman?embakkai:fi najun tandi.

50万円？そんなにまで 借りたら 返せない よ。どうか。2万円ぐらいで いい よ。どうか。

C nimanga:mafi najum mi:.

たった2万で いい の？

A nimanga:mafi jo:n...

たった2万円で。んん…

C ga:bo: dondon mutfi?wa:ri.

だったら どんどん 持って行ってください。

A tandi ja:.

すまん ね。

C tanditfigadi.

すまん なんて。

A mudusan do:tandi.(笑い)

戻さない よ。

C ?urja: mudutfi?wa:rjo:.

それは 戻してください よ。

III 指示・助言

1 指示・助言

A wa:tʃaga ja:nu ?uinu gadzimarunu jo:tjo: magu.

私たちの 家の ガジマルの ねえ マグ (人名)。

C ?o:.

ええ。

A nubikwa:fi na:dzi tjo:na: ja:nu ?uinai mu:ru juru:juru:fi na:ja:nu ?uinai midzi tamitufunfi?e:figa

伸びすぎて いけない よ。家の 上に もう ゆらゆらと もう 家の上に 水

?unu upja: haiki:badu najuttfo:.

を 溜めているのだが その すこし 切らないと いけない よ。

C ?e: hai hai.

ええ はい はい。

A ?ura maja nendarai.

おまえは 暇は ないか？

C ?a: ?a: wanu:fi najurabo: njankara ?idzi najufiga.

ああ ああ 私で よければ 今から 行っても いいが。

A ?a: ?intʃaka?e:figa jo:tjo: ?uraga ?unu paginu nagasa najuntana pa:tutikara ?a: ?urikara ?uinusa:

ああ すこしだけだが ねえ。おまえが その 足の 長さになるまで 測って

mu:ru haikitʃitaba:ri tandi.

おいて ああ それから 上のは 全部 切ってください。どうか。

C hai ?e: ?e: wakata wakata.

はい。ええ ええ わかった わかった。

A ga:paraʃufiga ja:.

やっかいだけど ねえ。

C ?ai ?e: ?e:.

ああ。ええ ええ。

A ?utirangane:fi do:tandi.

落ちないように ね。どうか。

C ?o: ?o: do:ka do:ka.

はい はい。どうも どうも。

2 道案内

A ?e: fʌngare: tʃotto najabjunge:ra.

ええ どうしよう。ちょっと いいでしょう かね。

B ?o: wan:fi najabjunge:ra jan.

ええ 私で いいでしょう かね。

A ?anu: a:i: mitʃina:nu wakaradana?e:fi:ga jo:tjo:.

あの いや 道が わからなくて なんです かね。

B ?a: hai.

ああ はい。

A ?anu: Furusatubarunai nu:ge:ra (B ?o:.) ?anu: ?idano:tigera honkatʃuru pitʃunu pakaga ?aitʃi

あの 古里に なにか (B ええ。) あの どこだったか 本を 書いている

kitʃa:fi:ga ?arja: ?idatanko: ?ikibo: najunga tjo: wakaradana tjo:.

人の 墓が あると 聞いたのだが あれは どちらに 行けば いいのか

わからなくて ね。

B ?a: ?a:fi ?amo: wakainikusanu jo:tjo:.

ああ あれ あそこは わかりにくい よ。

A ?itʃa:fi paibo: najunga tjo:.

どう 行けば いい の。

B ?a:fe Fumakara massugu agari:tanko: ?wa:tʃikara ?uriga ?atukara ?a: ?unnu pata?e:fi:ga:jo:tjo:nuttʃi:bo:

ああ ここから まっすぐ 東に 行ってから それの あとから ああ 海のそば

najunge:ra wakaradzi ja:minatʃitʃi ?aju:fi:ga ?umanu patakʃi?wa:tʃikara mata tu:timurorandarai jan.

なんだけど。なんと 言えば いいか わからない よ。ミナタ(地名)といって

gaʃimbadu wakajukutun.

あるんだけど。そのの 近くに いらして また 聞いてみてください ね。そうし

ないと わからないから。

A ?e: wakajui gaʃumbo: minatantana ?idzikara gaʃumbo: ?amanonti kikan jan.

ええ わかる。ミナタまで 行ってから それで むこうで 聞こう ね。

B ?o: ?umanaganu ja:nu pitʃukatai tu:ti?wa:tʃitaba:ri han.

ええ そこの 家の 人に 聞いてみてください ね。

A hai to:tu do:tandi tandi.

はい ありがとう よ。どうも どうも。

B hai.

はい。

A ?arigato: tandi.

ありがとう。どうも。

B ?o:.

はい。

IV 陳情

A to: tandi.sakamototʃo:tʃo:wa: ja:nu me:ʔe:kutu tʃukke:ja mitʃi?wa:tʃitaba:ri.ʔurja: mi:badu wakaju:kutu.
ああ どうか。坂本町長。私の 家の 前だから 一回は 見てください。それは
Fune:da ko:dzo:kaizennu ʔajutaʃiga. (B n.) njamantana piku pikuttamaʃuru pattainu nu:ga ʔurja:
見ないと わ からないから。この間 構造改善が あったが (B ん。) いままで
mitʃina:ʔe:kuma takaku natikara.ma ʔami puribo: nja mu:ru wa: ja: ja:nu ʔuikati mu:ru dura:
低 低かった 畑が なに それは 道路よりも 高くなって 雨が 降れば 全部
pentʃikitʃi.wa: ʃibaʃa: mu:ru na:dʒiʔe:ʃiga.ʔunu haisuija ʔitʃa: natunga ʔupja: tʃantu ʃitʃitabonnuge:ra
私の 家の 上に 泥は 入ってきて。私の 芝生は 全部 だめになって。その
tʃimu:ti tjo:.
排水は どうなっている のか。すこしは きちんと していただけないかと 思っ
て ね。

C ʔe: wai wai tande: gambo: gaʃurabo: jakubanu pitʃukati tʃukke: mi minnja ʔikasan ja:.

ええ それは それは そんなら それなら 役場の 人に 見に行かす よ。

A gaʃitaba:ri tandi.ʔa gaʃiga ʃonʃi durumandʒu:ja ʔamin puriba ʔurja: tʃa: duru tʃa:duru.ʔunu duruntʃa:
そうしてください。どうか。あ だけど 泥まんじゅうは 雨が 降ったら それは
ʔida:ti mutʃi paiban nakui nakui durujantʃun ne: da:tandi.
いつも 泥 いつも 泥。その 泥を どこに もって 行けば 運びこむ 所も
ない よ。

C tandi.tandi.gafibo: mata ʔura Futude:kutu jutta:ʃaʃu:kutu.

どうも。どうも。そんなら また おまえの ことだから よく するから。

A Fune:dakara nankaiʔjin ʔitʃukutu tandi.kanna:dʒi gaʃitaba:ri tandi.

この間から 何回も 言っているから どうか。必ず そうしてください よ。

C ʔa: tʃukke:na:du ʔju:ru janagja: tjo:nige:ʃu:kutu jo: kenju:.

ああ 一回ずつしか 言わないもんだ よ。いやだ よ。お願いする よ。健勇。

A ʔe:nuge:ʃun do:tande:.

ええ お願いするよ。どうも。

C ʔa: do:ka da:ka.

ああ どうも どうも。

V 談判

A ʔura ʔanu tʃikano:turu ʔinu jo: tibo. Fune:da wa: warabikati tʃa:ki tubikakatikjui ʔe:ʃiga ʔurja: ʔitʃaʃiribo:
おまえが あの 飼っている 犬 だよ。この間 私の 子どもに もう とびかか
gaʃi ʔina: panatʃi ʔaikarjui ga.
ってきたが。どうしたら そんな 犬を 離し飼いが できる のか。

C wana: tʃa: tʃinadʒi du wujuru.

私は いつも つないで いる。

A jukuʃiri.Fune:da wa: warabja: ?urja: ?uikara nja: ?aijo nja: ?amakuʃi kuikurusariturutu:ru?e:tan.tʃa:ki.
嘘つけ。この間も 私の 子どもは それは 上から もう ああ もう すこしで
食い殺されるところだった。ほんとに。

C gaʃurai tjo:wa:tʃaga ?ina:…

そんなことがあるものか。私たちの 犬は。

A ?ammai nurunsa ?urja:..?a: tandi ganja ʃitʃitabanno: tandi. do:katʃu:kutu nja: ?anu makkuru ?inudakja:

あんまり 怖くて それは。ああ どうか そうは して下さるな どうか。

jo:..?arja: tarun tangajun.

頼むから もう。あの 真っ黒い 犬だけは ね。あれは だれも 怖がる。

C ?e: tandi tandi.pjo:ʃinka gaʃʃuru putunaga ?ajutambo: ?itʃanʃirannu tandido:ka.

ええ どうも どうも。ひょっとしたら そんなことも あったら どうしようもな
い。どうも。

A to: tandi.

ああ どうか。

C tʃigikaro: ganja ʃirannu.

次からは そう しない。

A tʃigi?e:rubanja nja: ?utʃikuruʃun do:..?unu tʃimuiʒi …

次 会うときは もう たたき殺す よ。その 怒って…

C ?e: matʃigo:ti gaʃʃurubanja nja: don dondon ?utʃikurutʃi?wa:ri han.

ええ 間違って そんなことが あった 時は どん どんどん たたき殺してくだ
さい よ。

A do:ka kannu:dʒi gaʃʃitaba:ri tandi.

どうか 必ず そうしてください。頼む。

C do:ka.

どうも。

VI 勧誘

A to: kondonu jasumja: muikade:tara ?unuban de:ba: ?okinawanu nu:ga marasontaikainu ?ajuttʃummani:

ああ こんどの 休みは 6日だったか その日に さあ 沖縄の なに マラソ
tjo:..?urikata ma:dʒin de:ba: ?ikan de:.

ン大会が あるというじゃない ね。それに いっしょに さあ 行こう よ。

C ?a:ʃi ?agumaʃikuʃi tjo:..(A ?ji:..)nu:nu marasontʃinennu.taruga ?ikjunga tjo:.. gaʃʃurutu.rukati.

いや 疲れるのに よ。(A ええ?) なにが マラソン よ。だれが 行くもの
か。そんなところに。

A nuga dʒu:rokutennikirode:takutu nuga ?upina:ʃi ko:taiʃi tʃa:ribo: naju:ʃide:kutu Fune:da nuga marason

なに 16. 2 km だったんだから なに すこしずつ 交代で いいんだから こ
?ajutakutu tʃa: tʃa:tidu wuikutu najummani: gaʃʃuru gantʃana de: de: ?okinawakati ?idʒi midʒi Fun.

の間 マラソンが あったから 走っているんだから いいじゃない ね。そうしな
がら さあ さあ 沖縄に 行って 見て こよう。

C ?afi jutafo: ?iju ?iju

ああ いいね。魚 魚

A ?anu suizokukan ja: tibo.nuga tjo:gappara suizokukan ja:tjo:.

あの 水族館 よね。なに 大きな 水族館 よね。

C ?e: ?e: ?ai.Fune:da dikita?i na:.

ええ ええ あれ。この間 できたもの だね。

A ga?i.ga?i.

そう。そう。

C ?a: gan ?ei.gan ?ei.?aigant?i ?e:ba: de:.

ああ そうだ。そうだ。ああ そうだって いうのに。さあ。

A hanakuti jo:i ?it?i. (B ?o:.) hanja: ?it?asa Fune:daja niman Fu:tuta?iga.?urja: mudusangane: najurai jan.

急いで 用意して。(B ええ。)金は この間は 2万円 借りたが。それは 戻さなくても いい かね。

C ?a: gambo: ?unu niman?i wa:sa: tajui ja: to: de:.

ああ そんなら その 2万円で 私のは 足りる ね。じゃあ さあ。

A wa:ga ?idza?ibadu nai ja:.

私が 出さないと ならないんだ ね。

C wa:ga ?idzat?i?i ?urja: ?ure:ga ?idza?u:fidu ?ataime:de:ru.

私が 出してって それは。あなたが 出すのが 当たり前だ。

A ?ija niman?en niman?enja nuga giti najunt?idu ?ju:tammani:.

いや 2万円 2万円は なに もらっても いいと 言ったじゃ ない か。

C giti najunt?i.

もらっていいって？

A ga?ubo: niman?endaki mut?ukutu.tandi tandi. ?iko:kja: ?uraga ?idza fo:.(笑)

そんなら 2万円だけ もつから。どうぞ どうぞ 飛行機は おまえが もて よ。

C wana: puni?idu ?ikju:ru.

私は 船で 行く。

A puni?i.?e: ?ai wana: ?iko:kiji pajukutu. ?uro: puni?i ku:jo:.

船で。ええ 私は 飛行機で 行くから。おまえは 船で 来い よ。

C to: gambo: nahanu minatononti do:.

さあ それじゃあ 那覇の 港で ね。

A nn.wana: ?awari?ei ja: nahakara mata nagontana nu:ji pajuraga ja: hanja: jappai taradzi do: mata hani

なに。私は 苦労だ ね。那覇から また 名護まで なんて 行こう か。金は Fa:t?i mi: tandi.

やっぱり 足りない よ。また 金 貸してくれ。どうか。

VII 願望・許可

B ?af?i ?at?aga ketsu?atsu?i to:riti.kittu ?idzi mit?ikumbo: naradzi?e:figa.tandi do:ka ?u: ?idziki:t?asai?e:figa

あーあ 父が 血圧で 倒れて。どうしても 行って 見てこないと ならないんだ

narandarai jan.

けど。どうか 今日 行ってきたいのだから いけないかな。

A ?urja: mata pe:ku ?ikibadu najussa: gan?embo:.

それは また 早く 行かなければ ならない よ。そんなことなら。

B ?afse:.

ああ。

A nuga Fune:dadu minnja ?ikjutammani:.

なに この間 見に いったじゃ ないか。

B ?afse gan?e:figa nja: kondoja ?ikkai ?anu ?wa:ʃagisattʃu:sa tibo.

ああ そうだけど もう 今度は ひどく 危ないらしい よ。

A ?e ?e:.

ええ ええ。

B gaʃurunati ginnni ?idzi mitʃikumbo: ?atukara mata du:ʃitʃi tʃumutʃoi mu:tja: narankutu ?idzi tʃottu

だから 実際 行って 見てこないと。後から また 自分で 残念だと思っ
て mitʃikun.mi:tʃasanu?e:figa tandi ?ikatʃikuriri.

は いけないから 行って ちょっと 見てこよう。見たくてだが。どうか 行か
せてください。

A ?a gaʃiga namanukindu ?ujanu Futa: ʃirarju:kutu. idzi gaʃirjo: du:nu ?ujam mata ?itʃinai gaʃunge:ra

ああ だけど いまのうちには 親のことは できないから。行って そうしろ。
wakarankutu ja:.

自分の 親も また いつ そうなるか わからないから。

B m.

ん。

A ki:tʃikiti ?idziku: jo:ja:.

気をつけて 行ってこい よ。

B ?o: tandi han.

ええ どうも ね。

A ?unukawai sugu mudutiku: jo: najumbo: narambo: ?enʃi wuti najukutu ja:.

そのかわり すぐ 戻って こい よ。いいなら いけないなら ずっと 居て い
いから。

B ?o: warabja: nige:ʃun do:.

はい。子どもは お願いします ね。

A hai.wakatan hai.

うん。わかった。

VIII おわび

B ?afʃi ʃungare: ?ure:ta: ?afʃi takasaru sarantʃa: Fu:tasa: najutaʃiga kino: ?arontʃiʃitʃakuta: ʃitʃakati

ああ どうしよう。あなたがたの ああ 高い 皿を 借りたのは いいけど 昨日
?ututʃi.haʃʃuru munu ʃitʃi ʃungare: jan.ʃittʃan ʃiraradzi tandi nja: jurutʃitaba:ri.

洗おうとして 下に 落として。こんなことしてしまって。すみません ね。どうし

- ようもない。どうか ああ 許してください。
- A ?afʃi ?anu saraja midʒiraʃan papaijanu ?e:katʃaru sara?e:taʃiga jo:.
ああ あの 皿は 珍しい パパイヤの 絵が 描いてある 皿だったが ね。
- B ?o: gantʃo:.
はい そうです。
- A Fumanaija ?insaʃidu ?ajuttʃo: ja: ?urakati Fatʃasa: gappara sara?e:taʃiga jo:.
ここには 小さいのしか なくて ね。あなたに 貸したのは 大きな 皿だったが。
- B ?afʃe ʃungare: tandi han.(A ?afʃe ?arja...)?ure: ?itʃaʃiribo: najunge:ra han.
ああ どうしよう。ごめんなさい ね。(A ああ あれは...) あれは どうしたら
いいでしょうか ねえ。
- A ?ara ?arja na: ti:tʃidu ?ajuttʃo: ja:.
あら あれは もう 一つしかないから。
- B ?arja ?idakara ?aratʃi?wa:tʃige:ra jan.
あれは どこから 手に 入れたんですか ねえ。
- A ?arja: ?amanu nige:ʃitʃi katʃimuro:tarumunu?e:ʃiga nja:
あれは あそこの お願いして 描いてもらったものだが もう。
- B ?afʃe ʃungare:.
ああ どうしよう。
- A ?unu pitʃunaga moiʃitʃi jo:.
その 人も なくなって ね。
- B wai.ʃungare:.
まあ どうしよう。
- A daidʒina sara?e:taʃiga ?urja: ʃikato:ʃirarannu na:.
大事な 皿だったが それは しかたがない ね。
- B ?afʃe ?itʃan ʃirarannu tandi.?urja: ?afʃe ʃungare: jan. ?afʃe tande: wana: ba:de:taru.
ああ どうしようもない どうか。それは。ああ どうしよう。ほんとにどうしよう。
- A ʃikato: ʃirarannu.?urja: watasa:.
しかたが ない。それは 割ったのは。
- B nja: nutʃin ?ja:radʒi do:.
もう なんとも 言えない よ。
- A ?ura ?uranu ti:nu wassanude:ru.?urja: ?unu kawaturu sekkennaga tʃikko:tja: ?arannui ?unu.
おまえの 手が 悪いからだ。それは。その 変わった 石鹸などを つかったんじ
ゃあ ない ね。
- B gantʃo: Furja: ?anu ko:kanamunu tʃu:tarunati. ?afʃe: nja: ?urja: ki: tʃikitarutʃimuide:taʃiga jo:han.
そうよ。これは あの 高価なもの といっただけ。ああ もう それは 気をつけ
たつもりだったんですけど ねえ。
- A ʃikato: ʃiraran do:gantʃuntʃide:taru tarun matʃige:ja ?ajun do:suwa:ʃirangane: suwa:ʃiramban najun do:.
しょうがない よ。そういうだけで だれも 間違いは ある よ。心配しないで
心配しないで いい よ。

B ?afʃe: tandi han. ?afe ?ure: ?e: kutudu ?e: ru. tandi. njamakaro: gimni mata ?afe ʃuri ?idzo: ja nutʃin
ああ すみません ね。ああ あなただから どうか。じっさい また あの
jumaradzi do: han.

した 以上は なにも 言えないです よ。

A ?a: nja: wakatan nja: nankai ?janban najun do: hai

ああ もう わかった。何回も 言わなくても いい よ。はい。

B tandi. tandi.

どうも。どうも。

A hai.

はい。

IX 買い物

C sa: bitan. tandi do: ka. wa: mi: kwa: nu kutsu hennja kitʃaʃiga. nu: ka jutaʃaʃi ?ajurai jan.

ごめんください。どうか 私の 孫の 靴を 買いに きたのだが。いいのが あ
る かね。

A ?ati jo: Funu warabja: ?urja: ?ikku: ʃi najuru warabiga.

ある よね。その 子どもは それは いくつに なる 子ども か。

C njamo: mi: ʃi ?e: ʃiga jo:.

今は 3歳だが ね。

A ?iro ?iro kutsu ?ajuʃiga njamanu hajarinu ?unu ?orendzi ?iro mikan ?iro ʃunga ?e: ra ja: gaʃinaga ?ajuʃiga
いろいろ 靴が あるが 今の 流行の その オレンジ色の 蜜柑色 というのか。
?itʃaʃiga hamindara ?jindu.

そんなのも あるが。どんなのが いいのだろうか。

C ?anu nutʃuga tjo: ?anu kjarakuta: ʃunge: ra ?anu

あの なんていうか。あの キャラクター というか あの…

A ?e: ?ampammannuʃiga ?itʃiban hamin da:.

ええ アンパンマンのが いちばん いい よ。

C ?ampammanja dukugadi kawaiammai tjo:.

アンパンマンは あまりに かわいすぎる よ。

A ?e: nuga kawaisaʃidu ho: ti ?ikju: ru nuga sekkakude: ru.

ええ なに かわいいのを 買って いくのが いいよ。せっかくだから。

C mu: ruga kudusa: ba: ʃu: ru natijo:.

皆が 履いているのは いやだと いうから。

A ?je: ?je: gaʃibo Fumanai ʃurasafinaga ?ajukutu najungane: ʃi ?iradikara

ええ ええ それなら ここに きれいなのが あるから いいように 選んで…

C ?o: ?o: ?o:.

ええ。ええ。ええ。

A kanara: dji ho: ti ?engane: ʃi.

かならず 買って いくようにして。

C ?e: ?e: gambo: tʃottu mitʃimjan jan.

ええ ええ。それなら ちょっと 見てみよう ね。

A joiioi mitʃi?wa:rjo:.

ゆっくり 見てください。

C tandi tandi Furi puʃai?e:ʃiga.

どうも どうも これが 欲しいけど。

A jutaʃa.Furi ?embo: saiko: ?ei.

いい ね。これなら 最高 だ。

C ?itʃasa?e:biraga jan.

いくらでしようか ね。

A ?e:ʃenkju:ʃakuhatʃidzu:?en ?ei da:.

ええ。千九百八十円だ よ。

C to: gaʃumbo: hai niʃen?enʃi.

ああ それなら はい 二千円で。

A ?e:to:tu do:.

ええ。ありがとう。

C do:ka do:ka.

どうも どうも。

A ?otsurja: najummi:.(笑い)

お釣りは いいか。

C ?ai?ai tandi tandi wa:ʃiriti.

あーあー どうも どうも 忘れた。

A najun do: ?ussaʃi.nidzu:?en ?otsuri do: hai. to:tu do:.

いい よ。それだけで。二十円 お釣りだよ。はい。ありがとう。

C do:ka to:tuganaʃi.

どうも ありがとう。

A warabi jurukubatʃi?wa:rjo:.

子どもを 喜ばして ください ね。

C ?a: do:ka do:ka.tʃukke:na: minnja?wa:rjo:.

ああ どうも どうも。一回ぐらいは 見に来て ください よ。

X うわさ話

A ?ijai masajo ?ijai.?anu kijomikwa:nu Fune:da nu:ge:ra jukaFutunu ?atitʃikara kekkonʃa: ?arannui tjo:.

おい 正代。おい。あの 清美の 子ども よ。この間から なにか いいことが あったというから 結婚したんでは ないの。

B gan da: gan da: ?aʃi pada:ʃi tʃa:ti?aitʃaru warabi jan.

そうだ よ。そうだ よ。あんな 裸で 走っていた 子が ねえ。

A ?a: gaʃi tjo:.

ああ ほんとに ね。

B pe:so: jan.

はやい ねえ。

A ?a: ?ikkut:fi nataraga nja: wakaradzi ?e:figa ?urja:

ああ いくつに なったかな もう。わからないが それは。

B nja: nidzu: ?iti: ja: tjo:.

もう 21歳 だよ。

A tšijomim mata damatt: furu munudei ja:.

清美も また 黙っているん だね。

B ga:fi.

そう。

A hatariba najuru munu.

教えたら いいのに。

B ga:kutu jo:.

そう よ。

A ?arja: mata sa:nuFunka fi:fi:kara mata ga:fi narat:fan do:t:fi:fi nara mu:rukajja:...

あれは また しらんふり してから また そうしてすましたよと 皆には...

B narasant:fi mu:turuba: ?ei ja:.

すまそうと 思っているわけだ ね。

A ginni gan?ei: ?arja:.

ほんとに そうだ。あれは。

B gan?ei tšo:.

そうだ ね。

A mat:fige:ne: ?arja:.

まちがない。あれは。

B ?a:fe ganja firaran do:jappai joi finnja ?ikibadu najun do:.

ああ そうは できない よ。やっぱり お祝いを しに 行かないと いけない よ。

A ?a:fe ga:fi tjo:.

ああ そう よ。

B ?it:fa fu:raga jan.

どう しよう かね。

A ?uro: ma:djin firan de:ba:.

あなたは いっしょに しよう よ。

B de:ba: de:ba:.

そうしよう そうしよう。

A ga:figa ?arja: wa:t:šaga?ikibo: ?uppja: ?oi:šo:fa fu:rai ja:.

だけど あれは 私たちが 行けば すこしは うれしく 思うだろう かね。

B wai šikkai ja:tjo: jumaranade:ru ga:parat:fa: naradana.

あれ とても喜ぶ よ。言わないからだよ。気をつかわせては いけないから。

A ?e:ai ?e:ai ?itʃasana: tʃitʃimjunga ?uraga mata kange:tikara ?atukara denwaʃi ?ari ʃiranja.

ええ あれ。いくらずつ 包む かね。おまえが また 考えてから 後から 電話で あれ しよう ね。

B tʃuitai renrakuʃimjan:dana ja:.

一人二人 連絡して みよう かね。

A gaʃiga ?arja: juka wuiga tʃika tʃikadan do:.

だけど あれは いい 男を つか つかまえた よ。

B gaʃi.

そう。

A jutaʃai.

いい。

B pitʃudu najui do:.

ほかの人は いい よ。

A wattaidu naran do:.

私たち ふたりが いけない ね。

B gaʃi.

そう。

A ?a: ?ukurimunu nati.

ああ 情けない者 なので。

B ?a: njankara ginni mata … njankaro: mata ginnide:kutu ja: daidʒo:bu.

ああ いまから じっさい また 今からは また 実際だから だいじょうぶ。

A ?a: ?ura mata warabiga gaʃu:rubanja mata

ああ そこ また こどもが そうするときは また…

B tandi gaʃurubanja sugu hataju:kutu ?uppu:sa tʃitʃidi kurirjo:.

どうか そんな時は すぐ 教えるから たくさん (お祝いを) 包んで くれ よ。

A ?uppu:sagadja: tʃitʃimarju:rai ?urja:.

たくさんは 包めないけど…

B niman?enʃi najun.

2 万円で いい。

A ?e: gaʃi niman?en?embo: mata Furikara Fu:ti.

ええ そんな 2 万円だったら また こいつから 借りて。

B mata Furikara Fu:tiʃimai ?ei.

また こいつから 借りなければ ならない。

A mata Fu:ti.

また 借りて。

B ?aʃi jukate:nja: wana: niman?en gitakutu pajan.

ああ よかった。もう 私は 2 万円 もらったから 帰ろう。

A ?urakara gaʃibo: mamorukati munutʃikitʃan mi:.

おまえから そしたら 守に 持ってきた のか。

B gaʃigafɪ.dʒo:to:ʔei.

そう そう。上等だ。

A ʔarja: mata joija ʔarafu:ru padʒiʔe:kurtu ʔunubanja ginni ʔupja: tʃitʃidi.

あれは また 祝いは する 筈だから その 時は ほんとに すこしは 包んで。

B gaʃi.gan da:.

そう。そう よ。

C janagja: (大笑い)

ひどい ね。

番外：自由会話

B kenju: ʔuro: pitʃunu puta: jumaran da:.

健勇 おまえは 人の ことは 言えない よ。

A ji. majumiga nekketsu senseitʃuti ʔju:tan do:ja: bo:ra: tʃa: tatakkumi tatakkumi ʃitʃikara koredemoka:

ええ。マユミが 熱血先生と 言っていた よ。ボールを たたき込み たたき込み ʔaredemoka: tʃu:rugurai tatakkumjuttʃu:ʃiga ʔurintʃa: miʃirantʃide:ru tʃitʃi ka:tʃanga gantʃutan da:.

して これでもか これでもか というぐらい たたき込むそうだが それを 見せ ʔunu majuminu ka:tʃanga jo:majuminu ka:tʃan jasuono wubanka tʃo:.

ようとしていると。母ちゃんが そう 言っていた よ。その マユミの 母ちゃんが ね。マユミの 母ちゃん ヤスオの 叔母さん だよ。

A majumi tʃi:bo: ʔiduru ju:.

マユミって。どれ ね。

B Fune:da kitʃutaru majumi ○○ majumi jo:.

この間 来ていた マユミ。○○マユミ よ。

A ʔje:gan ʔji:.

ええ。そう ね。

B gan jo:jasuono wubankanu kwa:.

そう よ。ヤスオの叔母さんの 子。

A ʃungare:de:ru.

たいへんだ。

B gaʃakuta: Fune:da

だから このまえ

A majumiga gantʃutaru waki ji.

マユミが そう言った わけ ね。

B ʃinʔin wanu ʃakuta: majumitʃanga ʔamma:kati ne: ʔidzakuta: majumiga nja: ʔumanaga baʃʃi:baʃʃi:

シンも 私も していたら マユミちゃんが 母に ね 行ってきたら マユミが tatakjuttʃu:ʃiga.Furintʃa: ʔurja: mu:rukati miʃirantʃide:kututʃi ʔitʃakuta:gange:ra wakarannuʃigatʃu:ru

もう そこに バシバシと たたき込むそうだが。それを それは 皆に 見せよう

Futu ʔe:tan.

と しているんだと 言ったら そうかもわからないと いうこと だった。

A ſungare:.

どうしよう。

B nekketsutſi.gafikara ?iſſu:bin tunnja kittſui jo:.(笑い)

熱血って。そうして 一升瓶を 取りにきたって よ。

A ?urja: tunnja ku:ſariti ja:tjo:.

それは 取りにこいと 言われたからだ よ。

B gannati nja: ?atſimitukibadu tſu:tan da: masaetſu:ſiga wana: ?abiti turaſigadi ſitſantſitſi.

それで もう 集めておかねばと 言っていた よ。マサエというのが

?akikankaiſu: ?ano ?akibinno.bare:buno.

私は 呼んで したと言って 空き缶回収 あの バレー部の。

10代の会話

A 町 裕樹

B 大田政明

C 市元直美

I あいさつ

1 見送り (朝早く、道路でクラブ活動に行く友だちに会う)

A o:i o:ta doko ikuno.

おおい 大田 どこ行くの。

B kurabukatsudo:ni ikunda jo.kino: renrakuga atte kjo: hajaku ikanakutſa: ikenainda jo.

クラブ活動に行くんだよ。昨日連絡があって今日早く行かなくてはいけないんだよ。

A n: taihenda ne.

ん。たいへんだね。

B ma: ne.

まあね。

A baibai.

ばいばい。

B baibai.

ばいばい。

2 迎え (夕方、道路でクラブ活動から帰る友だちに会う)

A kurabukatsudo: owatta no.

クラブ活動終わったの。

B un.ſikkai tsukareta.

うん。すごく疲れた。

A taihendatta ne.

たいへんだったね。

B un.

うん。

A baibai.

ばいばい。

B baibai.

ばいばい。

3 訪問

A konnitfwa:çirokikun imasuka.

こんにちは。裕樹君いますか。

B nani.

何。

A çiroki iſſoni ſukudai ſijo:ɜe.

裕樹、いっしょに宿題しようぜ。

B nanio.

何を。

A su:gakuno ſukudai.

数学の宿題。

B u:n.a:hejani iko:.

ううん。部屋に行こう。

A a:.

ああ。

4 辞去

C osokunattakara kaeru wa.

遅くなっから 帰る わ。

A dza: mata iſſo ſukudai ſijo: ne: bai bai.

じゃあ また 一緒に 宿題 しよう ね。バイバイ。

C baibai.

バイバイ。

5 道でのあいさつ

A konnani asa hajaku doko iku no.

こんなに 朝 はやく どこに 行く の。

C ima sampo ſiteiru totſu:.

いま 散歩 している 途中。

A dza: atode çiru asobo: ne: baibai.

じゃあ あとで 昼 遊ぼう ね。バイバイ。

C baibai.

バイバイ。

6 祝儀

A masaakino ni:tʃante kekkon suru no.

C un.

A donna hitoto kekkon sun no.

C kekko: kawai: tʃo.

A sono ʧito ikkai mitemitaina.

C dʒa: kureba i:dʒan.

A dʒa: atokara iku ne.baibai.

C baibai.

7 不祝儀

C ʧirokino ni:tʃante nakunatta no.

A un.kesa ko:tsu:zikode nakunatta.

C dokorahen.

A etto ieno sugu mae.

C dʒa: kondo senko: ageni kuru wa.

A un.

C dʒa: ne.

A baibai.

8 出産祝い

B kjo: ka:tʃanni ki:tandakedo sa. antano ni:tʃanni kodomogadekitandatte.

C dekita jo.

B Fu:n. otoko ne.onna ne.

C otoko.

B Fu:n.kawai.

C ija amari kawaikunai.

B e: joronnawa itsu kaettekuru wake na.

C asatteniwa tabun hiko:kide kaette kuru hazu.

B Fu:n.dʒa: ʃaʃinga dekitara misete ne.

C a:.wakatta.

B dʒa ne:.

C un.

9 病 気 見 舞 い

A haittemo i:desu ka.

B do:zo.

A omae aʃiwa daidʒo:bu.

B zenzen.

A nannitʃiguraide naoru no.

B tabun nisankagetsuguraide naoruto omo:.

A Fu:n dʒa: nisannitʃi.

B nisankagetsu.

A nisankagetsu taiinjitara mata sakka: fijo: ne.

B un.

A odaidzini.baibai.

B baibai.

II 依頼

1 物を借りる

A masaaki.

B nani:.

A taiFu:de janega kowaretakara fu:rinotameni hafigo kafite.

B i:jo.

A dokoni aru no.

B sokono so:kononakae haitteru.

A dza: tottekara tsukau jo.

B a: i: jo.taisetsuni tsukatte ne.

A un.kowafuwa finaikara daidzo:budato omo:.baibai.

B baibai.

2 依頼

A masaaki imakara doko iku no.

B imakara tſabanani iku tſo.

A dza: ueno ſafinkande jukino ſi:di: katekite.

B d3a: kane.

A hai.korede tabun pittaſidato omo:kara.

B wakatta.kattekite kaerutokini wata3iga wata3ini

kuru wa.

A un.joroſiku.

B baibai.

A baibai.

3 無心

A o:i masaaki saiFu wasuretakara senen kaſite.

B i: jo.d3a: aſita kaeſite ne.

A a: un dekitara aſita kaesukara.

B wakatta.

A arigato:.

III 指示・助言

1 指示・助言

A itſimotoſempai sakka:bo:ruo dokoniokeba i:ndesu ka.

B buſitsuno sakka:bo:ruireni senjo:no kagoga arukara sononakani iretara i: jo.

A attſini ho:desu ka.

B a: so:so:.

A hai wakarimaſita.

2 道案内

C suimase:n.e:to ko:minkanmade ikitaindesukedo do:ju: mit,finorio ikeba i:ndesu ka.

A att,finoho:ni mat,fi:fo:tentoju: misega arukara sonomaeno sakamit,fi no botteitta tokoroni aru jo.

C n:sokomadewa nampunguraide tsukimasu ka.

A e: kokkaradato gofungurai kakari kakaru.

C n:wakarima,fi.ta.arigatougozaima,fi.ta.

A do ita,fi.ma,fi.te.

IV 陳情

B ,fi:tsurei,fi.masu.sensei.

A hai.

B ano a,fi.ta.kurasunominna so:betsukai ,fi.masunode dzugjo:o hajaku jametekure jamerukotowa dekimasen ka.

A a,fi.ta.iroiro jarukotoga arukara.dza: minnaga taku,fi:u:t,fi:o da,fi.tara hajaku jamema,fi.o:.

B dza: minnani kanarazu taku,fi:u:t,fi:o dasaserunode so:betsukai jattemo i:desu ka.

A dasetara jattemo i:desu.

B arigatougodzaima,fi.ta.

V 談判

A omaenotokono radzioonootoga urusai dakedo. tometekurenai.

B ija amari urusakunaidaro:.

A ija ,fi.kkai urusakute terebino ototoka kikoenaikara.

B dza: suko,fi t,fi:i:saku,fi.tekara kiku wa.

A a: an so:fite.

B wakatta.

VI 勧誘

A mat:fidesukedomo masakikun imasu ka.

B mo:fimo:fi masakidesu.

A masaaki ne.

B n:.

A ano a:fita it:fidzigo:ro çima.

B un çima.

A d3a: asobini iko:.

B a: i:jo.

A d3a: hokano tomodat:fimo sasottoku jo.

B wakatta.

A baibai.

B baibai.

VII 願望・許可

A sempai kjo: onakano tfo:figa waruinode jasunde i:desu ka.

B sonnani itai no.

A hai finuhodo itaidesu.

B d3a: kaette jasumu karadao jasumetekara a:fita t:fanto kite ne.

A hai ajo:nara.

B sajonara.

B sempai ano kjo: kadzegiminanode bukatsuo jasunde i:desu ka.

C kebjo:džanai no.

B ija tšigaimasu.

C hontoni.

B hai.

C dža: aš i n: dža: avitawa tšanto derujo:ni kjo:wa tvanto jasunde.

B hai.

C dža: kaettei: jo.

B arigatougozaimašita.

C hai.

VIII おわび

A o:ta: kino:karita š i:di: kowašitakara kattekara kaesu ne.

C nani.ha.

A ija š i:di:o kowašita.

C kowašita.utšino.

A un.

C dža i: jo.

A dža: kattekaesu ne.

C un.kowašita jatsywa moratte i:kara ne.

A un.

IX 買い物

A gomenkudasai. (B hai.) fu:dzuo kaitaindesukedo.

B saidzuwa saidzunoho:wa nansentfidesu ka.

A nidzu:nanasentfidesu.

B me:ka:wa nandesu ka.

A e: naikika aruiwa sube.

B d3a koreo korede i:de:fo: ka.

A sore nanka t3otto dasaikara hokano jatsau arimasen ka.

B t3otto mattekudasai.d3a korewa do:de:fo:.

A a: sore a3inimo pitta3idakara.sore kau.nanendesu ka.

B hassenendesu.

A mo:t3otto jasuku dekimasen ka.

B d3a: nanasenhappjakuende.

A a: d3a: kaimasu.

B arigato:gozaima3ita.

A arigato:gozaimasu.

X うわさ話

C ne: kore ki:ta hana3inandakedo sa:.

A nani.

C mat3ino ne:t3ante kondo kekkon surura3i: ne.

A madzide.

C hontodatte jo.kondo akiguraini fikiagerundatte.

A dokode.

C sa:tasbun sunderutokoroto ato joronde suru dzan.

A dza: mini iko: jo.

C i: ne.kedo hontoka do:ka mada wakarankara tʃokusetsu matʃini ki:te mijo: ne.joʃi dza: ki:te ko jo:.

番外：自由会話

高校生になったら

C çiroki: omae ko:ko:nni nattara nani hairu.

A etto mada kimetenaikara ko:ko:ni haittekara kimeru. o:tawa nanibuni hairu no.

C karatebu.omaemo naratterukara haireba jo.

A tsujoso:da ne.

C dzenkoku medzasu tsumoridakara.itʃimotowa.

B orewa mada wakaran.tabun sakka:buni hairuto omou.

C Fu:n.hokani sakka:buni hairu çitowa darega iru.

B kanekotoka ju:džitoka. (C Fu:n.) sokorahen.

A dza: orewa karate hairo:kana.

C haire.haire.dakedo konkaiono ko:ko:sei ataraʃi: bukatsu

tsukururaʃi: jo.

A tatoeba donna jatsu tsukuru.

C tatoeba: dansubutoka ato do:butsuaigokjo:kaitoka ato earobibutoka (笑い) hokanimo iroiro.

A earobibutte nani.

C earobi jo.itsumo earobi jatteru ç itotat,figa dçibuntat,side kjokutsukete odoru. (A a..) mat,imo hareba.

A ija.

B dça: oremo tsukuro:ka.

C nanibu.

B maikudo:ko:kai.

C daremo hairanto omo: jo.

B ija hairu jo.

C darega.

B tetsuakitoka.

C ko:ko:nattara benkjo: do:suru tsumori.

A o:ru go.

C medzasuwa.it,imotowa.

B jaranai.

Ⅲ—2 鹿児島県大島郡徳之島町亀津・天城町浅間

崎村 弘文

調査地点：鹿児島県大島郡徳之島町亀津集落・天城町浅間集落

徳之島は、鹿児島市の南南西 468km に浮かぶ周囲 84km の島。奄美大島と沖永良部島の上に位置する。徳之島町は島の東部を占める人口 12,973 人（世帯数 5,840、いずれも 2004 年 3 月現在）の町。亀津には町役場がある。天城町は島の西北部に有る人口 7,304 人（世帯数 3,126、いずれも 2004 年 3 月現在）の町。浅間は、徳之島空港の近くに位置し、町役場の有る平土野からやや北に有る。両町の主要産業は、サトウキビ栽培を中心とする農業。最近は、観光業等にも力を入れつつある。

調査の概要：徳之島町亀津については、2003 年 3 月 15 日から 17 日まで 10 代・30 代・50 代・70 代以上の 4 世代の話者を対象にロールプレイによる「あいさつ」そのほかの言語生活の実態を調査し、世代間の変容を見た。天城町浅間については、2004 年 8 月 25 日から 26 日にかけて同様の方法で、世代間の変容を見た。「場面の概要一覧」を示せば次の如くである。

I あいさつ

1	見送り（釣りに行く夫を見送る）	早朝	男女各 1
2	迎え（釣りから帰った夫を迎える）	夕	男女各 1
3	訪問（近所の家を訪問）	昼	男女不問 2
4	辞去（夕食をご馳走になり帰る）	夜	男 2
5	道でのあいさつ	朝、昼、夜	男 2
6	祝儀（本家の長男の結婚を祝う）	午前	男 2
7	不祝儀（隣人の妻の死を悔やむ）	夜	男 2
8	出産祝い（兄に初孫の誕生を祝う）	午前	男女各 1
9	病気見舞い（入院している友人を見舞う）	昼	男 2・女 2

II 依頼

1	物を借りる（隣家から梯子を借りる）	朝	男 2
2	依頼（街に行く隣人に買い物を頼む）	朝	男女各 1
3	無心（親友に借金を頼む）	夜	男女各 1

III 指示・助言

1	指示・助言（剪定の仕事について指示・助言をする）	午前	男女各 1
2	道案内（隣町の者に道を教える）	昼	男女各 1

IV 陳情（町長に道の排水工事を頼む）

昼 男 2

V 談判（犬の放し飼いをやめるように求める）

昼 男 2

VI 勧誘（電話で旅行に誘う）

夜 女 2

VII	願望・許可（実家に帰りたいとの妻の申し出を許す）	昼	男女各1
VIII	おわび（借りた皿を割ったことを詫げる）	夜	男女各1
IX	買い物（靴屋で孫のズック靴を買う）	昼	男2
X	うわさ話（同級生の娘の結婚話）	昼	女2

70代以上の話者は、若干共通語混じりのあらかた方言で会話する。そして、以下50・30代と下るにつれて共通語の度合いが増えて行き、10代ではほぼ完全に共通語風の会話（ただし、語尾の部分等に「～ッチョー（～だつてよ）」といった新方言的表現形式を交える）に成る。徳之島町亀津では、30代の話者でもかなり方言を残す度合いの高い男性話者が見られ、共通語化の進み方がゆるやかな印象を受けたが、他方、天城町浅間では50代と30代の話者の間でかなり大きな断層が有るように見受けられた。

調査結果の詳細については、今回十分な解析を加えるに至って居ず、またの機会を得たいが、ひとまず徳之島町亀津の70代以上話者の「I あいさつ」と10代話者の全場面の会話の例を示し、その落差を明らかにしておきたいと思う。話者は、岩下良雄氏（1923年生）・吉田宮健（みやけん）氏（1922年生）・東（あずま）千代子氏（1923年生）・明岡（はるおか）シズ子氏（1932年生）／永井慎也君（1988年生）・宮本康平君（同）・金城（きんじょう）貴洋君（同）・鮫島綾香さん（同）・秋丸茜さん（1989年生）である（会話例の中では、それぞれローマ字の頭文字で示す）。70代以上の話者は、それぞれ数年ずつの在外歴が有る。

*なお、70代以上話者の会話例解析に関しては兵庫県神戸市在住の井之川集落方言話者・保（たもつ）豊秀氏の協力を得た。

70代以上話者

I あいさつ

1 見送り (釣りに行く夫を見送る) 早朝

- A. ʔa'ʒa k'juwa ø:kara ʔwi:tisiga gasagasa fu:tɪ k'juwa da:katsɪ
お父さん 今日 早くから 起きてますが ガサガサ していて 今日 どこへ

ʔikjuN tsɪmoiga'jɪ:
行く つもりですか

- I. ʔe: ʔe: k'juwa mata tiNkinu juta:hamu na:tɪjo ʔuN ʔizɪ ʔjuNkja
うん うん 今日 また 天気が 良く なってね 海に 行って 魚なんか

k'wa:tsɪtsɪ muruni gotsisoNkja saNbatsɪ ʔomotɪ fuigaja
釣って来て 皆に ご馳走など したいと 思っています

- A. sɪtɪmɪtikara fuNkja ʔunu fu: mi:tʃuNdu fu:sɪtʃuNdu kjaʃɪnatuNga'jɪ
明け方から 潮なんか その 潮が 満ちているか 引いているか どうなってるか

- I. ʔuriga tʃ'aNtu keisaN fumuNda na:tɪ ʔui haʒura k'juja tʃ'unu
それが ちゃんと 計算 しているので そんなこと すぐに 今日 人が

kjuNkutumadija daNduri futɪ futuigaja
来ていますから 段取り して しているんだよ

- A. ma: ʔamɪNkja uradatika juta:sigaja
まあ 雨なんか 降らなければ 良いのに

- I. n ʔe: ʔe: so: so: ʔugasɪ ʔe: ʃoNʒotu k'wa:tʃuNki: na:biNkja
ん うん うん そう そう まず ええ しっかりと 釣って来るからなあ 鍋なんか

k'jura tuʒɪ mattsukɪ ɕiN
きれいに といで 待ってて ねえ

- A. jonɛja gotʃiso:ʒaga
夜は ご馳走ですね

- I. ʔe: gotʃiso: gotʃiso:
うん ご馳走 ご馳走

2 迎え (釣りから帰った夫を迎える) 夕

- A. ʔjɛ: kaitɪʃawaja: ʔN: ʔikiʃaNdɛ k'wa:tʃaŋga'jɛ:
ええ 帰って来たねえ ー どれくらい 釣って来たかなあ

- I. k'jo:jajo: nuga tsɪritʃutɪ ʔo tɛgɛ k'wa: tsɪridata koriwa hanahada sɛ tonai
今日はねえ 何と ついてて おお たくさん 釣って来た これは (?) 隣近所に

- A. ?e: hode moa ?ikja?umuNkjadia øetsiritijami: nija ?o:
ええ それで まあ どんなものなどが 入ってるか 見よう おお
- I. ?je: ?ne: mibai?a nu:?a kura sè tonaikjani katfima wè:titaNda
ええ ねえ メバルやら 何やら これは 隣近所などにも 分けて上げよう
- A. ?e hoNto:ni mo: maijone: ?ano: kwaNkja ?abitì
ええ 本当に もう 今晚は あのう 子供ら (を) 呼んで
- I. ?a: ?ugasì ?ugasì
ああ そうだ そうだ
- A. kwaNkja: ?abitì mazinasì mata: ?uN ka:diNjatsì
子供ら (を) 呼んで とともに また それを 食べてみよう
- I. ?ugasii ?ugasì ?urì safìmi kitfa:i nitsikitfaija ?ugasì foN?o ka:diNja
そうだ そうだ それ(を) 刺身(を) 切ったり 煮付けたり そうして しっかりと 食べよう

3 訪問(近所の家を訪問) 昼

- H. k' jugame:ra
こんにちは
- Y. ?a:i
はい
- H. k' ju:ja mata kaffunu kairambaNnu jakubakara tuditfureruigajo
今日は また こんな 回覧板が 役場から 届いていますかね
- Y. ?e: ?ugasì ja
へえ そう ですか
- H. ?uttajakatsì mata kasì ma:tsiN njerajì:
あなたの家に また このようにして 回して 見ますわねえ
- Y. ha:i ha:i muru ?obo:radareN
はい はい どうも ありがとうございます
- H. mata
また
- Y. ?N:
ええ
- H. mata tonarino tʃ' u:ni
また 隣の 人に
- Y. ha:i ha:i waga kurì: wakja:nu tonarinu jamamotosaNta ja:tatsì watatfukajì:
はい はい 私が これ (を) 私たちの 隣の 山元さんの家に 渡しておこうねえ

(H. ?N:) tsigitsigi ?aganu kairambaN watafugesi waN taNberaji:
ええ 次々 (に) そんな 回覧板 (を) 渡すように 私 (が) 頼みますねえ

H. ?ugasisiikkuititaboriji:
そのようにして下さいね

Y. ?ugasi ferussaja:
そのように しますね

H. hai
はい

Y. hai hai N:
はい はい ええ

4 辞去 (夕食をご馳走になり帰る) 夜

I. kiN'itsimi: (Y. ?a:i) ?a: nuga jonewa taiheN gotfiso:na:ti ?obo:radareN
健さん はい あの 何か 夜は 大変 ご馳走 (に) なって ありがとうございます

Y. ?a: ?a: ?ija ji:
ああ ああ いえ

I. hoNto: kwakisi kwakisi
本当 ご馳走になりました

Y. ?na:niNgwa ?makka monno ?a:tika juta'atamuN je: k'ju:jamata numma ne:ratiNgara
もっと おいしい 物が あったら 良かったのにねえ 今日は また 何も なかったから

I. ?ije ha:i hai hoNto (Y. N: N) kwakisi ?obo:radareN
いいえ はい はい 本当に ええ ええ ご馳走さま ありがとうございます

Y. ?are:rai manimaniwa ?asibigwa
そんなことはない 時々 遊びに

I. ?e: ?e: mata ?ugasika
ええ ええ また それなら

Y. ?mo:'ina
いらっしやいよ

I. ?a: (Y. N) ne: mata ?ifsubiNkja sageti kjussaja:
ああ んー ねえ また 一升瓶なんか 下げて 来ますよねえ

Y. ?e: hehehehei ?oa waija ?aNmaiga sakiwa nomarasiga ?ufu:ti hanasigwaNkja si:ga
ええ ははははい おお 私は あんまり 酒は 飲めないが そのようにして 話なんか するために

miziraNki manimani kwaNna
楽しいから 時々 来なさいよ

J. n: ʔugasɨ ʔugasɨ ʔai ʔobo:radareN ʒa: ʒa: ʔugasɨkaja sajonara
んー そう そう はい ありがとうございます じゃあ じゃあ それではねえ さよなら

Y. mata
また

5 道でのあいさつ 朝

I. kiN'itsimɨ: (Y. ʔai) k'ju:game:ra (Y. N:) da:katsɨ m'o:riNdareNja:
健さん はい こんにちは ええ どこに 行かれますか

Y. ʔaraN da:katsɨ ʔikjumuNja ʔa: taNma ʔuromuN natɨ ʔna: daNttɨfurigwa joNgwafuNto ʔaiga
いいえ どこにも 行かないよ ああ 誰も 居ないので今 一人ぼっちで 静かにしているところです
が

I. teNkimo juta:tɨ tʃodu mata kibaiʃoriʒo
天気も 良いし ちょっと また 頑張りなさいよ

Y. ʔe: ʔai ʔugasɨk'juwa haruNkja ʔizitɨNnja
ええ はい それならば 今日は 畑などに 行ってみようかな

I. hai hai ʔobo:radareN
はい はい ありがとうございます

5 道でのあいさつ 昼

I. ʔe: kiNmɨ: k'ju:game:ra
ええ 健さん こんにちは

Y. k'ju:game:ra
こんにちは

I. ʔugasɨka ʔui k'juja ʃirukara da:katsɨ... jusɨkuri da:katsɨ m'oidareNgaɨ:
それならば あなた 今日は 昼から どこへ 午後には どこに (行く)つもりですか

Y. jusɨkurija waN haru ʔizɨ jafɛgwaNkja ʔwɨruNdo:gwa hategwaNkja naNgwa:
午後からは 私(は) 畑などに 行って 野菜なんか 植えるところを 畑などを 少し

horottaiba saNbatsɨ m'o:tuiga
草払いをしようなどと 思っていますが

I. ʔe: ʔuruigwaNkjanu juta:i k'juwa (Y. N:) kjabetsu ʔwitiko:ɨ
ええ うるおいがあるから 良いねえ 今日は んー キャベツ 植えて来るからね

Y. hai hai ʔuruɨ:gwa:nu ʔutsɨja wa: mata jafɛgwaNkja N: ʔwi:ruN ʒuNbigwaNkja sittɨN
はい はい うるおいの うちに 私は また 野菜なんか んー 植える 準備なんか して

njaNba ɨiNga
こなくちゃならないが

I. hai hai kibaiNfo:rī
はい はい 頑張りなさい

Y. ha:i hai do:mo
はい はい どうも

5 道でのあいさつ 夜

I. kīNtsīmī: jonē'ugame:ra
健さん こんばんは

Y. jonē'ugame:ra
こんばんは

I. mata çisafibui ?o:retasīga
また 久しぶり(に) 会えたねえ

Y. ?jē: hoNto:ja:
ええ 本当(に) ねえ

I. mata geNkisi ?mo:ruNfējī:
また 元気で いらっしゃいましたか

Y. n: ma:ma: ?okagesamade
ええ まあまあ おかげさまで

I. jo: jo:nē mata tʃ'u:kērimbē: gu ?utambajaje:ji:
ねえ 今晚 また 一回ほど 碁(を) 打ってみようかな

Y. n: tʃ'u:keimbēja:
んー 一回ぐらいねえ

I. N: taka wa: fittai fīja şa:raN tʃ'u: jaiga waja:
んー(?) 私(は) たいして できない 人ですが 私は

Y. je: ?otagaisamajo: ?naNgwa fu:tīka ma:nigwa jiNga ?ai
ええ おたがいさまよ 少しだけ できる まねごと(さ) 君 はい

I. jasīʒa mata tʃutī kataroigatʃana juruno junaga: tugarīja: (Y. N:)
では また 来て 話しながら 夜の 夜長いことまではねえ んー

?a: tsīkino... tsīkinu jurube mata juta:Nkī ?ikurība hanatsīnjari
ああ 月の 月の 夜 また 良いから ゆっくり 話してみましようね

Y. ?iN hanatsījambai (I. ?ai) N:
はい 話してみましようね はい んー

?ja: jappai ?uNkara manīmanīgwa: sī:ʔakkjuNgara fuiga
君は やっぱり 海で ときどき してあるくようですが

- Y. ha? ha? ha? çi:N eiga jappari ne:
はっ はっ はっ(?) (?) やっぱり ねえ
- I. n: wadai... wadai geNkide ju:sī
んー わりあい わりあい 元気で しているようですね
- Y. geNki na:ti? ?ujuti? ga?aga?a ga?a fi?akkjunnja
元気だから そのようにして ゴソゴソゴソ してあるいています
- I. tu ?uri? jutaNdë manimanī ?asibi ko:e:
と それ (は) 良いからねえ ときどき 遊びに 来い
- Y. mata ?itsiNka ?o:ru?a:ja
また いつか 会いましょうねえ
- I. hai do:mo do:mo
はい どうも どうも
- Y. hai ?obo:radareN (I. ?e: hai)
はい ありがとうございます ええ はい

6 祝儀 (本家の長男の結婚を祝う)

- I. ?e: kiNtsimi: (Y. ?a:i) ?e: jonë'ugame:ra (Y. ?a: jonegame:ra) tojunoga k' juja
ええ 健さん はい ええ こんばんは ああ こんばんは と云うのが 今日ほ
- hoNkeno tfonambo:gasika kekkoN ?arerusi
本家の 長男坊がさあ 結婚 するようですね
- Y. N: tu?igwaNkja tumiti turat?aiga
うん 嫁さんなどを さがして 与えたけれども
- I. k' juja hoNto ?omedetogozaimasu (Y. ?a: ?obo:radareN) ?uita ?i:ambë fereti (Y. do:mo)
今日は 本当 (に) おめでとうございます はあ ありがとうございます あなたたち いい按配にされ
ましたね どうも
- na: mata ?a: kuri naNgwa ?aiga mata juwegwaNkja fittabo:rifori
ねえ また ああ これ 少しですけども また お祝いなど (に) して下さいませ
- Y. ?a: do:mo kora ?obo:radareN ?a:
ああ どうも これは ありがとうございます ああ
- I. ?e: kuri tfo: ?ugasī naNgwa ?obo:ra ?juN faima ?arai tfo: naNgwa ?aigaja
ええ これ ほんの それ 少しですが お礼をいわれるほどでもありません ほんの 少しですけど
- (Y. ?ija: ?ai) mata ?ano: juwë:na:ti çitotsi ?i: juwë:ba fuNgane?i
いや はい また あのう お祝いですので ひとつ 良い 祝いを するように

kibatitaboriN?o:rijo
頑張ってくださいね

- Y. ?ai ?ai ?a: huNto ?obo:radareN mo:
はい はい ああ 本当 (に) ありがとうございます もう
- I. mata (Y. ?o:) mi?eNkjanima jutarege?iga hanat?itabori:N
また おお 若者 (子供たち) なんかにも 良いように 話して下さい
- Y. hai hai N: ?ega ma k' wa?Nkjanima waga ?it?ikkeruNki do:mo hoNto ?obo:radareN
はい はい うん たくさん ま 子供たちにも 私が 云いつけますので どうも 本当 (に) ありがとう
ございます
- I. hai hai ?a ?ugasika mata ?a: juw?nutukija (Y. ?o:) mata wakja mata tsikat?i
はい はい じゃ それなら また ああ お祝いの時は おお また 私たちも また 呼んで
tabo:r?ijo
下さいね
- Y. ?o: ?o: (I. mata bura:bura) matana miziraku seraja
おお おお また ブラブラと またね おもしろく しましょう
- I. miziraku ?uduigwaNkja jinjeraja (Y. ?o: ?o) hai ?obo:radareN?aja
おもしろく 踊りなんかしてみましょ おお おお はい ありがとうございます
- Y. hai ?obo:radareN
はい ありがとうございます
- I. ?itsureifima:su
失礼します

7 不祝儀 (隣人の妻の死を悔やむ) 夜

- I. k' ju:game:ra nugasika kunutabja mata hanakoga ?oraNgona:ti kinodokuna kutaretaja:
こんにちは 何事でしょうか この度は また 花子が 居ないようになって 気の毒な 事でしたね
do:mo
どうも
- Y. ?obo:radareN
ありがとうございます
- I. nu:ga nuNka bjo:iNkja ?it?uretawa:
何か 何か 病院なんか 入ってんですかねえ
- Y. N: ?are: na: nisaNkagetsum?e:kara kazesikimononi fu:tajasiga (I. he:)
うん あれ (は) ねえ 2,3ヶ月前から 風邪引きの ようでしたが へえ
N: was?e: ?uri:nu teokuri nataNga ?ara zuttu fekifitai nu:fit?ai fuNgesi
うん そして それが 手遅れ (に) なったようだから ずっと 咳をしたり 何したり するように
na:ti (I. he) ?i?a:niN nja:t?attu ?uN ko: t? u:ti?im?emb?ekkara ?ikjutaNgwa
なって へえ 医者に 診てもらったら その こう 一月前ばかりから ちよつとの間

nju:iNfu:taiga tu: ?na: ?uNgwa jutakuna:tī ja:katsi tfu:taiga ?ureja ?atadanu
入院していましたが と 今 それから良くなって 家に 来ていたが それがねえ 突然

kufunigwa: (I. he:) N: ?oraNgo nataiga (I. ?e:) ?ufu:mama neNgara
このようにして へえ うん 居ないように なりましたが ええ このような間も ないから

I. he: ?ugasī jappai tigwa fu:tija (Y. N:) N: fīkafī ne: geNkiso:na (Y. N:)
へえ そうですね やっぱり (?) していたが うん うん しかし ねえ 元気そうな うん

?mo:rataigaja
様子だったのにね

Y. N: ?ikja:datīdua tʃ' unu karadaja (I. N:) ?itsi ?ikjasi naruga wakaraNmūN jiNga
うん いけなかった 人の 体は うん いつ どう なるか 分からないものですね 君

I. ?ugasī ju: ?uidumu mata ki: tsīkītī (Y. ?o:) geNkifama ?ikiraNdī (Y. ?o:)
そのように 良く あなた自身も また 気(を) つけて おお 元気にして 行かなければね おお

mata keNko:ga daiitsi ?aigajo dora dora sika do:mo manokorē kutu ?arerufi
また 健康が 第一 ですよ だら だら では どうも 残念な こと でしたね

Y. do:mo do:mo ?obo:radareNdo
どうも どうも ありがとうございます

8 出産祝い 午前

H. ?e: tonarino ?oto:saN (Y. ?a:i) ?uita ni:nu tfo:nanno m'agowa:nu ?umarīditawaja:
えー 隣の お父さん はい あなたたち(を) 見る 長男の 孫なんか 産まりましたねえ

Y. N: k'wa:gwa:nu kuneda m'arītīda
うん 小さな子が このあいだ 産まりましたよ

H. N: ?ura ?okoisētī (Y. N: muru ?obo:radareN) na ?obo:radareNtī ?i:damaŋiNgwa
うん それは 喜ばしいことでしたねえ うん とても ありがとうございます ね ありがとうと

?arē:raigara nu:gwa:tī m'agowa:ni (Y. ?e:) naNgwa ?areruikara
云われるほどのものでは ありませんが 何でも 孫に ええ 少し ですよ

Y. ?o: do:mo do:mo ki:tsīkitabo:tī ?obo:radareNdo:
おお どうも どうも お気遣い下さって ありがとうございます

H. ?ammaja geNkidareNfeji:
お母さんは 元気ですか

Y. ?o: ?e geNkide ?okagesama:de
おお え 元気で おかげさまで

H. ?ammaga geNkijatīka nuju:koma juta:reruNda
お母さんが 元気だと 何よりも 良いことです

Y. N: huNtoda... ?ammaga geNkinatī tasukaruri
うん 本当ですねえ お母さんが 元気なので 助かります

H. na konogoro ?uga:dī neraigara (Y. ?e: ?e: ?e:) ?ikjasjutī ?akkjuNgaji:
ね この頃 お会いして いませんが ええ ええ ええ どのように いらっしゃいますかねえ

Y. ?agannaikunnai: ?ataimorogotai ?ugasī sī?akkjuiga
あんな風にこんな風に 家の側の畑(そのあたり)(を) 物している(作ってみたり) そのように していま
すが

H. ?e: kimai?ī ?aitika
ええ 元気で あったなら

Y. N: kimai ?ari ?aNda:
ええ 元気(は) 有り ますよ

H. kimaizī daizidareNda: (Y. N:) karadaga ?itsībaN daizīna:tī (Y. N: hoNto)
元気こそ 大事ですねえ うん 体が 一番 大事ですから うん 本当 (に)

ma: jutarige:sī ?itfutikuttīboNfī
まあ 宜しいように 云って下さい

Y. ?e: muru ?obo:radareN
ええ みんなに ありがとうございます

9 病気見舞い (入院している友人を見舞う) 昼

I. ?e: nuga sabumī (Y. ?e:) ?ui nugasika kama:ragwa saNt?ī ?itjuiga (Y. N:)
ええ 何か さぶ兄さん はい あなた 何ですか (病名?) したと 云っていますが うん

?ugasī nuga taga wa:saNkja fu:tīja
そうして 何か どこか 悪く なっていたんですか

Y. ?a: wa:saNt?ja ?araiga N: N: ?isa:nu sīNsatsigwa: ?ukitaN tuki:ga jappai
ああ 悪いと云うではないが うん うん 医者 の 診察(を) 受けた 時が やっぱり

?wi:muna:tīka ki: tsīkī:tī N: ?ikitaNgowa nju:iNkja fu:tīka ?ikjasigada:tu
年寄りになったら 気(を) 付けて うん ちょっとの間 入院なんか していたら どうかと

?ugasika: nju:iN fuNto ?asiga ?ikjaNga ne:Nda
そうだったので 入院しているところですが 何とも ないですよ

I. ?e: ?ura: ?ura: jo: mata tusī na:tīka ?ikjasīma da:sija kui?ja (Y. N:)
ええ それは それは ねえ また 年(に) になったら どうしても あっちにも こっちにも うん

naNgwan:ja mata (Y. N:) ?e:damo fumu na:tī ?i?adu ?itsībaN daiitsittfījo
少しぐらいは また うん (?) しているから 医者が 一番 第一ですよ

(Y. N: ?ugasī N:) ?a: tfirjo:gwa futī hē:ku geNkinariNfo:rīja
うん そうですね うん ああ 治療(を) して 早く 元気になって下さいね

fama:tɪ ʔikkjaNdi
そうでないと いけないよ

Y. N: wamma ʔa na: ʔikjaN ʔarijafaNsiga jappai ʔiʃanu seNseiga ju:to:ri ʔikitangwa
うん 私も あ ねえ どうも ありはしないけど やっぱり 医者の 先生が 言う通り 少しの間
jappai ʔe: ʔi:junigwa: ʃikkjuNki tē:gē juta:ku na:tika mata (I. hai hai) waga
やっぱり ええ 良いように しているから ちょっとでも 良くなったら また はい はい 私が
ʔasibiga kjukkiNga
遊びに 来るから

I. ma ʔugasɪ ʃikuri:N (Y. ʔai do:mo ʔobo:radareN) ʔugasɪ kuriijo: (Y. ʔai) mata
また そうのように して下さいな はい どうも ありがとうございます そうして下さいね はい ま
た

tʃo: naNgwa ʔasigama (Y. ʔai je: je:) sositi m' a:saNgwaNkja ko:tɪ (Y. jehejehejehe)
ほんの 少し ではありますがまあ はい ええ ええ そして うまいものなんか 買って ええ ええ
sositi kibati (Y. na: ʔwa:tʃiki) mata ʔwa:tʃiki naruganiʃi sikkuriijo: (Y. ʔe: ʔe:
ええ そして 頑張って ねえ (良い)日柄 また (良い)日柄に なるように して下さいよ ええ え
え

do:mo) naNgwa ʔaigajo
どうも 少しですが

Y. do:mo ʔobo:radareN
どうも ありがとうございます

9 病気見舞い (入院している友人を見舞う) 昼

A. sizuko nugaja ʔikjaNʔuri ʔitsiNʔitsi ʔugasɪ siʃano nju:iNgwa ʃuNganesi nataNga
シズ子 何か どのような折りに いつのいつ そのように して 入院(を) するように なったのか

H. wagajo: ʔikkagetsigurē: mae naNgwa: guai wa:sataNtu bjo:iN ʔiʃaNtu: naNgwa: nju:iN
私はねえ 1ヶ月ぐらい 前 少し 具合(が) 悪かったので 病院(に) 行ったところが 少し 入院

ʃi:ka jutaNgane:ʃi ʔiʃaN ʔjattaNtu mata tʃu:ifi: kumana: jukkuri ʃu:reruNdua:
したら 良いのになあと 医者が 云われたから また 注意して ここに ゆっくり していますよ

A. mata ʔuri kitʃi bikkuri ʔuduNtʃijo: ʔa: geNkiso:di ʔuduti ʔattʃuN tʃu: ʔatadaN
また それ(を) 聞いて びっくり 驚いたよ ああ 元気そうで 飛び跳ねて歩いている 人(が)

bjo:iN nju:iN ʃitʃaNtʃi kitʃaN dukiga ʔudurutʃi huNto kaN tutukittʃaigara
突然 病院(に) 入院 したと 聞いた 時が 驚いて 本当(に) ここに 駆け付けて来たんですけど

H. waNma kimaibē ʔaN tʃu ʔasiga ʔa ʔatadagwana jappai kafuti jamjuNtukigwama ʔammu
私も 元気ばかり ある 人 ですが あ 突然に やっぱり このようにして 病気になる時もある

ʔareruʃigaja
ものですよね

A. tfo:figwa tfo:figwa juta:Nje naNgwa
調子(が) 調子(が) 宜しいですか 少しは

H. n'a naNgwa jutaku naretī
今 少し 良く になりました

A. ?a: huNto: ?ugasī?atī jutafigaja: kibatī jutaku na:tī mata kairamba ?ikanne:
ああ 本当 それだったら 宜しいですねえ 頑張って 良く なって また 帰らないと いけないねえ

H. ?o: na: tʃimukimai ?izitī kaira:tika juta:figa tʃunu karada: ?ikjafiga wakara:mu
おお ねえ (?)元気が 出て 帰られれば 良いけれど 人の 体(は) どのようにか わからないもの

na:tine:
です(から)ねえ

A. ?ugasī ma:rija fuʃəgaraje: N: N: jutaku na:tī mata ?ano gamba:tī muru
そのようにして 有る ものですからねえ うん うん 良く なって また あの 頑張って みんな

duʃiNkjatu madīna mata ?asidarisi kuNreN fu:ti sabisineN sīkarane:
友達なんかと ともに また 遊んだりして 訓練(リビリ)(を) して 寂しくないですからねえ

H. ?obo:radareN
ありがとうございます

A. mata ?omimai tʃutʃo naNgwa:figaja: ?ano: mata kimotʃidakegwa
また 御見舞い ほんの 少しですが あのう また 気持ちだけ・・・

H. na ?ugo:futi ?urita muru jakkē: na:tī ?ikke:manukutu na:tī ʃiraŋuigwa: fu:tika
な そんなに あなた達 みんなに 厄介(に) なって 池間(地名)のことだから 知らないふり(を)

juta:mudareNda:
していたら 良いはずだったのにねえ

II 依頼

1 物を借りる (隣家から梯子を借りる) 朝

I. ?e: ?i:rīnu ?aʒa (Y. ?ai) k'ju:game:ra (Y. ?ai: k'jugame:ra) ?e:to
西隣の おじさん こんにちは こんにちは えーと

k'juwa sa so:daN ?ogamigatʃaigajo (Y. ?N:) na koN joanaNdogo fu:zeNkja
今日は ご相談 お願いに参りました この 風呂場のところ 修繕なんか

ʃa:uNdīto ?omoti ?aiga hasigogwaNkja kara:sa naraNka'ji:ti ?omo:ti
しようと 思っ ています 梯子など 貸して 下さいますかと 思っ

ʃarērugaja
おりますが

Y. ?e: hasigoga:ri wakjana t'attsima ?aNde ?N:
梯子なら 私の家に 二つも 有るよ

I. ?e: kura do:mo ko:mo sume:ra'i:gaja mata ?a: ?itarugutuja kaNgë:ti kuiti
これは どうも こうも すまないことですが また 宜しいように 考えて 下さい

taboriNfo:ri (Y. ?ai ?ai) kuri: kujattikara?i saNki: (Y. ?N:) ?i: ?aNbëgwa:
ませね これ 毀したり しません 良い 塩梅に

dai?ini tsiko:ruNki (Y. ?N:) karattaboinfo:ri (Y. ?N:)
大事に 使いますから 借らせて下さいませ

Y. ?ari: ma: ?urana t'attsï ?aNki ?ja:ga sikjumuN diN ?arë mutfiti
あれ(は) まあ 裏に 二つ 有るから 君が 好きなものを どれであれ 持って行って

kurë:
下さい

I. ?e: ?na tusinatijo karomuNga kati ?izinja:ti
もう 歳だから 軽いものを 借りて 行きますね

Y. ?e: ?e: mu:ti muti gumamuNga mutfi ?iki jinga
持って 持って 小さなものを 持って 行きなさい 君

I. ?N ?N ?N nigakamuN mutfi jeNki (Y. hai hai he:ku ?i?i kuri:) ?i?imuNtu
小さいものを 持って 行きます 早く 行って くれ 行こうと

?obo:radareN
ありがとうございます

Y. ?e: ?e: ?e: ?e: he:ku mutfi ?iti kuri: (I. ?e: karatfitaboinfo:ri)
早く 持って 行って くれ 借らせて下さいませ

2 依頼 (街に行く隣人に買い物を頼む) 朝

Y. ?otaosaN (A. hai) k'ju si:ma:Nsi:ga ?oniNgaN taNbate:N
オタオさん 今日 すみませんが ちょっと 頼みたいんですが

A. ?e: nuga ?ji:
何でしょうか

Y. ?o'a: ?aN daimarusaNta ?izijo: ?N: ?oka:zInu ?N: ?a:tika ?jani taNbitfaNtu
ダイマルさんに行つて おかずに あつたら 君に 頼みたいと

?aigajo (A. ?e: ?e:) ?jaN du:su kaNgë:tijo:
思つて 君 自身で 考えてね

A. nuga ?e matfaçi matfaçik'waja
何で マチャヒ マチャヒクワは?

Y. ?uri: konëdakara: naNgwa: ?ukkaNjadi niNdo:muN ?ati (A. ?i çi:) ?na
あれは このあいだから 少し 頭が痛んで 寝ている ので 今

?jaN tʃ' aNtu ?aiga numukusagwa: ?okazugwa: ko:tsi kuɪtaraNmu
君を見掛けたので何か おかずでも買って来てくれませんか

A. hai hai nu: ?ati ko:tsi kjuNda
何でも買って来ますよ

Y. ?N: (A. ha:) ?jaNga (A. ha: ha:) ?omoruNtu ?aiga
君の 思いつくので良いですが

(A. ?a: ?a:) ?uN t'iNga ?onegai fufaja:
一つ お願い します

A. hai hai waga ?ittʃahaʒura kotiguʃaja: ?N: ?N:
私が 行ってすぐ 買って来ますよ

Y. ?N: ?e: ?onegaiʃimasujo
お願いしますよ

A. ma nuga ?ati waga nitʃi juta:NmuN ʃitaNgija
何でも私が見て良いもので良いでしょう

Y. ?N: mo: juta:i juta:i mo: wunagu ?juNmuNgui muru ?oka:ʒigarui wunagu:ni
良いよ 良いよ 女の人の 言うとおりの全部 おかずの類 女性に

makasukara juta:muna:ti joga ko:tsikuɪti kurë:çiN
まかせるから 宜しいから そのようなのを 買って 下さいね

A. ?o: ?o: (Y. ?onegaiʃeraja:) juta:muN nitʃi ko:tsi kuNkiʃa:
お願いします 良いものを見計らって 買って 来ますからね

Y. hai hai ?onegai ʃimasu
お願い します

3 無心(親友に借金を頼む) 夜

I jonë'ugame:ra (H. jonë'ugame:ra) ?e: siʒiʒojo (H. hai) sumaiga waN so:daN
こんばんは こんばんは シズ子よ すみませんが 私 相談に

?ogamiga ?aigajo (H. nugadareNga'jë) ha: makotoni mo: ho:Nto sumaiga: ?na kaniga
参りました 何でしょうか 誠に もう 本当に すまないけれど 今 金が

?na ?atadaN ?iruNgañ:sĩ na:tiʒo: (H. ?o:) gomaNbë:igwa naNtuka tategë:ja
今 急に 入用に なってね 五万ばかり 何とか 立て替えは

naraNmuNka'ji:tʃi ?omotĩ ?aiga ?a: murina so:daN ?aiga t'iNga kitsiti taboraNkajati
ならないものかねと 思っています 無理な 相談 ですが 一つ 聞いて 下さらないかと

?omo:ti ?aiga
思っています

H. tʃo: ʔN: jurunu kutu natɪ naŋgwa dogoroja ʔarerusaja: (I. ja juϕudunu ʔN: ʔN:)
夜の 事 で 少し 窮屈 ですが 余程の

ʔa ɕiru ɕiru jusɪkuiŋkja ʔatɪka naŋtɔka ʔuN gurui t'omɛ:ti makuraruitu ʔaiga ʔe: ʔe:
昼 昼か 宵の口 でしたら 何とか その あたりで さがして 来られましょうが

ʔe:

I. ʔe: hoŋto: ʔe:gwaŋma:jo: ʔuN kuɪN ʃabakuruŋti ʔiʃuga:ti naŋgwa muŋfa ʔaiga
本当に 私も あれ これ 画策して 忙しく 少しばかり 動きました

masaka ʔatʃa:ŋkja ʔa:tɪma naŋgwa ʔN tʃotto gomaŋbɛ:igajo (H. ʔo:) ʔa: ʔitʃaŋgwa
まさか 明日 でも 少し ちょっと 五万ばかりですね 少しの間

tategɛ:rutʃu:tɪka mata tsɪgoŋ ʔirisidɛ mata kaɛtti ʔuɪʃiruŋki t'iŋgwa ʔonegai
立て替えて下されば また すぐに 利子を付け また お返ししますが 一つ お願い

sɪraja
します

H. ʔatʃa: ʔatʃitu ʔattɪka waga mata sabakurɪti (I. ʔija ʔija ʔurɪga) ʔuini
明日で 良かったら 私が また 用意して いや いや それが あなたに

ʔwɛ:ʃimuŋda (I. ʔatʃa:ʃi mata:ŋki) hai (I. de: mata) mata: ʔatʃa ʔatʃa ʔatɪka
お上げしましょう 明日でも 良いです はい また また 明日 明日 来たら

ʔuini tsɪgo gwe:ʃukerujo
あなたに 都合 しますよ

I. ʔN: ʔN: ʔastʃa mata ʒu:ʒibaŋ kju:iga mata ʔitarugeʃi taŋberuʃaja
明日 また 十時頃 来ますが また 宜しく お願いします

H. ʔugasɪ tareruŋda (I. ʔobo:radareŋ) hai hai gomaŋdareŋja (I. ʔugasidareŋ)
それで 宜しいですよ ありがとうございます はい はい 五万ですね そうです

III 指示・助言

1 指示・助言(剪定の仕事について指示・助言をする) 午前

A. ʔe: kiŋtsɪ ʔano jo: (Y. ʔN:) taŋbattɪkurɪtaboraŋka (Y. ʔN: nugwaga'ji)
健さん あの ねえ 頼まれていただけませんか 何でしょうか

jaŋmɛ:nu jo: ki:ga zɪ:tto muɪtuŋmuŋ na:tɪjo: (Y. ʔN:) ʔaŋmari mo: muɪsugi
庭の ねえ 木が ずうっと 茂っているのね あんまり もう 生え過ぎ

tʃuŋmuŋ na:tɪ naŋgwa:dɪ kitʃi moroitʃa'ŋmuŋ natasɪgajo: nakanaka taŋbarugɛkka
という風に なって 少しでも 切って もらいたいと 思います なかなか 頼まれてくれそうな

- tʃuNmuNkja ʔoraNmuN (Y. ʔN: ʔN:) natasigajo naNgwa naŋgi na:tʃi kuʃtsikuraNkaja:
 人も 居ない もんだから 少し 難儀に なって くれませんかねえ
- Y. ʔe: ʔuriʃatʃika waga ʃeNteibasaminu ʔaŋkiʃu (A. ʔN: ʔN:) ʃi:ratu ʃu:siga
 それでしたら 私が 剪定鋏が 有るから してあげますよ
- (A. ʔN: ʔN:) ʔN:
- A. ʔe: sorʃtu ʔano: ʔa: matʃigati kirikusaŋgo ʃitʃja (Y. ʔN: ʔN:) ʔugasʃ na:tʃi
 それと あのう 間違って 切り過ぎないように してね そう だから
- keNto:gwa: tsʃkitʃi jappai kitʃi ʔikaNbaja (Y. ʔN:) ʔamatʃigai bo:zi na:tʃika
 見当を つけて やっぱり 切って 行かなければね 余りにも 坊主刈りになっては
- (Y. ʔN:) ʔikaNmuN na:tʃi (Y. waNma ne) jo: kaŋgə:tʃi (Y. ʔN: ʔN:) ʔugasʃ mata
 いけないもの だから 私も ね 良く 考えて そのように また
- ki:tsʃkitʃitabo:rʃ
 気を付けて下さい
- Y. ʔN ʃu:nu ko:eN ʔaN ʔataN kiŋwa: waŋga tʃʊkʃi seNteinu saiga muru waN
 下の 公園(に)あの あった 木を 私が 一回 剪定を したが 皆さん(が) 私に
- waNni taNbujuN tukima ʔa:muN na:tʃi waN ma: ʔikkaimo ʔikisaiga wakjaʃaŋmuga
 私に 頼む 時も 有り ます 私(は)まあ 一回も 行ってませんが 私があなたのところも
- fittora ʃu:saiga
 してあげます
- A. so: teo waN ʔabudasa ʔai ʔitsʃmo ki:nu ʔuritaga ʔiruʔiru sigajo: (Y. ʔN: ʔN:)
 いつも 木を あの人が 色々 すると
- sʃttai ʔanu ʃibaga ʔiʃiti naŋgi ʃu:muNna:tʃi ʔo: ʔitsʃma: ki:nu ki:tʃi modojuN
 沢山 あの 柴が 出て 難儀 するから いつも 木を 切って 元に戻る
- tamʃni ʔano: jo: tambama ʃʃma:muNtʃijo: (Y. ʔN: ʔN:) ʔurʃdi mata ʔo:ruN mata
 までに あのう 頼まねば すまないのよ それで また 誰にでも また
- ʔonegai ʃa:raNmuN nati (Y. ʔN: ʔN:) ma: jappai kijasu: kino ʔo:taniNja (Y. ʔN: ʔN:)
 お願い 出来ません のよ まあ やっぱい 気安く 気の 合った
- tʃʊ:nika (Y. ʔN: ʔN:) ʃi tanumumuN (Y. ʔN: ʔN:) natajasigaja do:ka tanuNbukija
 人ですから このように 頼む のですが どうか 頼みますよ
- (Y. ʔN:) joroʃiku tanumjuN
 宜しく 頼みます
- Y. ʔe: seNtei fittara ʃu:kʃja hai hai
 剪定 してあげますよ
- A. ʔugasʃika ʔaŋʃiN ʃi・・・
 それでしたら 安心しました

Y. ?e: ?e: waŋga ʃittoro ʃu:ʃaja:
私が してあげますよ

2 道案内 (隣町の者に道を教える) 昼

H. sumerai (I. hai nuga'ji) ?a: ?a: mitʃigwa: kikitʃaʔatʃi ?areruigajo:
すみません 何かね 道(を) 聞きたいと 思いまして

I. ?e: hai hai
はい はい

H. ?a kamizinu ʃo:gakko:kati ?ikjuŋganeʃi (I. ?N:) da:karaʃi ?ittai ?itareruŋgatʃi
亀津の 小学校まで 行くためには 何処へ 行ったら 良いでしょうかと

?omoti ?areruiga
思って ですが

I. ?a: ?ugasidareN ?e:ttojo: kumakara massugu ?iʃitaN hafinu ?o:sebasN ?attʃijo:
そうですね ええとね ここから まっすぐ 出た 橋が 大瀬橋と云うのが ありますから

(H. ?o:) ?uŋkara ?a: ʃidariN ho:gakutʃi zu:tto nubuti ?izika mo ʃidariN
そこから 左の 方角に ずうっと 登って 行ったら 左の

ho:kara mata hasinu ?aŋkjuŋmuN ?uN kara migikatʃi magatʃi ?ikiba tʃahaʃuri
方から また 橋が 有ります そこから 右へ 曲がって 行けば すぐに

ʃogakko: ?umana ?nja:ruigaja
小学校(が) そこに 見えますが

H. ?a: ?a: ?a: ?ugasidareNja
そうですか

I. ?agi hasio watati sadira ʃidarikatʃi zu:tto nubui nubui ?ikaga ?arja ?umaja
ですから 橋を 渡って すぐに 左に ずうっと 登り 登り 行くと そのところに

?na t'itsinu hafʃi suŋkitʃi (H. hai) ?uŋkara migi ?jaŋkijo siŋuŋ wakaruga
もう 一つの 橋が 有りますので それから 右の方に 行くと すぐに 分かります

wakarijutaŋmuŋda ?umaja
分かりやすいですよそこは

H. do:mo ?obo:radareN
どうも ありがとうございます

I. hai hai ?ije ?ije
はい はい いえ いえ

IV 陳情 (町長に道の排水工事を頼む) 昼

Y. ?e: k'ju:game:ra (I. ?e:) ?e: tʃo:tʃo:saN (I. ?e:) ja:naN ?morowui
こんにちは 町長さん 家におられますか

(I. hai do:mo do:mo) ?e:tto ?uini so:daNgwa: t'iNgwa siNnjaNmatī ?areruiga
どうも どうも ええっと あなたに 相談を 一つ しようと 思いまして

I. ?e: nu:gutuga'ji:
何事ですか

Y. ?e:tto wakja jaN ?uNdareNjo: (I. ha:i) ?uN ko:muNdo:kara zui:tto miziga
ええっと 私たちの 家の そのですね その 川のところから スーツと 水が

?aφitfi kjuNdareN (I. ?o:) kuruttfijo ?ugasina:ti ?uN miziga simizi ?asiNgisiN
あふれて 来るんです 来るので ですから その 水が スムーズ(に) はけるように

(I. ?N:) ?uNto:gara ?aga ?injuNga totfi moroitfaNtifi ?areruiga (I. ?aha ?aha)
そこから あちらに 掘割を 通して もらいたいと 思って

do:ka tfo:tfo:saN ?uita jakubanoho:naNti do:ka naraNmuNkato ?mo:ti waN taNbiga
どうか 町長さん あなたの 役場の方で どうか ならないものかと 思って 私 頼みに

ke:tafiga
来ましたが

I. ?agasi ?atfa ?jakja karago:Ntoga ?akatīnu ?aNkjogaja ?ai jappa naNtuka
そうでしたか 君のところの 水の無い川のところの 君の 暗渠がね やっぱり 何とか

ko:zi jaNba simija simaigaja (Y. ?N: do:ka) do: ?ugasikajo kuri: waNnu tjuiga
工事 しなければ 済みはしないね どうか それでしたら これ(は) 私が 一人では

ji: ?araiga mata kaka:ri ?abi:ti sjuNki ?itsinitsika matsitēni: ?N: ?e:to ?a:
しませんが また 係(を) 呼んで しますから 一日ほど 待ってて ええと

?arja nani katfo: ?aka tji ?ei naika kunu jofidasaNga ?aN ?aNkjo: naNgwa
あれは 何 課長 ちょっと 来てよ 何か この 吉田さんが あの 暗渠(を) 少し

sarēti kuriti ?itjiwuiga ?ikjasiga'ji: kuri naNtukaga sikkurini taNbjunDi
浚えて くれと 云ってますが どうですか これ 何とか してやって下さい 頼みますよ

Y. ?e: muru ?obo:radareN (I. ?e: hai 3a:) nu: katfo:saN tju:ga ?onegai sē:bisē:
皆さん ありがとうございます じゃあ 何の 課長さん 一つ お願い いたします

I. hai hai hai naNtuka simo:raba ?araN juNki: (Y. ?o:) hai
何とか させましょう はい

V 談判 (犬の放し飼いをやめるように求める) 昼

I. ?e:tto kiNtsimi (Y. hai) tfo: deNna so:daN ?aigajo: (Y. ?N:) ?o: ?inuno hē:to
ええっと 健さん 大事な 相談 ですが 犬の たいへん

?N: gurē:ti fibakuraN wakijo: ?o waN ?e: mata ?inu sikaNmuN natī (Y. ?N:)
吠えて 仕方ないので 私 また 犬(が) 嫌い なので

Po sugu ?uNno guwētī ?ikiki ?imuNnu na:tī ?aiga kurī naNtokagwa: kurī
すぐ それが 吠えて 行ったり来たりする ので ね これ(を) 何とか これ(を)

tsinaguNka naNka ?u:N ho:ho:ga ne:muNkaja:
つなぐか 何か する 方法が 無いものかねえ

Y. ?e: ?iN (I. ?a:) ?iNnu gurē:tīkaja: (I. ?a: kurī k'wa:ga ?itfibaN ?otoroNt,fi:jo)
犬 犬が 吠えたらね これ(は)子供が 一番 恐がるんです

?a: ?otoroNwa ?ai ?u: wareNk'waNkja muru ?uN ?uN ?omadot,fai ?uNmuN natija
恐がる し 子供たち(が) 皆 それ それ (で) ビックリ させられる

I. ?ugasī sīrjuN ?ugasī
そうです そうです

Y. kurī ?ugasikaga ?arē ?uN ?eN ?inu siba tsīkutijē ?ugaN ?irasī ?uNgēsī
これ そうでしたら その 犬(の) 巣を 作って そこに 入れさせるようにして

(I. ?e:) ?u: (I. do:ka do:ka) ?a: ?a: ?iNgjasaNgēsī (I. hai hai) ?i ?uNgēsī waN
しょう どうか どうか 逃げ出さないように して 私(が)

tsīkjuNga' jē:ja
しておきます

I. do:ka do:ka (Y. ?N:) ?ittabo:rī taNbē:ruNkī:jo (Y. ?N:) ?ai tasīka:tī (Y. ?ije ?ije)
どうか どうか して下さいますよう 頼みます 助かった

?ai ?obo:radareN
ありがとうございます

Y. ?N: ?urija ?na: komē:tī ?ukjuNgēsī ?ikeruNkī
それは もう 押込めて おくように しておきますから

I. ?ai ?obo:ra ?obo:ra
ありがとう ありがとう

Y. ?iwa ?irē:raNdo:
心配 しないで下さい

VI 勧誘 (電話で旅行に誘う) 夜

A. sīziko (H. hai) ?ja: kuNdu nasēkatī ?ikaNsē:
シズ子 あんた 今度 名瀬まで 行きませんか

H. nasē nuNdu ?arega
名瀬に 何が 有るんですか

A. ?ano ?amamipa:kukat,fo:N' jē: ?ikit,faigarajo jappa dusino wuraNma ?ikaraNmuN na:tī
奄美パークの方へ 行きたいからね やっぱり 友達が 居なければ 行けない ので

ʔasigajo jappai t'ai mitʃe:Nbë: jappai ʔikaNma miʒiraku ne:muN na:tija
ね やっぱり 二人 三人ばかり やっぱり 行かないと 面白く 無いもの だからね

H. hama ʔui kaNgë:tureruNda: (A. ʔa: hoNto:) ʔo:
それを 考えています 本当

A. ʔwa:tʃikiNbë jutasigaja (H. jutarerusija) ʔna: monosugo ʔano ʔamamipa:ku
天気も 良いようですし 良いようですね もう ものすごく あの 奄美パーク

jappai furaigaja jappai nakamaga wuraNmuN na:tii nakanaka ʔikinaraNmuN na:tii
やっぱり 居たんですよ やっぱり 仲間が 居ないので なかなか 行くことができない ので

ʔasiga ʔjë: maʒina ʔikadi kuNdu
ねえ 一緒に 行きましょう 今度(は)

H. ʔugasii ʔitarerusaja: ʔatu t'ai mitʃa:ibë: mata duʃi: tomë:tii (A. sabakutini' jii:)
それで 宜しいよね あと 二人 三人ばかり また 友達(を) さがして 見つけるわねえ

sakaku:tii maʒina ʔikjugëssi sëruga
見つけて 一緒に 行けるように するねえ

A. ʔasika mo: miʒirafa ʔaruNtʃijo (H. ʔo:) nasë na:tika ʔasidari ʃi:ja ʔahahaha...
そうすると もう 面白く 出来るよ 名瀬 で 遊んだり して あははは

(H. ʔikjasi ʃuti ʔasibarjuNga' jii ʔna:) ʒo:zi (H. ʃi: tufikaja) ha ha ʔoho ʔamamipa:ku
どのように して 遊べるかね 今 歳をとったから は は おほ 奄美パーク

ʔizi ʃittai juruja mata ʔuN guruinu karaokeNkja ʔuto:tii hahaha...
行って 十分に 夜は また その そこらの カラオケなんか 歌って ははは

H. mata ʔuNgwa: nati ʔugafuti si ʔasibamuNga' jii:
また 歳をとったので そのように して 遊びましょうね

A. mata ʔuri kitʃaN dukija tʃimari hora:nu wuraN ʔari (H. hai)
また それ(を) 聞いた 時は 大変 嬉しくて じっとして いられない

VII 願望・許可 (実家に帰りたいとする申し出を許す) 昼

H. ʔoto:saN (Y. ha:i) waNjo: (Y. ʔN:) ʔuini ʔonegai ʃitareruNda: (Y. ʔN:) ʔaNmaga
お父さん 私ねえ あなたに お願い したいのですが 母が

guwai wa:saNtʃi ʔjuNmuN na:tijo ʔittsikja:kwa waNni ja:katsi kaera:tʃikuʔitaboraNkajara
具合 悪いと 云うもので ねえ 一時だけ 私に 家に 帰らせて下さいませんかねえ

Y. ʔe: ʔuri ʔaNma ʔujanKjanu ʔuri guwainu wassatë:negari øë:ku ʔiʒikuNgasi
それ(は) お母さんよ 親が それ 具合が 悪かったら 早く 行って上げるように

siNba ʔikjaNde: ʔN:
しなれば いけないよ

H. ʔna: ʔurī nagë:garima ʔaraigaja (Y. ʔN:) ʔizi: nimë:gwa ʃi:ttʃaitʃi ʔareruiga
今 それは 長い間では ないのですが 行って お見舞い したいと 思っていますが

Y. ʔa: ʔura: do:ka ʔu:N ʔja: ma: ʔizi kuNba ʔikjai
それは どうか うん お前 まあ 行って こないと いけないね

H. do:ka ʃira:
どうか そうさせて下さい

Y. waN ʃiwa ʔugari ʔiraNkja
私(の) 心配 いらぬよ

H. tsigo:gwa tsikikuttaboN ʃini
都合を つけて下さいね

Y. ʔuN ʔuN ø:ku ʔiziko:
早く 行って来い

H. ʔobo:radareN
ありがとうございます

Y. ʔaNmanu kutuga daiʒini saNmuNgarī
お母さんの 事が 大事に しなければね

VIII おわび (借りた皿を割ったことを詫げる) 夜

I. ʔe: tʃijoko jonë'ugame:ra (A. hai hai jonë'ugame:ra) waNgadījo: hoNto: mo:ʃiwakenai
千代子 こんばんは はい はい こんばんは 私がね 本当(に) 申し訳ない

kutu saigajo: (A. nu:ga'ji:) k'ino kataN saragwa: (A. ʔjë: saragwa:) ʔe: ʔurī
事(を) しましたが 何ですか 昨日 借りた 皿を 皿を それ

waNne: tsikaNto sīmo:tī wariratʃaŋtʃijo: ʔurī do:mo sumë:ra:tī
私が 落として しまって 毀してしまった それ どうも すみませんでした

A. ʔurīnu ʔuN ʃu:tigarī ki: tsikoigarë: ji:ratʃijo mo:
その そんなにまで 気(を) 使わないで 良いよ もう

I. kurī: daizīna kurī: ji: saragari ʃuiga ʔo: (A. mukafikara...) hanahada
これ 大事な これ 良い 皿のようですが 昔から 甚だ

toNʒaku neN tʃ'una:tī do:mo do:mo sumë:ra:taiga
頓着 無い 人で どうも どうも すみませんでした

A. ha:i saragari tēgë ʔaigara ʃu:ssigaraja: ʔuN saragwa:i ma: muka:ʃikarano kineNni
はい 皿は 沢山 ありますが その 皿は まあ 昔からの 記念に

(I. ʔugasittʃijo:) ʃiwutaNmuNgwa:ta (I. ʔo: ʔo:) ma: tʃotto nokoriwë: ʔasigaja:
そうですか していた物で まあ ちょっと 残念ですが

(I. ʔugasittʃi hai hai) sɪkataneN kutu na:tɪ ʔugasɪgarɪ ki: tsɪkoiguruN ʔiraNdo
そうですか はい はい 仕方が無い 事だから そんなに 気(を) 使う事(は) 要らないよ

I. mata ʔugasɪkajo ʔitsɪNka ji: saragwaNkja mata ha kawai mottɪ ku:ga
また それでしたら いくつか 良い 皿などを また 代わりに 持って 来よう

A. ʔija ʔataNtʃiNjorika nagare:na hahahaha・・・
いや そんなこと しないで下さい はははは

I. ʔe: hoNto: sumɛ:rada:tɪ ʔobo:ra・・・
本当(に)すみませんでした ありがとう

A. ʔugasɪ nagari ki: tsɪkoigɛgari ʔiraNtʃijo:
そんなにまで 気(を) 使わないで下さい

IX 買い物 (靴屋で孫のズック靴を買う) 昼

I. ʔe: koNnitʃiwa:
こんにちは

Y. ʔe: koNnitʃiwa
こんにちは

I. jo: k'juja koN ʔma:ganu kutsuba ko:ramatu ʔomotɪ ʔaiga (Y. ʔei ʔiki) ʃimonetaNga'jɛ:
今日は この 孫の 靴を 買おうと 思っ ています

Y. ʔe: taNbejawo warewaremo ʔutʃuNma hajehajejo jo:ramatɪjo kazɪkazɪ ʔuri tarɛ:
我々も

tʃu:moN ʃi ʔuNna narabitɪga ʔui ʔnitʃi ji:moNgwa: ʔijaNdi kuɪtɪnja:nju
注文(して) そこに 並べてます あなたが 見て 良い物(を) 選んで 見て下さい

I. wakaraNmuNtʃijo wakja ʔwi:muN na:tɪkajo wakaraNmuN na:tɪ ʔaiga ʔja: nifegwa:
分からないってよ 私ら 年老いた から 分からないものだから あんた (のような) 若い人が

ʔnitʃikadu wakarunʃijo: tʃo: ʒu:・・・ ʒu:saN naruha: wakjamuN (Y. ʔe:) ʒu:saNbɛ: ʔuN
見てくれたら 分かるんで 十 十三 成る方かな うちの者は 十三ばかりが うん

ʔo:ruNgwa: (Y. ʔuga:sɪkara) gɪ: tomɛ:tɪ ʔnitʃi kuri:
合うものを そうだとすると さがして 見て 下さい

Y. na: na: ʔe:tto ʔuN suNpo:wa ʔikjasaNbɛ:iga'ji: nisaNbɛ:igaka
ええっと その 寸法は どれくらいかな

I. ʔe: tʃo:tʃo: mata ʔurija wakaraN ʔaigajo: tʃo:do ʔikjasambɛ:ga kuri: ʔe: ʒu:saN・・・
ちょうちょう(困った時の表現)また それは 分からないんだよ ちょうど どれくらいかな これ 十三

ʒu:saNbɛ: ʒu:saNsaijaNkɛ:ja
十三 十三才ですので

Y. ʔu ɸ ut, fuga ɸ utsu: niʒu: goNbë: jaNkë:
大人は 普通 二十五ばかりですからね

I. ʔa: ʔa: ʔa: ʔa: ʔugasika (Y. ʒu: saNsai ja: tika niʒu: . . .) niʒu: saNbë: dewa
そうですか 十三才でしたら 二十 二十三ばかりでは

Y. niʒu: saNbë: ʔo: waNga ʔnitfijai (I. ʔe: ʔe:) nekunekunekuneN niʒu: saNno ji: muNnu ʔaiga
二十三ばかり 私が 見てみます あれ、これ、ここに 二十三の 良いものがあり

ʔune (I. ʔ:) ʔuri ʔikjasiga
ます それ どうですか

I. kurija mata ʔirogwa: ma ji: muʒagaja:
これは また 色も 良いもんですね

Y. k'jurasaja (I. jiNga: tomë: tji kuri: tji kitja kuri ma ko: dīnja' jji:) ʔN: ʔe:
きれいでしょ 良いものを さがして くれました では これ(を) 買いますよ

do: mo do: mo ʔobo: radareN do: ka ʔikjasiga ʔuri ʔu: ridi ʔurina:
どうも どうも ありがとうございます どうか いくらですか それ それで それは

I. hoNto: 'je: ʔitfimaNbëi së: rusiga na: ʔa: muru ʔa: ɸ uffasura tukiga ʔari mo:
本当は 一万ぐらい していますが 皆(が) 欲しがっているもの もう

nanafeNbë fi (I. ʔe: ʔugasi) makeruttja
七千円ばかり(に) して そうですね 負けときます

Y. ʔmagono kututu naruto jappari kanī ʔiʒaʒama ʒaraNt, fijo
孫の 事と なると やっぱり 金(を) 出さなければ ならないね

I. doho: ʔehe (Y. ʔobo: radareN) ʔe: hoNtu ʔobo: radareN kottabottsī
ありがとうございます 本当(に) ありがとうございます 買って下さって

X うわさ話 (同級生の娘の結婚話) 昼

A. sīziko (H. hai) ʔjakjadoga tomot, faN nu: ga ji: hanasiNgwaNkja kimati kimatabaja
シズ子 あんたのとこの トモちゃん 何か 良い話なんか(が) 決まって 決まったようですね

(H. ʔo:) juta: hatijasī:
良かったね

H. ji: hanasiGwa: nu kimareteNna: ʔora: ʔomottoreruNda:
良い 話しが 決まりましたので 嬉しくて 喜んでいます

A. nara nara tusigoro na: tikara mo: ʔuNga fiwabë figara (H. ʔugasidareNjo:)
年頃(に) なってから もう その 心配ばかり ですね そうですよ

ji: ʔaitigwakjanu hoNto wutaNto juta^hataga ʔanoN (H. wunagunu k'wa: gwa tʒotto tikajo:)
良い 相手が 本当 (に) 居たので 良かったね 女の 子ばかり ちょっと いると

fiwakara kiriraNmuN na: tija (H. fiwakara kiriraN mudareNda: ʔna: ʔna: ʔugasī natiN
心配から 切れないもの だからね 心配から 切れない ものですよ もう もう そのようになりま

(ji: tsigo:ba tsikiti) hoNto:ni ma: ji: mukodoNkja murotikara huNto ?itsibaN
したから 良い 都合を 付てました 本当に まあ 良い 婿さんなんか もらってから 本当(に) 一番

?magogwaNkja nitsika mata fiawafe jattanija huNtoni
孫なんか(を) 授かったら また 幸せ ですからね 本当に

H. ?obo:radareN (A. ?N: kibati mata) jamatomuNtfo: wakja:nu mu:kwa:ja mata
ありがとうございます 頑張つて また 本土の者だつてよ 私たちの 婿は また

(A. ma jamatumuNmu jutaNda) ?na jo: jamatuNtj'u ?ari fimaNtj'u ?arijo: f'ikjuNtj'u
まあ 本土の者も 良いですよ この頃は 本土人(で) あれ 島の人(で) あれね 好いている

kuiramaja
人に 差し上げる

A. ?N: ?naNbenu jononakajo: huNto: ?ujanu haNtai saNtimaja: jappari mo: sikitsi ?omo:ruN
今の 世の中はね 本当(に) 親の 反対 しても やっぱり もう 好きと 思う

tj'u:to jappari nasaNba ?ikaNmuN na:ti
人と やっぱり (夫婦に) 成さないと いけないものなので

H. ?aNmaga kajuijo jamatuka:tji
母が(私) 通うよ 本土まで

A. ?uja... ?ujatu ke:tima k'wa:ni me:rumuNtjijo: ?N: juta^hati juta^hati
親 親と 代えても 子供に 負けてしまうもので 良かった 良かった

H. tj'u fiisi wunagunu k'wa: natija: jamatuka:tji kuritfaku ne:da: ?ataigajo
唯一人の 女の 子 なのでねえ 本土にまで くれて やりたく なかった

(A. ?ubasaiga jasituNtjijo: ?N: ?N:) f'ikatanu ?arerasaja
仕方が 無いよね

A. wakajanu ?uttuNbasa ?omotaigaja tj'uiNkja ?imasaja sigurumaja jamatuNmuNto na:ti
私の 家のこと 思いました 一人しか 居ない 息子を 本土の人と 結婚

?ittikita:tu jamatuNtj'u sikjuNmuNg'i sinadatu fu:dakimuN natimu ?na: k'wa:nu
して出来たので 本土の人(が)好きに なったので 仕方が無いので 今は 子供の

fuNganesi simiti huNto:ni ?naNbenumuN ?ugasi
するように させる 本当に 今頃の者は そうだから

H. ?naNbenumuNjo: f'ikatama ne:muN na:ti ?omoi ?omoi du:du:no
今頃の者(は)ねえ 仕方も 無い者なので 思い 思い 自分自分の

A. ?ugasi ji: ?aNbe ?izikarana ?itsibaN juta^hajo ?na:
そう 良い 塩梅(に)行きさえすれば 一番 良いことです 今

H. ?uita ?uitanu ?ano: fiawase ?a:tika ?atika ?ujama fiawasewo ?morama sererasaja
それぞれが あのう 幸せ であれば 親も 幸せを 思わなければね

鹿児島県鹿児島市喜入町中名対話資料 70代話者

I あいさつ

1 見送り（釣りに行く夫を見送り） 早朝

R. オトーサン キュワ テンキガ ヨカガ ドケ イットー

K. ンー ヨカ ヒヨイヤッデ マヤ イオ チュイケドンナ イタッコンナラ ワ
ソイデ・・・

R. カジェガ ツヨカヤイヨー アン アイ キオ ツケテ イカンナ ニー

K. コヒコバッカイノ カジェワ ワイギャツカヨー ユベックライ ヨカ イオオ
トッテ クライ

2 迎え（釣りから帰った夫を迎える） 夕

R. ツレタカン イオガ ズンバイ キュワ アテン シチョッタガヨ

K. ンー ワッゼ フテコイ ツイェタガヨ

R. ワー ヨカッタ ニー

3. 訪問（近所の家を訪問） 昼

M. アキオ キュワ オッタ ワガイエ

K. ンー キュワ モー シゴツモ ナカデ オイガ オッタトヨ（チ）

M. シゴツモ ナカモン コエコツジャッデ キュワ オイゲン カシェドン シェ
ンカ

K. ナバナトイノ カシェオ シテヨ

K. エー ナノハナトイイッカ ソイナラ シガナラヘンドカイネ オイモ チレイ
タックイエ ホラ

4. 辞去（夕食をご馳走になり帰る） 夜

M. ドーモ アイガトゴワシタ ンマカッタ キュワ

サシカプイ ドーキューシェイト ノンデ

K. エー ンマカッタケー マタ コンカー

M. ハーイ アリガトゴワシタ ソンナラ

K. ゴチソノヨイ シチヨッデ

5 道でのあいさつ

朝

K. オーイ シゲ ワヤ ドケ イッカイ キュワ

M. エー キンペンチ ドッカ キマツチャオラン ブラブラ サンポドン スカイ

昼

K. ヨカ ヒーメッドツチャッド モー モドランカ シゴツカラ (チ)

M. モー モドッドン ハーモ ヘッタ

夜

K. シゲ ドケイッター コンバンワー

M. オヤ アスケイタ アスケイタデ モドイチャー

夕

K. モー モ ヨカコロヂャッド アガッド モー

M. ンー モドツテ モー ハヨ ダイヤメドン センナラネー (チ)

K. ダイヤメン シオケガ アッタロカイネー アイゲア

M. アッド ジュ ゴアッ

6 祝儀 (本家の長男の結婚を祝う) 午前

K. オメデトー ト_レカクガ ケツコン スットアッチネー モ キモチダケ

M. オカゲサマデ ヨカ ヒトオ モロデテ ヨカッタネー (チ)

アイガトゴワシ (チ) ンー

7 不祝儀 (隣人の妻の死を悔やむ) 夜

M. タイヘンデシタネー リョーコガ ユーナラナランジ ザンネンジャッタ

K. アー キテクェタネー ヨーゴツチューシタ アイガトゴワーイ

7 出産祝い (兄に初孫の誕生を祝う) 午前

M. オメデトー ハツマゴガ デキテ オトコンコデ ヨカッタニー

K. アイガトゴワーシ コイカラ マタ タノンモンド (チ)

8 病氣見舞い (入院している友人を見舞う) 昼

R. シゲアンサン ビョーキシテ タマガッテ キタガヨー (チ)

M. アリガトネ

R. イケンアッタ イケンアッテ ニューインシタ

M. ハラガ イタカッチネー デ キテミター モーチョーダッテ
シュジュツシタ

R. エー ソラ ヨカッタネー モーチョーグライナラ (M. オカゲサーデ ホ
ラ) モーチョーグライナラ マダ ヨカッタ デモ オロン キオ ツテテ ハ
ヨ タイインシテ モドッコンカネ

M. ハイ アリガトー トンチャカ ナカドン コラ

R. チットバッカイヤッドン マ キモチダケ

M. アリガトー ドーモ

II 依頼

1 物を借りる (隣家から梯子を借りる) 朝

- M. アキヨー ヘンジガネ アッチン ウカジェデ ヒットンダデ ヤネガ ヒット
ンダデ アゲン ハイゴオ カセンカ ハイゴガ ナカ
- K. ンー ハイゴガ ハイゴワ ドッカ アソコン マゴイエ アッデ モッテイカ
ンカ
- M. ナ モッテイド

2 依頼（街に行く隣人に買い物を頼む） 朝

- M. アキー ドッカ キュワ ケモンニ イクー
- K. アー キュワ ヒマヤッデ ナイカ チット コムンガアライ チョッ イタッ
コンナラ
- M. ナ ツイデン オイゲノ リンゴドン コッキクッデン デモ コッキクイエバ
エドン ルンバヤ イランダ チッドデ ー
- K. エー リンゴヤ イエ オ コッキテ キテクエンナラバ オラ

3 無心（親友に借金を頼む） 夜

- M. アキー メンドヤッドン コヤ ワイ ジェンノ スケテッ タテカエッ クェ
バ エドン サンマンバッカイ
- K. エー チットドマ フンナラ アラヘンドカイネ サゲッミロカイ アラ コ
ラ コイコバッカイ モッテイカンカ (チ)
- M. アリガト イコッデシタ タヒカッタ

III 指示・助言

1 指示・助言（剪定の仕事について指示・助言をする）

- K. エー シゲオ ワイゲン シェンテイニ ワイゲン シェンテイニ キタガ
イケンシテ シェンテイ スカイネ (チ)

- M. ンー マ オイガ コノ ヒトツバオ モー ウエオ チト コー マルシテ
クルット エドン
- K. エー ソイデ ヨカカ ソイノホガ ヨカカネー (チ) オイガ シタトデ
ヨカカ ヨカヤー シテクルッデ ホラ (チ)
- M. マタ テイサイデ タノンド

2 道案内 (隣町の者に道を教える) 昼

- M. エー サーワ ナカミョーショーガッコーニ ヨージガ アッタッドン
ドー イケバ ヨカゲナ
- R. アンナ コッカラ ズーット イブスキノ ホーニ イッテ モ 200メータ
ーグライ イッタトコイノ アノー ミギガワニ ノーキョーガ アルカラノ
ソノ トナリデスヨ (チ)
- M. ハイ ワカリマシタ アリガト

IV 陳情 (町長に道の排水工事を頼む)

- M. チョーチョサン オネガイガアッテ キタタッドン オゲ シタン スイロガ
モ シオガ クレバ オーシオニ ナレバ モ シオ ヤシキ アガッテキテ
ドーニモ ナランタイガ ナントカ ホー シテクイワ ナランケ
- K. エー ソライカン ニー ヨサンガ アレバ ドーカ ナッタッドン マタ
ミツミガ ドボクカノ ホーニナ (チ)
- M. デクレバ シオドキ ナランウチ タイフードキ ナランウチ シテクルーガ
アッタッドン
- K. ナラ ハヤメニ ユーテ ミモンガ (チ)
- M. ハイ オネガイ シマスネ

V 談判（犬の放し飼いをやめるように求める） 昼

- M. アキー ワー インニョ ハナラケーテ コラ オー オイゲヘン アセクッテ
シマウデ イカンガ ヤスク
- K. オイゲンタ ワガイエデ ウンドー サシエカタ ジャイガ
- M. アーモー インナ ヒキ ウンドーニ ナッチョッデ ヒッパッテ サイカンナ
モー ハナラカスト ナイモ カイモ シモーガ
- K. ンナラ ドーカ シェンナ ワー ホラ (チ)

VI 勧誘（電話で旅行に誘う） 夜

- M. モシモーシ オッタケー
- K. オッドー (チ)
- M. コンゲッノ スエン チョーナインノ バスリョコーガ アッチュガ イコー
イッション
- K. ドコジ イッタロカイ ソンタ (チ)
- M. フクオカンネー ダザイフ ジャッツオッタガ
- K. ダザイフカ ンー ソラ イカンナラニー ワガ イケバ (チ)
- M. イग्ガ フンナラ

VII 願望・許可（実家に帰りたいとの妻の申し出を許す） 昼

- R. オトーサン アンネー アン ワガイエン トーサンガ アン グワイガ
ワルナッタツデ イマカラ イタツミロカイ
- K. ソラ イカンニー ドッカ ハヨ モドッテー ミランナ ワイ ホラ (チ)
- R. ナー イタデクッデネー
- K. ヨー イタッケー

VIII おわび（借りた皿を割ったことを詫げる） 夜

- M. リョーコ コンマエワ アリガトー アー ツケモンノ モロタ サラオ
ウックウッタガヨ
- R. アラ モー アンタネー オカーササラヤッタラ ヨカガ サラー ズンバイ
アットゲンナ
- M. タカカ サラ チャットゴアッタガヨー ウンノ アッカッセエ アン
サラオ カンタンニ グワイタガタゴ
- R. オカーカ サラ ヤッタロヤー ヨカ サラチャ ナカッタド ヨカガー
チューター シェンデ
- M. アリガトー
- R. ズンバイ アッド サラワ
- M. ソイガ ソイガ スマンナ マー マー ベンショーワ スットオモトツデ
- R. ンニヤ ソゲン キオ ツカワンチ ヨカド

IX 買い物（靴屋で孫のズック靴を買う） 昼

- M. オイ キュワ オイゲン マゴガ クツ ホーゲ キタガ ミシエツミックレ
- K. エー マゴンコガ モー ガッケ イッゴッナッタカ ヨカ コガッコチャッタ
ドンニー コイ ミテミランカイ
- M. ドヒコバツカイ スイ シナケ コラ
- K. マー イロイロ アッドン コラ ニー タケトモ アイシ ヤヒカトモ
アイシ マー ヤドガ キータトデ ヨカトヨ ホラ (チ)
- M. チータ マケテクレ キュワ
- K. エー ワイガ コツチャッデ マケンナラバ ホラ

鹿児島県肝属郡垂水市（麓）対話資料 50代話者

I あいさつ

- 1 見送り（釣りに行く夫を見送る） 早朝
M コンナ サカナツイ イッタクツデ ネ。
K エ ドコセ ネ。
M サタセ イッタクツデ ヨ。
K エ ダイト イツ ト。
M アン シヤショノ ヒト トモダツガ ナンニンカ オツデ イツシヨ イ
ツタクツデ。
K ホンナ オソ ナル ネ。
M モドリヤ バンヤロ ネ。ン…
K ナイガ ツルツド カイ。
M シン マ テノ イオ ヤラ ネ。テノ イオ ヤラ マ ソ セモンガ ツ
ルツ テ。K エー ドツサイ ツツキテ ネ。ン バンノ オカズニ ス
ツ デ。
M バンノ オカズア マカセツ （テツテ）。（笑い）
- 2 迎え（釣りから帰った夫を迎える） タ
M オイ リョーコ モドツタ ド。
K イヤー ハヤカッタンジャナイ。
M キョヤ ツレンカッタ ガヨ。
K ア ソーナン。ン。セツカイ イッタ トネー。
M ン。アン チット ナンガ ツヨッセ ネ。
K アー ジャッタ ト。
M ン。ツレンカッタ ガヨ。
K エー ダレタ ネ。ホンナ…
M ダレタ モー。シツタイ ダレタ。
K マコテ タノシミニ シヨッタ テ。
M キョワ モー ショードーカイ トラン カ。
K ン。ソゲ スッコジャロ カイ。
M ソゲ シテクレ。キョワ モー ツレンカッタ デヨ。
K エー ホンナラ マタ コンド ネ。
M コンドワ ドツサイ ツツテクツ デ。

3 訪問（近所の家を訪問） 昼

M ヨー

G オー キタ カ。アガラン カ。

M エート ヨ。キョヤ ユーガタカイ チョット ノモー カイ オモッセ。
キョヤ ツゴー イケヤイ ト。

K ヨカ トヨ。ナイモ ヨージャー ネガ。バンセ ノモ カイ。ナラ。ホイ
ドモ キ ヨヤ ナイノ ナイノ ソーダン…

M チート ネ。エー ソダンニ ノッテ ホシーコトガ アイモンヤッ デ。

K ソン ゼンノ コッチャ ヤッセン ドネ。

M オマエニ ゼンノ コッチャ キタイ ショランノジャ。

K ジャッド カ。

M エート ネ。チート コドモン コッテ ネー。オマエノ チェ カリルゴ
アッド ガヨ。

K エー ソン オイデン デクルコトナラ ナンデン イワン カ。

M マー バンニ バンニ ノンナガラ カタイ ガ。

K ンー ナラ バンセ ヤッケ。

M ソー スッ デ。ジャ ネ。

K ホンナ マタ コン カ。

4 辞去（夕食をご馳走になり帰る） 夜

M ンー。ノンダ。マコテ ヨカ ゴチソー ヤッタ。アイガトゴジャイモシタ
ネー。

G イヤ モー ナンモ デケジ ネー。アン ムスコサンナ コラ キバレチ
イッチ クレ。

M ン マ チター シイ タタイテミランナラ。ガッツイ ヨカラン ホーコ
ーニ イ カ センカチ オモッセ チト シンパイナ モンデ ネ。

G ヤッパイ ネー。ウタナ イカン ド。ユー コト キカントキワ ウテ。
ウッセ ネー。イッカセ ヤランナ ソンタ タイバツジャ ナカ ド。

M ジャド ネ。マ アノ メデ モノイガ ナラン トッフ ソン セナ ヨ。
ソンホ ーガ ヨカ ガ。

M マー デモ オッサンノ リョーリワ ワッゼ オイシカッタ ヨ。

G アー ジャッタ カ。ンー マタ…

M マタ ソツー サゲッセ クッデ。

G キオツケッセ モドイ ヨ。ジャネ。ドーモ。

5 道でのあいさつ

(朝)

M オー オハヨー。

G オー ゲンキ カー。

M ゲンキヤッ ド。オマエ メズラシー ネ。イケナ コッ カヨ。

G マー ボツボツ ヤッチョイ ド。

M ンー マタ タマニャー アソビ デテコン カ。

G オマエモ ネー。

M ンー ジャー ネー。

(昼)

M オイ オヤットサー ネー。

G オー オー。

M ケサモ イキヨッタ ネー。

G オー カタイコモ ネー ガヨー。

M カタイコモ ネー ネ。

G キョーワ シゴトチャ ヤスミ カ。

M ジャッド ヒルカイヤ チョット ヨージガ アッセ…。

G ン マ ダレンゴ キバレ ヨ。

M ン ジャッ ド。

(夜)

M オヤットサー ネ。

G キョーワ モー サンドメジャガ コラ チョッチ サミー ナッ キタ。

M サミー ナッ キタ。

G ソツー ソツー ノモーカイチ オモッセ。

M イッペン ノン イコ カイ。

G ヨカ ネー。

M ナラ イマカー イッ ガ。

G ジャッド。

M アー デンワ セン カ。

G オー オー。ワカッタ。ホンナ イコ カ。

(夕方)

G オー オヤットサー ネー。

M オツカレサン。

G マタ オータ ネー。
 M キョヤ ヨンドメ ヤッド ガ。
 G キョヤ シゴトヤ ドコセ ヤッタ カ。
 M キョヤ マ アイヤッタ。ゲンバガ ネ。タカトーゲ ヤッタ。
 G モ サミッセ サミッセ。
 M ユガ フッタ ドガ。
 G ンー チライ チライ シヨッタ。
 M サミー デ。ホラ。カゼガチ ヒカンゴ。
 G ジャッ ド。ンー ナコチ ガタガタ フルエット ガヨ。
 M ジャロ。

6 祝儀（本家の長男の結婚を祝う） 午前

G オハヨーゴザイマス。
 K オー。オハヨー。ヨ キックレタ ネ。
 G コンドワ アノ タローガ ゴゼンケワ…
 K イヤイヤ ドーモ ナ。
 G オメデトーゴザイマシタ。
 K ヤット ナ アタイгентモ（ン）モロガ ナイゴト ナッタガ オー。
 G ヨカ ヨメジョ モロテ。（オー ホント）ヨカッタ ナー。
 K ヨカ ヨメジョガ ホンナゴテ キヤッタ ガ。
 G コデ アタイモ モー コイデ シンパイ イランナ コワ。
 K モー ナンモ ナイモ シンパイワ イラン。ヨカ ヨメサンジャ。

7 不祝儀（隣人の妻の死を悔やむ） 夜

G コンバンワー。
 K ハイ。
 G コンタピワ モー ホント トツゼンナコッテ…
 K ハイ。ハイモー…
 G ゴシューショーサマデゴザイマス。
 K イヤ モー ホントアリガトーゴザイマス。ハイ ハヤカシタ。
 G ナイ イケンシタ トカ。
 K ンー ヤッパイ ケツアツガ タケッセーデス ネー。デー ノーコーソク
 デデス ネ。ノーコーソクデシタ。モー アタイドモ ビックリシモシタ。
 G トッカマエ チョット アノ オサシド、ン、ア、アイシ チョコット ユ
 ーガタ ハナシ シタ バッカイ ヤッタドン ナー。
 K アイ モー ワッセイ ゲンキヤッタタンドンカラ モー…。キューニ ヤ

シタデヤ ナー。タマガイモシタ アタイドンモ。

G コーケツアツバツカイヤ。クスイヤ ノンジャイ ヤシタ トヤ。

K クスイヤノンジャイヤッタドンカラ。ヤッパイ ワカラン ワカラン ドナ。
コン ビョキワ。ハイ。

G ナンチュー イュー ユーゴツガ ナイガ (オー) アー マ ナントカ コ
ドモンシ ア アノ ガッコー ソツギョー ショルガ ホント タイヘン
ヤッド ナー。

K アマ イマカラガ マタ コラ キバランナ イカンガチテ ヒト カゾク
シテ カタイカタ ゴワシタ。

8 出産祝い (兄に初孫の誕生を祝う) 午前

T ヨカッタ ネー。(オー) ドツチダッタ。オトコダッタ。オンナダッタ。

M オナゴンコデ モー クレモ セマツ オイ コロ ホラ デキッ セ。ワ
ッゼ モ ゼ ゾ。

T ニーチャンニ ニチョッター。

M イヤ チーター ネー。カーチャンノホーニ ニチヨイゴツ アッ ド。

T カーチャンニ ニテタカラ ヨカッタ ネー。アンシンシタ ヨ。

M ハラ ホンナコッ イッセ。(笑い) イヤ ネー。ホント メガ パッチリ
シテ モ ゼ コジャ。

T ウラヤマシカ。

M デモ ネー。チョット ネ。ヨコハマノホーエ スンジョラモンヤデ ネー。
アトワ マ ミガナルト ネ。マ トット ミニ イカンナー ヨー。

T サビシカ ネー。ジャー。

M ンー モー ムスコ クレタヨーナモンヤッデ。アスコワ。

T アー デモ トキドキ…

M イカンナ ヨー。ン コンド ネー。フクシマニ ミケ イットコジャ。マ
アノ カオ ミケ イカンナー ヨ (タノシミニ) ン マ ヨカッタ ガ。

9 病氣見舞い

①男同士

G オーイ ケガオ シタチ ネー。

M ヨー アー ガツツイ アツチャコッチ イテ ガヨ。

G ドコオ シタ トヨ。ミセン ネ。

M コン フトモモカ シタノホー。ネゴテガ カカル トコジャ。

G アラ ソー カ。ナイカデ ウッタ トカ。

- M イヤ アノ チョッチ ネー。アノ ビワノキニ ノボッチョイ トキ ク
リッタン ニ イッタ ガヨ。
- G ヒッチャイ ヒッチャイタダロー。(ヨー) キカラ ヒッチャイゲタ トカ。
ソイワ イカンカッタ ネー。
- M チョード クギガ アッセ ソケ ガツンテ アタッセ…
- G ンー ヤ ソイ イタカッタ ガ。
- M ン ヤ ホデ…。ションベン イキカタガ モー デケンジ コワ。
- G オー ソヤ ソヤ フジユー スイ ネー。ンヤ ソン ケガオ シタッチ
キータ モンヤデ ホラ ドコン ビョーインカ キーテキタドンカラ
ハー モー ヨージ ヨーセイ ヨー。
- M ドーモ ネー。ゴジュースギ…
- G コンタ ヤ ツマランモン ヤッドンカラ タモツテクレ。モツテキタデ
タモツ…
- M インヤ コンナ キオツコーサセッセ。
- G ホンナ コイカラ シゴチ イカニヤナランデ モ コイデ アノ モドッ
デヨ。 ホンナコテ コヤ ヨージョー セイ ヨ。
- M オ イットキャ ハタケシゴトモ デケンデ ヤツパ。
- G ン ユックイト アノ ナオスコッガ タイセツジャ。
- M サンキュー ネー。
- G ナ モドッデ ネ。キオツケテ ネ。ハイ。
- M ハイ アイガトゴワシタ。

②女同士

- K コンニチワ。ダイジョーブ。
- T ン。ダイジョーブ ダイジョーブ。テオ コッセツシテ イタカッタ。
- K ネー ビックイ シタ。マコテー。
- T シンパイカケテ ゴメン ネー。
- K イケナフーカイヤロチ オモツテ。マー ゲンキワ ゲンキソーヤ ネー。
アンシン シタ。ドシコバツカイ ニューイン スット。
- T ソーヤ ネ。ニカゲツバツカイ ヤロ カ。
- K ガンバツテ ネ。

(中略)

- K カエツテ ゲン ネ。イヤ ホント チット ヨ。
- T ワルカー。
- K デ アンタガ スッナ クダモノ チョット コーテキタ デ。アトデ タ
モツテ ネ。

T アイガト。

K マタ コエヤセンケーチ オモッテ。

T アリガト ネー。

K ハーイ。

T キオツケテー。ヨージョー シテ ネー。ジャー マタ。ハーイ。

科学研究費補助金成果報告書
平成17～18年度基盤研究(C)
課題番号：17520301

奄美諸島方言と南九州方言における
疑似標準語成立過程の対比的研究

平成19年3月31日 発行
研究組織：町 博光（研究代表者、広島大学大学院）
崎村弘文（研究分担者、久留米大学文学部）
有元光彦（研究分担者、山口大学教育学部）

発行：広島大学大学院日本語教育学講座(町研究室)
〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1
tel 082-424-6870（町研究室）
Eメール：hmachi@hiroshima-u.ac.jp